


県営住宅越殿団地工コ改善工事（建築）

図面リスト

NO.	図面名称	縮尺	NO.	図面名称	縮尺	NO.	図面名称	縮尺
A-01	改修工事特記仕様書（1）	——	A-20	【改修前】・【改修後】北側立面図	1:100	A-39	【改修前】・【改修後】1階床伏図	1:100
A-02	改修工事特記仕様書（2）	——	A-21	【改修前】・【改修後】東側立面図・西側立面図	1:100	A-40	【改修前】・【改修後】2～4階床伏図	1:100
A-03	改修工事特記仕様書（3）	——	A-22	【現況】南面外壁劣化部参考図（1）・（2）	1:100	A-41	【改修前】・【改修後】1階床伏図	1:100
A-04	改修工事特記仕様書（4）	——	A-23	【現況】東・西・北面外壁劣化部参考図	1:100	A-42	【改修前】・【改修後】2・3階天井伏図	1:100
A-05	改修工事特記仕様書（5）	——	A-24	【現況】西階段壁劣化部参考図	1:100	A-43	【改修前】・【改修後】4階天井伏図	1:100
A-06	改修工事特記仕様書（6）	——	A-25	【現況】東階段壁劣化部参考図	1:100	A-44	【改修前】・【改修後】1階建具配置図	1:100
A-07	改修工事特記仕様書（7）	——	A-26	【改修前】・【改修後】断面詳細図Ⅰ	1:50	A-45	【改修前】・【改修後】2～4階・屋上建具配置図	1:100
A-08	改修工事特記仕様書（8）	——	A-27	【改修前】・【改修後】断面詳細図Ⅱ	1:50	A-46	【改修前】建具表	1:100
A-09	改修工事特記仕様書（9）	——	A-28	【改修前】平面詳細図Ⅰ	1:50	A-47	【改修後】建具表	1:100
A-10	現況配置図 付近見取図 建物概要	1:150	A-29	【改修前】平面詳細図Ⅱ	1:50	A-48	【改修後】キッチン参考図	1:20
A-11	【改修後】配置図 工事概要	1:150	A-30	【改修後】平面詳細図Ⅰ	1:50	A-49	【改修後】ユニットバス参考図	1:20
A-12	【改修前】仕上表	——	A-31	【改修後】平面詳細図Ⅱ	1:50	A-50	改修部分軸組図・配筋詳細図 【改修後】框受基礎詳細図 既設床・壁貫通孔補強要領	1:30
A-13	【改修後】仕上表	——	A-32	【改修前】展開図Ⅰ	1:50	A-51	【改修後】部分詳細図	1:10
A-14	【改修前】・【改修後】1階平面図	1:100	A-33	【改修前】展開図Ⅱ	1:50	A-52	【既存】ポンプ室撤去図 【既存】受水槽基礎撤去図	1:30 1:100
A-15	【改修前】・【改修後】2・3階平面図	1:100	A-34	【改修前】展開図Ⅲ	1:50	A-53	【新設】受水槽基礎 平面図・断面詳細図	1:30 1:50
A-16	【改修前】・【改修後】4階平面図	1:100	A-35	【改修後】展開図Ⅰ	1:50	A-54	仮設計画配置図(参考)	1:150
A-17	【改修前】・【改修後】屋上階平面図・PH屋根伏図	1:100	A-36	【改修後】展開図Ⅱ	1:50	A-55	仮設計画断面図(参考)	1:50 1:100
A-18	【改修前】・【改修後】屋上部分詳細図	1:20	A-37	【改修後】展開図Ⅲ	1:50			
A-19	【改修前】・【改修後】南側立面図	1:100	A-38	【改修後】展開図Ⅳ	1:50			

(有)NICUX設計工房

3 防水改修工事 4 アスファルト防水 [3.3.2~5] [表3.3.3~10]	既存下地の処理 [3.2.6] 補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示 POS工法及びPOSII工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とした立上り部等の処理 ※改修標準仕様書3.2.6(4) (f) (g) ①~③による ※改修標準仕様書3.2.6(4) (f) (g) ①~③による 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり、丸理の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部の納まり部の処理 ※図示による。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する。	3 防水改修工事 屋根保護防水 防水層の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>断熱材</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・P2A</td> <td>・A-1 ※A-2 ・A-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラット ヤーンクロス ※JIS R 1250</td> <td>・乾式保護材 ・コンクリート</td> </tr> <tr> <td>・P1B</td> <td>・B-1 ※B-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>押え ・れんが押え</td> </tr> <tr> <td>・P2A1</td> <td>・A1-1 ※A1-2 ・A1-3</td> <td></td> <td>(材質) ※ JIS A 9521による押出 法ポリスチレンフォーム 断熱材3種aA (スチレン等 付き)</td> <td></td> <td>※フラットヤーン クロス (70g/m程度)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・P1B1</td> <td>・B1-1 ※B1-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.5及び表3.3.6による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.4による 平場の保護コンクリートの厚さとして仕上げ として仕上げ ※水下 80mm以上 ・床タイル張り ※水上 60mm以上 ・乾式保護材 商業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形し、オートクレープ養生した もの 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したものを (品質・性能) <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類・規格</th> <th>商業系 パネルI類 (寒冷地仕様)</th> <th>商業系 パネルII類 (一般地仕様)</th> <th>金属複合板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>厚さ(mm)</td> <td>幅(mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>寸法の許容差</td> <td>厚さ：+10%、-5%、幅：±1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出荷時の含水率</td> <td>厚さにおいて10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>曲げ強さ・曲げモジュール(N・cm)</td> <td>凍結融解完了時 400以上 (300)</td> <td>凍結融解完了時 320以上 (200)</td> <td>凍結融解完了時 250以上 (300)</td> </tr> <tr> <td>吸水率(%)</td> <td>20以下</td> <td>20以下</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>吸水による長さ変化率(%)</td> <td>0.07以下</td> <td>0.07以下</td> <td>0.01以下</td> </tr> <tr> <td>難燃性</td> <td>不燃</td> <td>不燃</td> <td>表面材は不燃</td> </tr> <tr> <td>耐凍結融解性能</td> <td>曲げ強さ、モジュール凍結融解完了時の試験サイクル後、 著しい割れや剥離がなく、外観上異常がないこと</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性能</td> <td>質量500g(商業系パネルI類は 1,000g)のおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。</td> <td>質量500gのおもりを高さ1.0m から試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以下かつ加 圧時の最大変形量4/100以下</td> <td>質量500gのおもりを高さ1.0m から試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以上</td> </tr> <tr> <td>剛性(E×I)</td> <td>スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重 720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 試験方法 1) 寸法の測定方法 (厚さ) 供試体の周辺から20mm以上内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を 求めてパネルの厚さとする。 (幅) 供試体を平らな面に置き、供試体のほぼ中央1箇所の幅寸法をJIS B 7512「鋼製巻尺」に規定する 目量が1mmの1級コンベックスルーール又は、JIS B 7516「金属直線直尺」に規定する目量が1mmの1級直 尺を用いて測定する。 2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体 とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からス パン中央全幅に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部の たわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、 300サイクル完了後の合計4項目にわたって測定する。(商業系パネルI類は200サイクルまでとする。)な お、荷重を加える前の平均速度は1〜3分間で予想最大荷重に達する程度とする。 3) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。 4) 難燃性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。 5) 吸水による長さ変化率試験は、試験体(幅40mm×長さ160mm×厚さ)を乾燥機に入れ、その温度を 60±3℃に保ち24時間経過した後取り出してJIS K 8123「塩化カルシウム(試験)」に規定する塩化カ ルシウム又は JIS K 1464「工業用乾燥剤」に規定する品目に適合するシリカゲルで調整したデシケ タに入れ、常温まで冷却する。次に、試験片の縦線間隔が140mmになるように縦線を刻む。 その後、1/150mm以上の精度をもつコンパレータを用いて縦線間の長さを測定し、それを基準(L1) とする。次に試験片の長さ方向を水平に立てて、その上端が水平平均30mmとなるように保持して、	工法	種別	施工箇所	断熱材	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3				※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラット ヤーンクロス ※JIS R 1250	・乾式保護材 ・コンクリート	・P1B	・B-1 ※B-2					押え ・れんが押え	・P2A1	・A1-1 ※A1-2 ・A1-3		(材質) ※ JIS A 9521による押出 法ポリスチレンフォーム 断熱材3種aA (スチレン等 付き)		※フラットヤーン クロス (70g/m程度)		・P1B1	・B1-1 ※B1-2						分類・規格	商業系 パネルI類 (寒冷地仕様)	商業系 パネルII類 (一般地仕様)	金属複合板	寸法(mm)	厚さ(mm)	幅(mm)		寸法の許容差	厚さ：+10%、-5%、幅：±1%			出荷時の含水率	厚さにおいて10%以下			曲げ強さ・曲げモジュール(N・cm)	凍結融解完了時 400以上 (300)	凍結融解完了時 320以上 (200)	凍結融解完了時 250以上 (300)	吸水率(%)	20以下	20以下	1以下	吸水による長さ変化率(%)	0.07以下	0.07以下	0.01以下	難燃性	不燃	不燃	表面材は不燃	耐凍結融解性能	曲げ強さ、モジュール凍結融解完了時の試験サイクル後、 著しい割れや剥離がなく、外観上異常がないこと			耐衝撃性能	質量500g(商業系パネルI類は 1,000g)のおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。	質量500gのおもりを高さ1.0m から試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以下かつ加 圧時の最大変形量4/100以下	質量500gのおもりを高さ1.0m から試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以上	剛性(E×I)	スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重 720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性			既存下地の処理 [3.2.6] 地下補修の工法 ※図示 木材折曲げ形の木の取付方法 ※図示 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法
	工法	種別	施工箇所	断熱材	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																											
・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3				※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラット ヤーンクロス ※JIS R 1250	・乾式保護材 ・コンクリート																																																																												
・P1B	・B-1 ※B-2					押え ・れんが押え																																																																												
・P2A1	・A1-1 ※A1-2 ・A1-3		(材質) ※ JIS A 9521による押出 法ポリスチレンフォーム 断熱材3種aA (スチレン等 付き)		※フラットヤーン クロス (70g/m程度)																																																																													
・P1B1	・B1-1 ※B1-2																																																																																	
分類・規格	商業系 パネルI類 (寒冷地仕様)	商業系 パネルII類 (一般地仕様)	金属複合板																																																																															
寸法(mm)	厚さ(mm)	幅(mm)																																																																																
寸法の許容差	厚さ：+10%、-5%、幅：±1%																																																																																	
出荷時の含水率	厚さにおいて10%以下																																																																																	
曲げ強さ・曲げモジュール(N・cm)	凍結融解完了時 400以上 (300)	凍結融解完了時 320以上 (200)	凍結融解完了時 250以上 (300)																																																																															
吸水率(%)	20以下	20以下	1以下																																																																															
吸水による長さ変化率(%)	0.07以下	0.07以下	0.01以下																																																																															
難燃性	不燃	不燃	表面材は不燃																																																																															
耐凍結融解性能	曲げ強さ、モジュール凍結融解完了時の試験サイクル後、 著しい割れや剥離がなく、外観上異常がないこと																																																																																	
耐衝撃性能	質量500g(商業系パネルI類は 1,000g)のおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。	質量500gのおもりを高さ1.0m から試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以下かつ加 圧時の最大変形量4/100以下	質量500gのおもりを高さ1.0m から試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以上																																																																															
剛性(E×I)	スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重 720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性																																																																																	
防水改修フロー及び数量 ・既存保護層の補修及び処置 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">防水面調査(施工数量調査)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ひび割れ部補修</th> </tr> <tr> <th>アスファルト防水 工法(補修)</th> <th>ひび割れ部補修 (幅2mm以下)</th> </tr> <tr> <td>m</td> <td>m</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th colspan="2">欠損部改修</th> </tr> <tr> <th>ポリマーセメント モルタル補修</th> <th>ポリマーセメント モルタル補修</th> </tr> <tr> <td>m</td> <td>m</td> </tr> <tr> <th colspan="2">浮き部補修</th> </tr> <tr> <th>接着剤の塗布 (幅2mm以上)</th> <th>接着剤の塗布 (幅2mm以上)</th> </tr> <tr> <td>m</td> <td>m</td> </tr> <tr> <th colspan="2">げいり部補修</th> </tr> <tr> <th>アスファルト防水 工法(補修)</th> <th>ポリマーセメント モルタル補修</th> </tr> <tr> <td>m</td> <td>m</td> </tr> <tr> <th colspan="2">既存目地欠損部補修</th> </tr> <tr> <th>アスファルト防水 工法(補修)</th> <th>ポリマーセメント モルタル補修</th> </tr> <tr> <td>m</td> <td>m</td> </tr> <tr> <th colspan="2">既存目地欠損部補修 (既存目地)</th> </tr> <tr> <th>アスファルト防水 工法(補修)</th> <th>ポリマーセメント モルタル補修</th> </tr> <tr> <td>m</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> シーリング補修 シーリング再充填工法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>平場のモルタル塗り</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・S-C1</td> <td></td> <td></td> <td>・床塗り ・下地モルタル塗り</td> <td>モルタル塗厚 ※7mm以下</td> </tr> </tbody> </table>	防水面調査(施工数量調査)		ひび割れ部補修		アスファルト防水 工法(補修)	ひび割れ部補修 (幅2mm以下)	m	m	欠損部改修		ポリマーセメント モルタル補修	ポリマーセメント モルタル補修	m	m	浮き部補修		接着剤の塗布 (幅2mm以上)	接着剤の塗布 (幅2mm以上)	m	m	げいり部補修		アスファルト防水 工法(補修)	ポリマーセメント モルタル補修	m	m	既存目地欠損部補修		アスファルト防水 工法(補修)	ポリマーセメント モルタル補修	m	m	既存目地欠損部補修 (既存目地)		アスファルト防水 工法(補修)	ポリマーセメント モルタル補修	m	m	種別	施工箇所	厚さ	平場のモルタル塗り	立上り部の保護	・S-C1			・床塗り ・下地モルタル塗り	モルタル塗厚 ※7mm以下	可とう工ボキシ樹脂 [4.2.4] 品質性能等 比重：表示値±0.10、押出し性：60秒以下 スランプ：3mm以下、加熱減量：5%以下 引張強さ ・常温物性1.0N/mm ² 以上、低温物性0.5N/mm ² 以上、加熱劣化1.0N/mm ² 以上 伸び：常温物性30%以上、低温物性30%以上、加熱劣化30%以上 引張接着性 最大引張応力：常温物性1.0N/mm ² 以上 破断時の伸び：常温物性10%以上 1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 2) 対象とする被着体を浸さず、かつ周囲を汚損しないこと。 3) 常温・常温(温度5~35℃、湿度45~85%)において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月 保存した後であっても、上記品質性能等の規定に適合していること。 試験方法 (イ) 試験室の状態：温度23±2℃、湿度50±5%を標準状態とする。 (ロ) 試験体寸数：3個 (ハ) 試験体の作り方：標準状態で試験室に保管した主剤及び硬化剤を、適切な容器に製造所の 定める割合で採取し3分間十分に混練する。 (ニ) 比重：JIS A 1439「建築用シーリング材の試験方法」の5.11 (ホ) 押出し性：JIS A 1439の5.14(試験用カートリッジによる押出し試験) (ヘ) スランプ：JIS A 1439の5.1 (ト) 加熱減量及び試験 1. 試験器具 (1) 時計皿：2枚(直径75mm) (2) 恒温器：JIS K 6257「加硫ゴム及び熱可塑性ゴム-熱老化特性の求め方」の4.3試験方 法の表1に規定する促進老化試験A法のAA-2強制循環形熱老化試験機(積層式) (キヤ-式老化試験機ともいう。)又はこれに準じた装置。 (3) はかり：秤量200g、感量1mg 2. 試験方法 (1) 2枚の時計皿の質量(M0)を測定。 (2) 一方の時計皿に試料を直径約60mm、厚さ約2mmになるように塗りつけ、残りの時計 皿でふたをして、直ちにその質量(M1)を測定。 (3) ふたを取り除いて、標準状態で14日間静置。 (4) 80±3℃に調節した恒温器中で336時間(14日間)加熱。 (5) 加熱後、恒温器から取り出し、標準状態で4時間静置し、再び残りの時計皿でふた をして、その質量(M2)を測定。 3. 加熱減量は、次の式によって計算し、平均値とする。 $L = \frac{M1 - M2}{M1 - M0} \times 100$ L：加熱減量(%) M0：2枚の時計皿の質量(mg) M1：加熱前の試料と2枚の時計皿の質量(mg) M2：加熱後の試料と2枚の時計皿の質量(mg) (チ) 引張強さ：JIS K 6251「加硫ゴム及び熱可塑性ゴム-引張特性の求め方」に準ずる1号ダ ンペルを用い、引張速度は200mm/minとする。 (リ) 伸び：JIS K 6251に準ずる。1号ダンペルを用い、引張速度は200mm/minとする。 (ス) 引張接着性：JIS A 1439の5.20 (ル) 標準状態での試験：試験体を標準状態で14日間養生後、引張強さ、伸び、引張接着性を測定。 (ロ) 低温での試験：試験体を標準状態で14日間養生後、0±3℃に調節した恒温器に6時間保存 後、恒温室内にて引張強さ、伸びを測定。 (ワ) 加熱劣化試験：試験体を標準状態で14日間養生後、80±3℃に調節した恒温器内に14日間放 置後、標準状態に戻して引張強さ、伸びを測定。																																	
防水面調査(施工数量調査)																																																																																		
ひび割れ部補修																																																																																		
アスファルト防水 工法(補修)	ひび割れ部補修 (幅2mm以下)																																																																																	
m	m																																																																																	
欠損部改修																																																																																		
ポリマーセメント モルタル補修	ポリマーセメント モルタル補修																																																																																	
m	m																																																																																	
浮き部補修																																																																																		
接着剤の塗布 (幅2mm以上)	接着剤の塗布 (幅2mm以上)																																																																																	
m	m																																																																																	
げいり部補修																																																																																		
アスファルト防水 工法(補修)	ポリマーセメント モルタル補修																																																																																	
m	m																																																																																	
既存目地欠損部補修																																																																																		
アスファルト防水 工法(補修)	ポリマーセメント モルタル補修																																																																																	
m	m																																																																																	
既存目地欠損部補修 (既存目地)																																																																																		
アスファルト防水 工法(補修)	ポリマーセメント モルタル補修																																																																																	
m	m																																																																																	
種別	施工箇所	厚さ	平場のモルタル塗り	立上り部の保護																																																																														
・S-C1			・床塗り ・下地モルタル塗り	モルタル塗厚 ※7mm以下																																																																														

(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大匠登録第168674号 讃岐英夫	設 計 者 1級建築士 大匠登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫	NOTE: _____ _____ _____	SCALE _____ DATE 260300 DRAW _____ CHECK _____ CHIEF _____	TITLE 県営住宅越段団地エコ改善工事(建築) DR. NAME 建築改修工事仕様書(2)	DR. NO. A-02
	<div style="text-align: right;">  </div>					

4-1 外壁改修工事（共通事項）

Table with 2 columns: Item No. (4, 5, 6, 7) and Description. Item 4: エポキシ樹脂モルタル [4. 2. 4]. Item 5: ポリマーセメントスラリー [4. 2. 4]. Item 6: 吸気調整材 [4. 3. 5]. Item 7: 既製調合モルタル [4. 3. 5].

4-2 外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）

Table with 2 columns: Item No. (1, 2, 3, 4) and Description. Item 1: ひび割れ部改修工法 [4. 1. 4]. Item 2: 欠損部改修工法 [4. 2. 4, 8]. Item 3: 浮き部改修工法 [4. 1. 4]. Item 4: 外壁複合改修工法 [4. 3. 11~16].

4-4 外壁改修工事（タイル張り仕上げ外壁）

Table with 2 columns: Item No. (4, 5, 6) and Description. Item 4: 浮き部改修工法 [4. 1. 4]. Item 5: 目地改修工法 [4. 1. 4]. Item 6: 外壁複合改修工法 [4. 5. 1].

4-5 外壁改修工事（塗仕上げ外壁）

Table with 2 columns: Item No. (1, 2, 3, 4, 5) and Description. Item 1: 既存塗膜等の除去, 下地処理及び下地調整 [4. 5. 4]. Item 2: 下地調整材 [4. 5. 2]. Item 3: 仕上塗材仕上げ [4. 1. 5]. Item 4: マスチック塗材塗り [4. 1. 5]. Item 5: 外壁用塗膜防護材塗り [4. 1. 5].

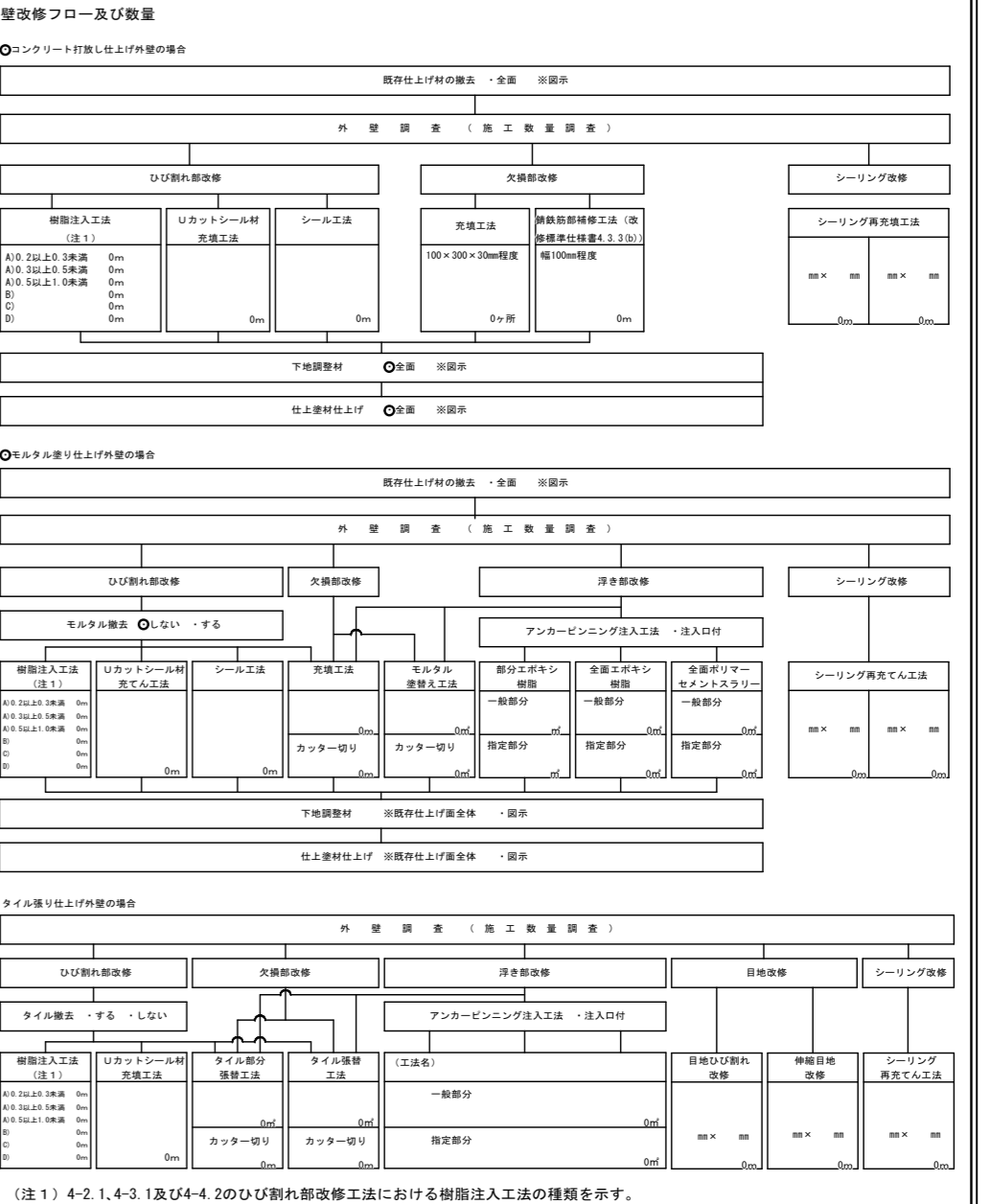


Table for '5 建具改修工事' (Furniture Renovation Work). Columns: Item No., Description, and Details. Includes items like 改修工法, 防火戸, 建具見本の製作, etc.



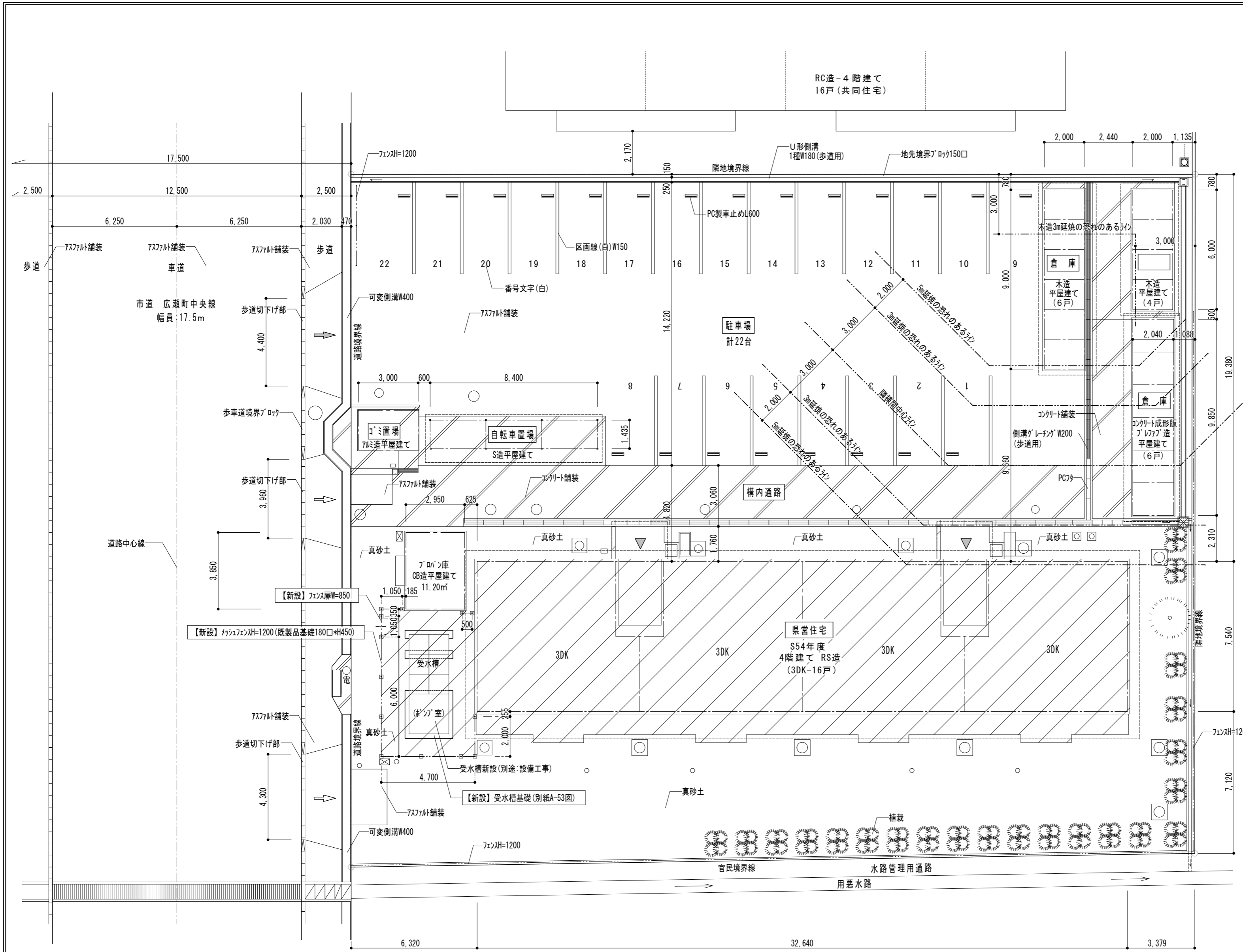
Project information form including: (有)MIEUX設計工房, 1級建築士事務所, 鳥取県知事登録第07-561号, 設 計 者: 1級建築士 大匠登録第168674号, 構造設計 1級建築士 第2822号, 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2, TEL:0858-48-1003, FAX:0858-26-7570, 鳥取県 令和7年度 中部環境建築局, SCALE, DATE: 260300, DRAW, CHECK, CHIEF, TITLE: 県営住宅越団地エコ改善工事（建築）, DR. NAME: 建築改修工事仕様書（3）, DR. NO.: A-03

Form for construction project documentation, including sections for interior renovation (内装改修工事), exterior renovation (外装改修工事), and seismic reinforcement (耐震改修工事). The form contains various tables for material specifications, construction methods, and testing procedures.



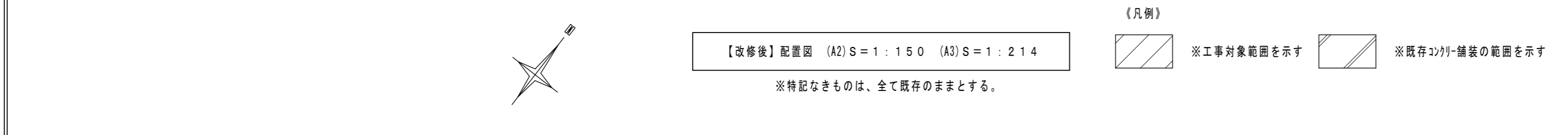
<p>8-3 耐震改修工事（鉄骨工事）</p> <p>5 溶融亜鉛めっき高力ボルト [8. 2. 9] [8. 13. 8] [8. 20. 5]</p> <p>6 普通ボルト [8. 13. 2] (7. 2. 3)</p> <p>7 アンカーボルト (7. 2. 4) (7. 3. 2) (7. 10. 3)</p> <p>8 溶接材料 [8. 2. 10]</p> <p>9 スタッド [8. 2. 11]</p> <p>10 製作精度 [8. 13. 3]</p> <p>11 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験 [8. 15. 3]</p> <p>12 仮組 [8. 13. 10]</p> <p>13 高力ボルト接合</p> <p>14 溶接接合 [8. 15. 4. 7]</p> <p>15 入熱、パス間温度の溶接条件</p> <p>16 溶接部の試験 [8. 15. 12]</p> <p>17 耐火被覆 [8. 18. 2-7]</p> <p>18 建方精度 (7. 10. 2)</p>	<p>セットの種類 ※1種 (F81相当) 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 ・大径認定を受けた内容による ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・構造図による 摩擦面の処理 ※プラスト処理（表面粗度50μmR以上）又はりん酸塩処理 ・構造図による すべり試験の実施 ※すべり係数試験 ・すべり耐力試験 試験方法等 ※構造図による すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.14.2(1)(7)又は(4)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと</p> <p>ボルト及びナットの材料等 ・標準仕様書 表7.2.3 (JIS付属書) 又は次による ボルトの規格は、JIS B 1180とする。ボルトの種類を呼び径六角ボルト又はねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。ナットの規格は、JIS B 1181とする。ナットの種類は、六角ナットとし、材料は鋼とする。 座金 ※JIS B 1256による ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・構造図係合事項（鉄骨標準図）1-1縁端距離及びボルト間隔による ・構造図による</p> <p>適用 ・構造用アンカーボルト セットの種類 (JIS B1220) ・ABR400 ・ABR490 形状、寸法 ※構造図による ・建方用アンカーボルト 種類 ・SS400 ・標準仕様書7.4.2以外のアンカーボルト 適用箇所 ※ 図示による () 種類SS400 アンカーボルト及びナットのねじの交差域クラス及び仕上げの程度 ※標準仕様書 表7.2.3による ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ※構造図による</p> <p>・改修標準仕様書8.2.10 (1)(2)による ・構造図による</p> <p>種類等 径(呼び名) 長さ(呼び長さ) mm 使用箇所 ・16φ ・80 ・100 ・120 ・19φ ・80 ・100 ・130 ・150 ・22φ ・80 ・100 ・130 ・150</p> <p>鉄骨の製作精度は、JASS 6 付則 6[鉄骨精度検査基準]に加えて、次による。 通しダイヤグラムの突合せ継手の食い違いの寸法 ・H12建舎第1464号第二号(2)による ・構造図による 食い違い、仕口のずれの検査方法及び補強方法 ・「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による ・構造図による</p> <p>試験の要領 ※構造図による</p> <p>仮組を行う範囲 ・構造図による</p> <p>スプライスプレートの材質 ※鋼材の種類及び引張強さによる区分は母材と同等とする フラワープレートの材質 ※SS400とする</p> <p>開先の形状 ※構造図係合事項(5) 3. 溶接継手の種類別開先標準による ・構造図による スカラップの形状 ※構造図係合事項(6) 5. 鉄骨溶接工(3)による ・構造図による エンドタブ・裏あて金 ※鋼材の種類及び引張強さによる区分は母材と同等とする 鋼製エンドタブの切断する部分 ※全て () 完全溶込み溶接部の余盛り高さ ※(社)日本建築学会「JASS 6鉄骨工事」 付則6[鉄骨精度検査基準] 付表3[溶接]による</p> <p>鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ※構造図係合事項による ・構造図による 適用箇所 ※柱、梁、プレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部 ・構造図による</p> <p>平12建舎第1464号第二号に関する外観試験方法等 ・「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 突入検査による ・抜き取り検査1 ※抜き取り検査2 JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験方法等 ・JASS 6 付則 6 [突入検査] 6. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜き取り箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準仕様書7.6.13による補修を行い、再試験する。 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 表7.6.2-4</p> <p>・工場溶接の場合 ※全数 ・工事現場溶接の場合 ※全数</p> <p>種類及び性能 試験項目 材料・工法 性能(耐火時間) 適用箇所(部位・部分)</p> <p>・耐火材吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・ () ・ () ・耐火板張り ・繊維混入けい酸カルシウム板 ・ () ・ () ・耐火材巻付け ・高耐熱ロックウール ・ () ・ラス張りモルタル塗り 材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする</p> <p>※(社)日本建築学会「JASS 6鉄骨工事」付則6[鉄骨精度検査基準] 付表5[工事現場]による</p>	<p>8-3 耐震改修工事（鉄骨工事）</p> <p>19 アンカーボルトの保持及び埋込み工法 [7. 2. 4] [7. 10. 3]</p> <p>20 錆止め塗装 [8. 17. 2-4]</p> <p>20 溶融亜鉛めっき工法(主要構造及び構造耐力上主要な部分に限る) [8. 20. 4]</p> <p>1 あと施工アンカー [8. 2. 4]</p> <p>2 穿孔前の埋込配管等の検査 [8. 12. 4]</p> <p>3 あと施工アンカーの試験 [8. 12. 7]</p> <p>4 シアコネクタ [8. 7. 5]</p> <p>5 施工管理技術者 [8. 12. 2]</p> <p>1 グラウト材 [8. 2. 11]</p> <p>2 柱底等の均しモルタル [8. 2. 12]</p> <p>1 連続繊維シート [8. 2. 13] [8. 24. 6]</p>	<p>構造用アンカーフレームの形状及び寸法 ※構造図による 建方用アンカーフレームの保持及び埋込み工法 表7.10.1 種類 ・A種 ・B種 ・C種 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種類 ※標準仕様書 表7.10.2 (※A種【モルタル厚さ50】 ・B種【モルタル厚さ30】)による</p> <p>塗料の種類 亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料 [7. 4. 3] ・改修標準仕様書 表7.3.2のA種 ・改修標準仕様書 表7.3.2のB種 ※E-6の適用箇所は改修標準仕様書 表7.3.2のC種とする 塗装を行う耐火被覆材の接着する面 ・行う 適用箇所 ※章匠図による 塗装の種類 ・改修標準仕様書 表7.3.1 () 種 ・改修標準仕様書 表7.3.2 () 種 ※行わない</p> <p>種類等 表8.20.1 亜鉛めっきの種類 材料 適用箇所 A種(HB25) 最小板厚 6.0mm 以上の形鋼、鋼板 ※構造図による B種(HB24S) 最小板厚 3.2mm 以上、6.0mm 未満の形鋼、鋼板 C種(HB23S) 普通ボルト・ナット類、アンカーボルト類 最小板厚 1.6mm 以上、3.2mm 未満の形鋼、鋼板</p> <p>・金属系アンカー 本 様 種別 埋込長さ(mm) 長さ(mm) 径 有効埋込み長さ セット方式 種類 径(mm) 長さ(mm) 本体打ち込み式 ※接着系アンカー 径 有効埋込み長さ 接着剤の材質 アンカーの種類 アンカー筋の種類 ・有機系 ※カプセル型回転・打撃式 ・無機系</p> <p>探査方法 ※あと施工アンカー施工全て () 探査方法 ※鉄筋探知機(金属探知機)により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う ・はつり出しによる ・ () 性能確認試験 ※行わない ・行う 施工確認試験 ・行う ・行わない 確認強度 ※構造図による</p> <p>・金属系アンカー 適用箇所 ※構造図による ・接着系アンカー 適用箇所 ※構造図による (社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする</p> <p>無収縮グラウト材の材質等 混和材 セメント系(酸化カルシウム及びカルシウム・サルフォ・アルミニウム等)によって膨張する性質を利用するものとする。 セメント JIS R 5210「ホルトランドセメント」に適合した普通または早強ホルトランドセメントとする。 土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 ただし、現場調合形に使用される乾の乾燥状態については、規定しない。</p> <p>無収縮グラウト材の品質及び試験方法 コンシステンシー Jフロードによる流出時間 練混ぜ完了から3分以内の値 : 8±2秒 ブリージング 練り混ぜ2時間後のブリージング率 : 2.0%以下 凝結時間 凝結開始時間 : 1時間以上 終結時間 : 10時間以内</p> <p>無収縮性 材齢 7日 収縮しない 圧縮強度 材齢 3日 20N/mm²以上 材齢 28日 40N/mm²以上 塩化物量 b. 30g/100以下 試験方法 1) NEX10試験方法 試験法312-1999「無収縮モルタル品質管理試験方法」による。プレミックス形と現場調合形と混和材が同一の場合の試験はプレミックス形のみとする。 2) 塩化物量の試験は、JIS A 1144「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。</p> <p>※無収縮モルタル</p> <p>連続繊維の材料 ・炭素繊維 ・アラミド繊維 () 連続繊維の材質 引張強度(含浸硬化後) () N/mm² () ヤング係数(含浸硬化後) () N/mm² () 繊維目質量 () g/m² () シート厚さ () mm () シート張り方向 ※構造図による 定着方法 ※構造図による 含浸接着樹脂 ・低臭型 () プライマー ・低臭型 ()</p> <p>下地処理 仕上げモルタルの除去 ※行う ・行わない 下地処理の範囲 ※構造図による 下地処理の程度 ※構造図による 柱及び梁の隅角部の面取り [8. 24. 4] 大きさ ※構造図による 下地調整 ※行う ひび割れ部改修 ・行う ・行わない 種類及び部位 ※構造図による 引張強度試験 ・行う ・行わない ※JIS A 1191(コンクリート補強用連続繊維シートの引張試験方法)による 試験数量 ※構造図による 付着強度試験 ・行う ・行わない ※JIS A 6909(建築用仕上塗材)による 試験数量 ※構造図による</p>	<p>8-7 耐震改修工事(耐震スリット)工法</p> <p>1 耐震スリットの方式、幅及び深さ [8. 25. 2]</p> <p>2 耐震スリットの施工前の埋込み配管等の探索 [8. 12. 4]</p> <p>3 耐震スリット充填材の挿入及び周囲補修等 [8. 25. 2]</p> <p>8-18 耐震改修工事(土工事及び地業工事)</p> <p>1 埋戻し及び盛土 [8. 28. 3]</p> <p>2 抗地業 [8. 2. 14] [8. 28. 4] (4. 3. 7)</p> <p>3 砂利地業 [8. 2. 14]</p> <p>4 捨コンクリート地業 [8. 28. 4] [8. 11. 1]</p> <p>9 環境配慮改修工事</p> <p>1 石綿含有建材の除去工事 [9. 1. 1] [9. 1. 3-6]</p> <p>※ 県有施設石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者であること。 施工調査 ○石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び嗅ぎ等の設計図書等により石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。 調査範囲 () 図示 賃与資料 () 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソファイト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト 分析方法 材料名 定性分析 定量分析 JIS A 1481-1&2 JIS A 1481-2 JIS A 1481-3&4 JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 図示 分析結果については、監督職員に報告すること 石綿粉塵濃度測定 測定時期、場所及び測定点 適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点(各施工箇所ごと) ・ 測定1 処理作業前 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定2 調査対象室外部の付近 ・ 計 点 ・ 測定3 処理作業中 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定4 セキュリティーゾーン入口 ・ 計 点 ※ 測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 出口吹出し風速1m/sec以下の位置 ・ 計 点 ※ 測定6 処理作業室外 ・ 計 点 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界 ※ 測定7 処理作業後(シート養生中) 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定8 処理作業後 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定9 (シート除去後 調査対象室外部の付近 1週間以降) ・ 計 点 測定方法 ・自動測定機による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 ・測定5 粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・測定() ・JIS K 3850-11に基づいた測定 測定名称 メンブレンフィルタ直径(mm) 試料の吸引流量(l/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 ・測定() 25 5 30 ・測定() 47 10 120 ・測定() 47 10 240 ・測定()</p>	<p>9 環境配慮改修工事</p> <p>石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹き付け材の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・セメント固化) 除去した石綿含有吹き付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※原形のまま、手ばらし ・破砕して除去 除去した石綿含有保温材の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ○石綿含有成形板等の除去 除去対象範囲 ※図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有石膏ボード ○石綿含有石膏ボードを除くアスベスト含有成形板 ○埋立処分(管理型又は安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ○石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による 除去工法 ・ ※石綿除去作業規則(平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号)第6による条措置と同時に以上の効果を有する措置とされる工法 ○集じん装置併用手工具ケレン工法 ・集じん装置併用超高压水洗工法(15MPa以下、30~50MPa程度) ・集じん装置併用超高压水洗工法(100MPa以上) ・超音波ケレン工法(HEPAフィルター付き掃除機併用) ・剥離剤併用手工具ケレン工法 ・剥離剤併用超高压水洗工法(30~50MPa程度) ・剥離剤併用超高压水洗工法(100MPa以上) ・剥離剤併用超音波ケレン工法 ・集じん装置併用ディスクグラインダーケレン工法 除去対象範囲 ※図示 作業場の隔離 ※行わない ○行う 試験施工 ※行わない ・行う 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分 ※改修標準仕様書9.1.3(3)による 確認及び後片付け ※改修標準仕様書9.1.3(4)の(7)、(8)、(9)及び(1)によるによる</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※図示 石綿作業主任者 特別科学物質等作業主任者技術講習を終了した者の中から選任する。 特別管理産業廃棄物管理責任者 保温材については、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を選任し管理させる。</p> <p>断熱材</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td>・保温板(2種b)</td> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td>・保温板(3種b)</td> </tr> <tr> <td>・A種硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・無機系発泡断熱材</td> <td>35</td> </tr> </table> <p>施工箇所 ○図示 ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>既存外壁の処置</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>既存外壁仕上げ材の除去</td> <td>・あり ・なし ○図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下地面の清掃</td> <td>○行う ・行わない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>欠損部の改修工法</td> <td>※改修標準仕様書4.1.4による</td> <td></td> </tr> </table> <p>工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に (○)が基準値0.2N/m²以上) 対応した工法(最大責任R=0.005/3N/mm²建築物高さ45m 基準風速:46m/5の場合) 不燃の下地調整 - 図示 通風層の有無 ・有 (mm) ○準 断熱材、外装材の施工及び外装材の外壁への取付け ※断熱材及び外装材製造所の仕様による</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ ・断熱材打ち込み工法</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・25 ・</td> <td>・外壁</td> </tr> <tr> <td>※押出法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>(スキンなし)</td> <td>○3種b A</td> <td>・スラブ</td> </tr> <tr> <td>○硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>○25 ○75 ○100</td> <td>○1階床下</td> </tr> <tr> <td>・フェノールフォーム断熱材</td> <td>○25 ○30 ○35 ○45</td> <td>○F5壁・階上3F下</td> </tr> <tr> <td>・フェノールフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)</td> <td>・保温板(2種b) ・25</td> <td>・土間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・保温板(3種b) ・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・A種硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>施工箇所の詳細は、仕上表及び図示による ○断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ※A種 1 H 厚さ(mm) ※25 ○30 ○45 施工箇所 ※窓回り等の断熱材補修部分、ルーフレイン回りの床下等、部分的に後張り ○図示 ○現場発泡断熱材 品質性能等 難燃性 下記のいずれかによっていること 1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃3級表面加熱試験に適合していること。 2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コロンカラー試験)に適合していること。 発熱性 準不燃材料試験の加熱時間は10分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の1)~3)に適合していること 1) 総発熱量が8MJ/m²以下であること。 2) 防火上有毒な裏面まで貫通する亀裂及び穴がないこと。 3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200kW/m²を超えないこと。</p>	種類	厚さ(mm)	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板(2種b)	・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・保温板(3種b)	・A種硬質ウレタンフォーム保温材		・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)		・ロックウール		・グラスウール		・無機系発泡断熱材	35	種類	防火性能	備考	既存外壁の処置			既存外壁仕上げ材の除去	・あり ・なし ○図示		下地面の清掃	○行う ・行わない		欠損部の改修工法	※改修標準仕様書4.1.4による		種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・25 ・	・外壁	※押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・25	・	(スキンなし)	○3種b A	・スラブ	○硬質ウレタンフォーム断熱材	○25 ○75 ○100	○1階床下	・フェノールフォーム断熱材	○25 ○30 ○35 ○45	○F5壁・階上3F下	・フェノールフォーム断熱材	・25	・	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・	・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・保温板(2種b) ・25	・土間		・保温板(3種b) ・25	・		・	・		・	・	・A種硬質ウレタンフォーム保温材	・	・	・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)	・	・	<p>9 外断熱改修工事 [9. 2. 1-4]</p> <p>9 断熱、防震改修工事 [9. 3. 2-4]</p>	<p>鳥取県 令和7年度 中部環境建築局</p>
	種類	厚さ(mm)																																																																														
	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板(2種b)																																																																														
	・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・保温板(3種b)																																																																														
	・A種硬質ウレタンフォーム保温材																																																																															
	・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)																																																																															
	・ロックウール																																																																															
	・グラスウール																																																																															
	・無機系発泡断熱材	35																																																																														
	種類	防火性能	備考																																																																													
	既存外壁の処置																																																																															
	既存外壁仕上げ材の除去	・あり ・なし ○図示																																																																														
	下地面の清掃	○行う ・行わない																																																																														
	欠損部の改修工法	※改修標準仕様書4.1.4による																																																																														
	種類	厚さ(mm)	施工箇所																																																																													
	・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・25 ・	・外壁																																																																													
	※押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・25	・																																																																													
	(スキンなし)	○3種b A	・スラブ																																																																													
○硬質ウレタンフォーム断熱材	○25 ○75 ○100	○1階床下																																																																														
・フェノールフォーム断熱材	○25 ○30 ○35 ○45	○F5壁・階上3F下																																																																														
・フェノールフォーム断熱材	・25	・																																																																														
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	・																																																																														
・押出法ポリスチレンフォーム保温材(スキンなし)	・保温板(2種b) ・25	・土間																																																																														
	・保温板(3種b) ・25	・																																																																														
	・	・																																																																														
	・	・																																																																														
・A種硬質ウレタンフォーム保温材	・	・																																																																														
・フェノールフォーム保温材(3種2号を除く)	・	・																																																																														

<p>(有)MIEUX設計工房</p> <p>鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570</p>	<p>1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 讃岐英夫</p>	<p>設計者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫</p>	<p>NOTE: SCALE DATE DRAW CHECK CHIEF 260300</p>	<p>TITLE DR. NAME 鳥取県住宅越境団地エコ改善工事(建築) 建築改修工事仕様書(7)</p>	<p>DR. NO. A-07</p>
---	---	---	---	--	-------------------------



工事概要

【建築工事】	
■外壁改修	<ul style="list-style-type: none"> ○外壁 打継目地 シール打替え ○外壁 既存塗膜(アスベスト含有)劣化補修部のみ撤去 レベル3作業、劣化部補修 ○外断熱改修、複層塗材RE (0-1塗) ○一部外壁 既存塗膜(アスベスト含有)劣化補修部のみ撤去 レベル3作業、劣化部補修、下地処理後、複層塗材RE (0-1塗) ○外壁 既存塗膜高圧洗浄、劣化部補修、下地処理後、外断熱改修、複層塗材RE (0-1塗) ○一部外壁 既存塗膜高圧洗浄、劣化部補修、下地処理後、複層塗材RE (0-1塗) ○外壁 床下換気口 撤去・新設 (一部防火ダンパー付) ○バルコニー 物干し・金物共 撤去・再取付 隔板撤去・新設 ○外壁(北面) 窓格子(7/8製) 撤去・再取付 (取付金物・撤去・新設) ○外壁 換気パイプ・クーラースリーブ取合い改修 ○既存サッシ廻りシーリング打替え
■防水改修	<ul style="list-style-type: none"> ○屋上 既存防水層+断熱材撤去後、下地処理、断熱材(100T 一部50T) 改質アスファルト防水常温粘着工法、高反射保護塗料塗 ○屋上 既存脱気筒撤去、新設 既存付ドレ撤去、改修ドレ新設 ○屋上 既存脱気筒撤去、新設 既存付ドレ撤去、改修ドレ新設 ○屋上バルコニー・高桟水槽基礎・小小屋・階段出入口屋根・PH屋根 既存塗膜防水 ⇒ 高圧洗浄、層間プライマー、塗膜防水(X-2)、高反射保護塗料塗 ○各階バルコニー床、巾木、開口部面台・小庇(北面)・窓面台(階段室) 既存防水モルタル塗 ⇒ 高圧洗浄、塗膜防水(X-2)バルコニー床防汚仕上、高反射保護塗料塗
■断熱改修	<ul style="list-style-type: none"> ○屋上 防水改修 断熱改修 ○外壁面 外断熱改修 ○屋内階段室壁面 外断熱改修 PS内断熱改修 ○1階5F 裏断熱改修 1階床:根太間断熱改修 ○既存トイレ、脱衣、洗面、UBサッシ撤去 ⇒ 新設樹脂複合サッシ(一部防火設備仕様) ○既存和室・DKサッシ ⇒ 新設樹脂製内窓新設 ○既存東側2~4階和室サッシ ⇒ カバー工法にて樹脂複合サッシ(防火設備)に改修
■住戸内外部建具改修	<ul style="list-style-type: none"> ○既存サッシ水切り・網戸等改修 ○既存玄関鋼製戸・PS鋼製戸の塗装改修 ○屋上PH 既存鋼製戸撤去・新設 ○既存各サッシ、上記断熱改修の仕様サッシに改修 ○各住戸内部木製建具撤去・新設・既存改修
■内部仕上改修	<ul style="list-style-type: none"> ○既存DK・トイレ水廻り(トイレ、洗面・脱衣)及び施工上必要となる居室 ⇒ 内部改修 ○既存キッチン撤去・新設 既存ユニットバス撤去・新設 既存下足入撤去後モルタル補修 ○既存7/8材撤去(7/8材作業)後、各所新設 ○設備工事改修に伴う、内部仕上改修
■建物その他改修	<ul style="list-style-type: none"> ○既存行燈VP管 DP塗替え改修 ○受水槽基礎・ポンプ室の解体撤去 ○設備配管のコア抜き後の貫通孔補強 ○棟番号表示取替
■外構改修	<ul style="list-style-type: none"> ○受水槽廻りフェンス撤去・新設
■別途工事	<ul style="list-style-type: none"> ○高架水槽(鉄骨架台共)・受水槽(鉄骨架台共)の解体撤去 ○設備配管のコア抜き・鉄筋探査



(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市溝谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讀 岐 英 夫

設 計 者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讀 岐 英 夫

SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
(A2) 1:150 (A3) 1:214	260300				県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築) 【改修後】配置図 工事概要	A-11



【改修前】外部仕上表

屋根	平部:コンクリート金平仕上 757mm防水C-1(硬質ウレタンボード30T)+加硫ゴム系シート防水1.2T【撤】 シート継目:加硫ゴム系シート防水1.2T(W=200)【撤】 トップコート塗【撤】 立上部:珪砂金平下地加硫ゴム系シート防水1.2T【撤】 シート継目:加硫ゴム系シート防水1.2T(W=200) トップコート塗【撤】 端部:7mm押し金物【撤】 脱気筒:SUS製 8ヶ所【撤】 釘型型枠:7mm 鋼鉄製100A 3ヶ所【撤】 丸環:19φ溶融亜鉛めっき品 12ヶ所【再】	開口部	7mmサッシ:見込60(一部障子のみ【撤】一部【撤】) ステンレスサッシ:見込40【撤】 スチールサッシ:見込80・30【撤】
外壁	珪砂引毛引下地珪砂系珪砂吹付 妻壁:パテラット:コンクリート打放下地吹付珪砂【撤】(75mm含有品) 北側(和室部):7mm手摺【再】	縦樋	VP100A-VP50A【既】
軒天	コンクリート打放下地珪砂系珪砂吹付	笠木	防水珪砂金平下地塗膜防水 端部:7mm押し金物W75【撤】
根廻り	珪砂引毛引仕上【既】 床下換気孔:鋼鉄製390×160【既】	【改修前】外部仕上特記事項	○妻壁・パテラット:コンクリート打放下地吹付珪砂【撤】(75mm含有品)については、劣化補修部のみ撤去とする。 ○既存757mm防水C-1(硬質ウレタンボード30T)については、参考とし既存解体調査後、監督員と協議の上決定とする。 既存757mm防水層が有る場合については、75mmの有無を調査すること。
バルコニー	床:防水珪砂金平仕上 目地切 天井:コンクリート打放下地珪砂系珪砂吹付 巾木:防水珪砂金平仕上 壁:コンクリート打放下地珪砂系珪砂吹付 パテラット:鋼鉄製100A【既】 各階3ヶ所 物干金物:7mm製【再】 戸境スクリン【撤】 7mm手摺		
庇	屋根:防水珪砂金平仕上 天井:コンクリート打放下地珪砂系珪砂吹付		
ポーチ	床:珪砂金平仕上 目地切【既】 天井:コンクリート打放下地トローライ吹付 屋根:防水珪砂下地塗膜防水(X-2) 集合郵便受:ステンレス製8戸用【再】 案内板【再】		

【改修前】内部仕上表

室名	床	床高(SL±)	幅	木	腰	壁	天井	井	廻縁	天井高	備考
玄関	1~3F	防水珪砂金平仕上【既】	-120	珪砂金平仕上 110H【一部撤】	珪砂金平下地AEP塗(コンクリート面)【既】	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2440	上框:75×90【撤】、付鴨居40H【撤】
	4F			木製 90H【撤】	珪砂合板4T貼【撤】				木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】		
ホール	1~3F	1F:木製床組【撤】、合板707-12T貼【撤】 2~4F 均し珪砂23T【撤】	+80	木製 90H【撤】	珪砂金平下地AEP塗(コンクリート面)【既】	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2390-2240	下足箱W620×D350×H1230【撤】、付鴨居40H【撤】、カチレール【撤】
	4F				珪砂合板4T貼【撤】				木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】		
踏込	1~3F	1F:木製床組【撤】、合板707-12T貼【撤】 2~4F 均し珪砂23T【撤】	+80	木製 90H【撤】	珪砂金平下地【既】パテライ吹付塗(コンクリート面)【撤】	同左	木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】		木製 38H【既】	2100	
	4F				珪砂ボード7T下地【撤】パテライ吹付塗【撤】				木製 38H【撤】		
洗面コーナー	1~3F	1F:木製床組【撤】、合板707-12T貼【撤】 2~4F 均し珪砂23T【撤】	+80	木製 90H【撤】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)【既】、珪砂金平下地AEP塗(外壁面)【既】	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2390	付鴨居40H【撤】、換気パイプ50φ【外部一部撤】
	4F				珪砂合板4T貼【撤】				木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】		
トイレ	1~3F	木製床組【撤】、合板707-12T貼【撤】 2~4F 均し珪砂23T【撤】	+80	木製 90H【撤】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)【既】、珪砂金平下地AEP塗(外壁面)【既】	同左	木製野縁組【撤】、耐水防火ライオン下地VEP塗【撤】 (75mm含有品)		木製 38H【既】	2100	換気パイプ50φ【外部一部撤】
	4F				珪砂合板4T貼【既・撤】				木製 38H【撤】		
浴室	1~4F	ユニットバス 1117タイプ 樹脂製【撤】	-70								
DK	1~3F	1F:木製床組【撤】、合板707-12T貼【撤】 2~4F 均し珪砂23T【撤】	+80	木製 90H【撤】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)【既】、珪砂金平下地AEP塗(外壁面)【既】 珪砂金平下地AEP塗(コンクリート面)【既】 一部が珪砂石綿加付合板5.5T貼【撤】(75mm含有品)	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2390	流し台:1100L【撤】、ガス台:650L【撤】、吊戸棚:1100L×450H【撤】 レンジフード:650L【撤】、収納棚:730L×465H【撤】 カチレール【撤】
	4F				複合板(5x87T+ウレタンボード25T)【既】、珪砂金平下地AEP塗(外壁面)【既】 珪砂金平下地【既】パテライ吹付塗(コンクリート面)【既】 珪砂ボード7T下地【既】パテライ吹付塗【既】				木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】		
和室6帖(A)	1F	1F:木製床組【撤】、座板12T下地【撤】珪砂畳敷55T【既】2帖【撤】	+90	珪砂寄 75H【撤】一部南側【撤】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)下地【既】パテライ吹付塗(外壁面)【既】 珪砂金平下地【既】パテライ吹付塗(コンクリート面)【既】 珪砂ボード7T下地【既】パテライ吹付塗【既】	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2380	付鴨居【既】、換気パイプ50φ×2【外部一部撤】、カーネーション用スリーブ100φ【外部一部撤去】
	2~3F			珪砂金平下地【既】珪砂畳敷55T【既】畳2帖【撤】	木製野縁組【既】、和風化粧石膏ボード9T貼【既】				木製 38H【既】		
和室6帖(B)	1F	木製床組【撤】、座板12T下地【撤】珪砂畳敷55T【既】	+90	珪砂寄 75H【既】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)下地【既】パテライ吹付塗(外壁面)【既】 珪砂金平下地【既】パテライ吹付塗(コンクリート面)【既】 珪砂ボード7T下地【既】パテライ吹付塗【既】	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2380	付鴨居【既】、換気パイプ50φ×2【外部一部撤】
	2~3F			珪砂金平下地【既】珪砂畳敷55T【既】	木製野縁組【既】、和風化粧石膏ボード9T貼【既】				木製 38H【既】		
同上押入	1F	木製床組下地【撤】有孔珪砂合板5.5T貼【撤】	+90	雑巾スリ15×15【撤】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)下地【既】、有孔珪砂合板3T貼(外壁面)【既】	同左	コンクリート打放仕上【既】		木製 38H【既】	2390	中棚【既】、天袋【既】
	2~3F			木製床組下地【既】有孔珪砂合板5.5T貼【既】	有孔珪砂合板3T貼【既】				木製 38H【既】		
和室4.5帖	1F	木製床組【撤】、座板12T下地【撤】珪砂畳敷55T【既】	+90	珪砂寄 75H【既】	複合板(5x87T+ウレタンボード25T)下地【既】パテライ吹付塗(外壁面)【既】 珪砂金平下地【既】パテライ吹付塗(コンクリート面)【既】 珪砂ボード7T下地【既】パテライ吹付塗【既】	同左	コンクリート打放下地パテライ吹付10T【既】		木製 38H【既】	2390	付鴨居【既】、換気パイプ50φ×2【外部一部撤】
	2~3F			珪砂金平下地【既】珪砂畳敷55T【既】	木製野縁組【既】、和風化粧石膏ボード9T貼【既】				木製 38H【既】		
同上押入	1F	木製床組下地【撤】有孔珪砂合板5.5T貼【撤】	+90	雑巾スリ15×15【撤】	有孔珪砂合板3T貼【既】	同左	コンクリート打放仕上【既】		木製 38H【既】	2390	中棚【既】、枕棚【既】
	2~3F			木製床組下地【既】有孔珪砂合板5.5T貼【既】	有孔珪砂合板3T貼【既】				木製 38H【既】		
階段室		防水珪砂金平仕上【既】		珪砂金平仕上 150H【既】	珪砂金平仕上 1150H		コンクリート打放下地トローライ吹付	コンクリート打放下地トローライ吹付【既】			鋼鉄製階段ノスリップ【既】、ステン手摺【既】、7mm換気グリッド【既】 タラップ:19φ【既】、7mm製パネ:600φ【既】
PS	1~3F	コンクリート金平仕上【既】	-35		コンクリート打放仕上【既】	同左	コンクリート打放仕上【既】			2315	
	4F										

○特記事項
【アスベスト含有調査結果】

※外壁仕上材の吹付珪砂、内壁仕上材の珪砂石綿加付合板、天井仕上材のトローライ、耐水防火ライオンについては、定性分析により石綿が含有していることを確認している。
※外壁仕上材の珪砂系珪砂、軒天など仕上材の珪砂系珪砂、床仕上材のCFシート、内壁仕上材のパテライ吹付塗、内壁下地材の珪砂、
天井仕上材の化粧石膏ボード、パテライ吹付については、定性分析により石綿が含有していないことを確認している。
※外壁仕上材の吹付珪砂、内壁仕上材の珪砂石綿加付合板、天井仕上材の耐水防火ライオン、戸境スクリンの除去・撤去については、石綿作業レベル3とする。
※既存珪砂系珪砂吹付については、メーカーがすでに不明なため部分的に石綿含有建材が使用されている可能性があるため解体調査の上、使用されている全ての建材確認をする。

※註記

【既】:現状のままを示す。
【撤】:撤去を示す。
【改】:改修工事により新たに施工することを示す。
【再】:撤去再取付(再使用)を示す。
【更】:撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



(有)MIEUX設計工房

鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

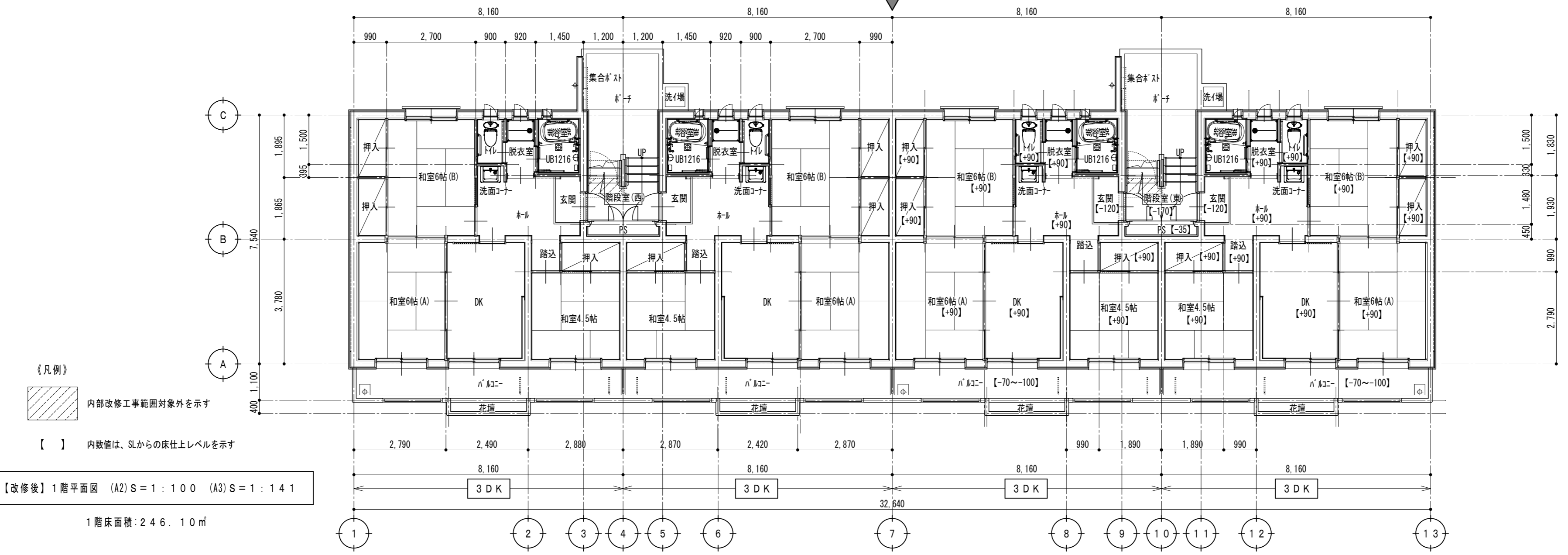
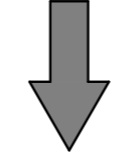
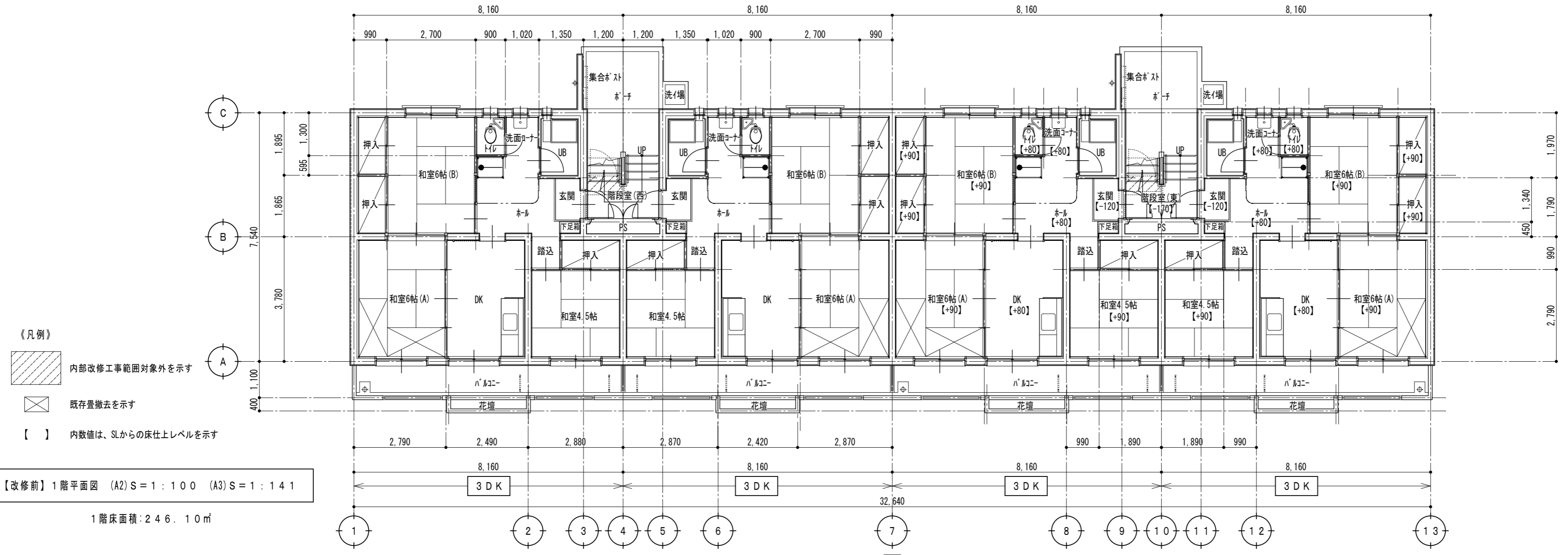
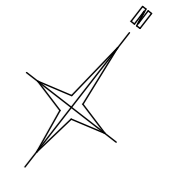
1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
課 岐 英 夫

設 計 者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
課 岐 英 夫

NOTE:

SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
	260300			

TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	DR. NO.	
DR. NAME	【改修前】仕上表		A-12



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐 英夫

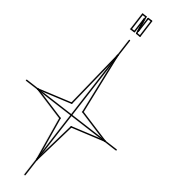
設計者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
	(A2) 1:100	260300			
	(A3) 1:141				

TITLE	県営住宅越殿団地工コ改善工事(建築)
DR. NAME	【改修前】・【改修後】1階平面図

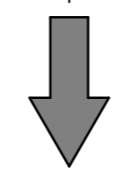
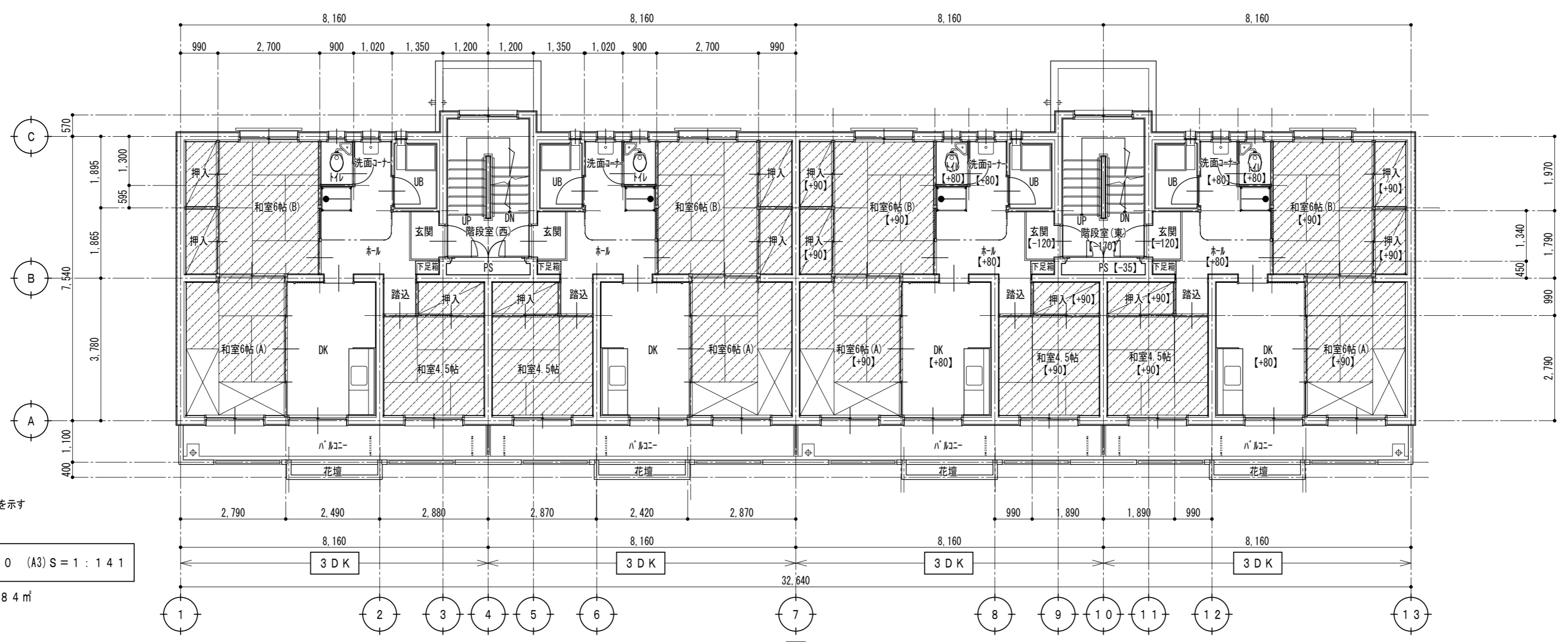
DR. NO.	A-14
---------	------





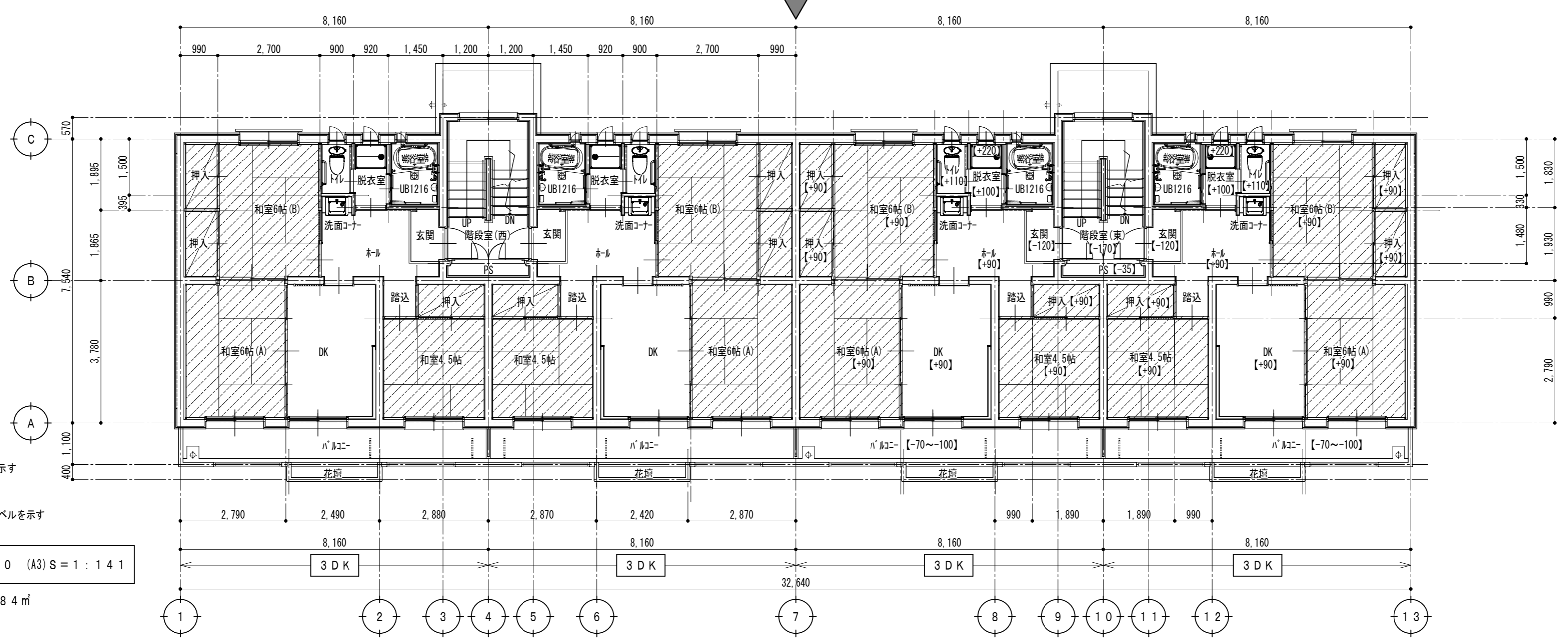
- 【凡例】
- 内部改修工事範囲対象外を示す
 - 既存畳撤去を示す
 - [] 内数値は、SLからの床仕上げレベルを示す

【改修前】2・3階平面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141
2・3階床面積: 248.84㎡

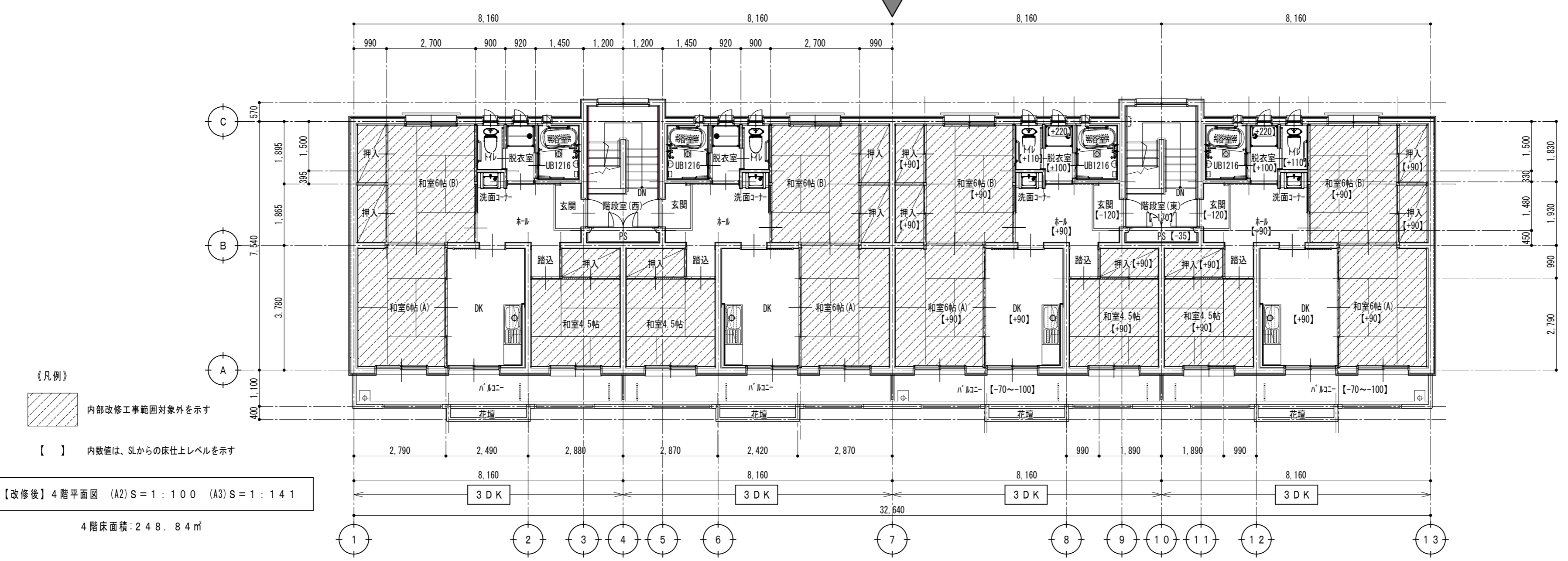
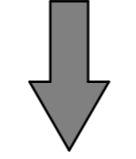
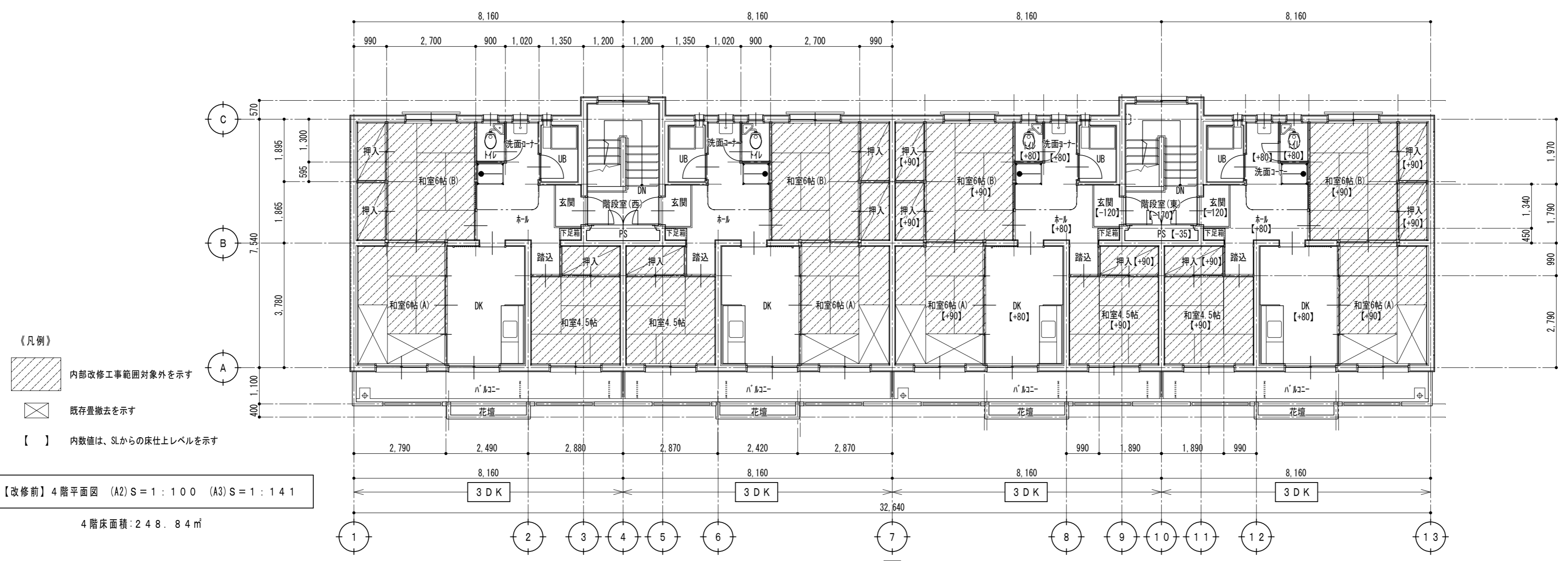
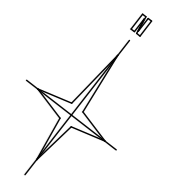


- 【凡例】
- 内部改修工事範囲対象外を示す
 - [] 内数値は、SLからの床仕上げレベルを示す

【改修後】2・3階平面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141
2・3階床面積: 248.84㎡



(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 讃岐 英夫	設計者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐 英夫	NOTE: 	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
				(A2) 1:100 (A3) 1:141	260300				県営住宅越殿団地工コ改善工事(建築)	DR. NAME



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐 英夫

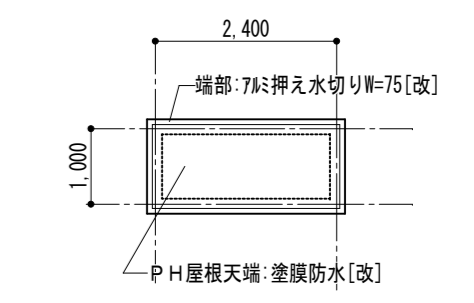
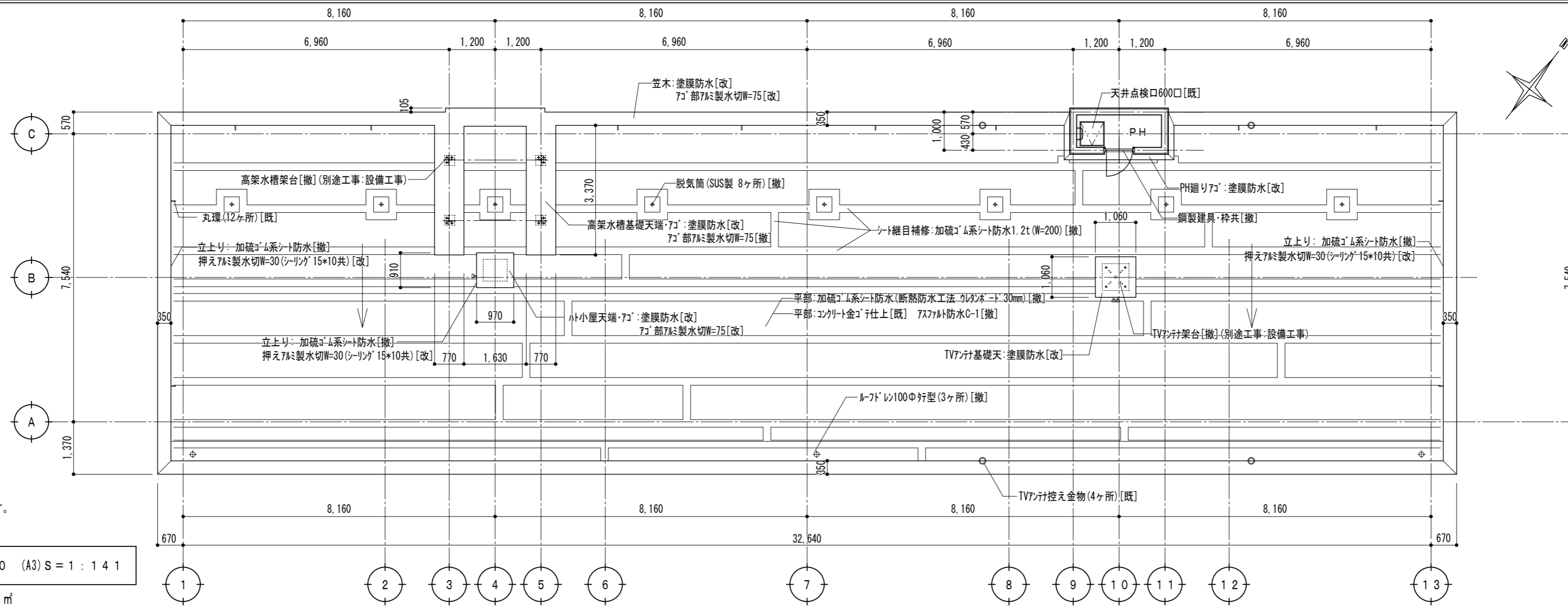
設計者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
	(A2)1:100	260300			
	(A3)1:141				

TITLE	県営住宅越殿団地工コ改善工事(建築)
DR. NAME	【改修前】・【改修後】4階平面図

DR. NO.	A-16
---------	------





【改修前】PH屋根伏図
(A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。

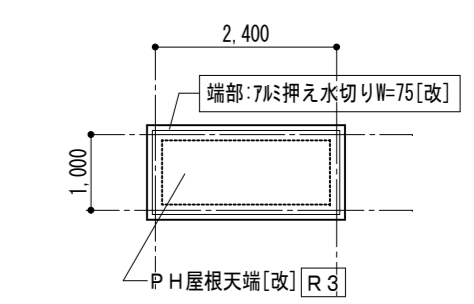
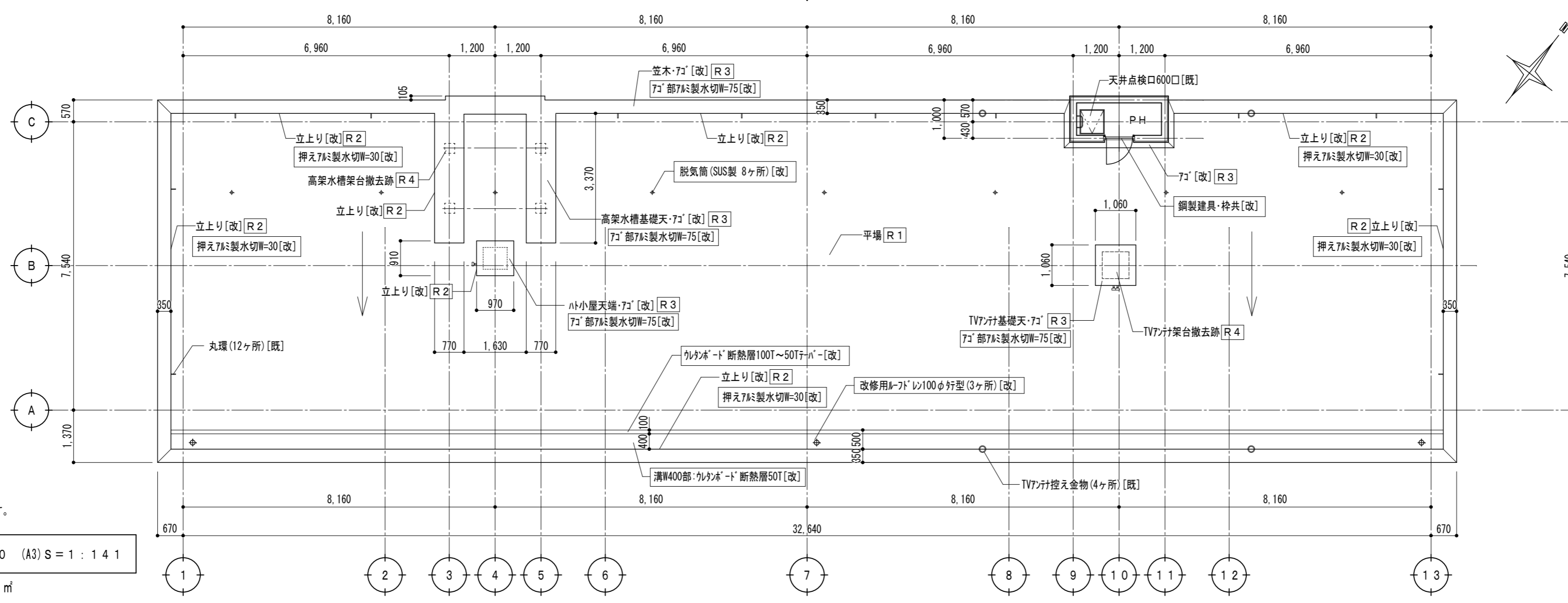
【改修前】屋上階平面図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

PH階床面積: 2.40㎡

※既存7x7x7防水層+断熱材30Tについては、参考とし既存解体調査後、監督員と協議の上決定とする。
 既存7x7x7防水層が有る場合については、7x7x7の有無を調査すること。

防水仕様凡例【改修後】

R1	高日射反射トップコート塗[改] 改質7x7x7防水層常温粘着工法[改] ウレタン・ド・50T+50T(断熱層100T)[改] ホリ・セメント・モルタル塗5.0T程度 高圧洗浄(10~15MPa程度) 既存防水層撤去後、ケル(RA程度)	R2	高日射反射トップコート塗[改] 改質7x7x7防水層常温粘着工法[改] 高圧洗浄(10~15MPa程度) 既存防水層撤去後、ケル(RA程度) ※7x7x7押え金物 W=30+シリカ 15x10(MS-2)[改]	R3	高日射反射トップコート塗[改] ケル系塗膜防水(X-2工法)[改] 層間プライマー(既存塗膜防水面) 高圧洗浄(10~15MPa程度) ※7x7x7押え金物 W=75[改]	R4	高日射反射トップコート塗[改] (1~4F) 30~平場のみ: 防汚仕様 ケル系塗膜防水(X-2工法)[改] 劣化部補修(ケル等) 高圧洗浄(10~15MPa程度) ケル(RA程度)
----	--	----	---	----	--	----	--



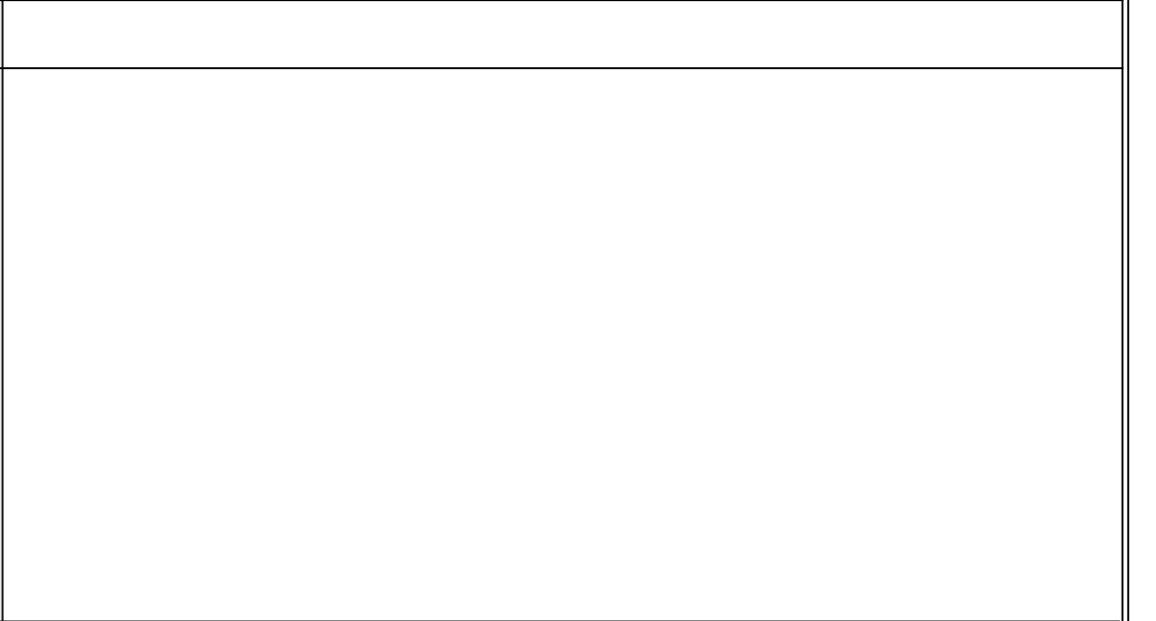
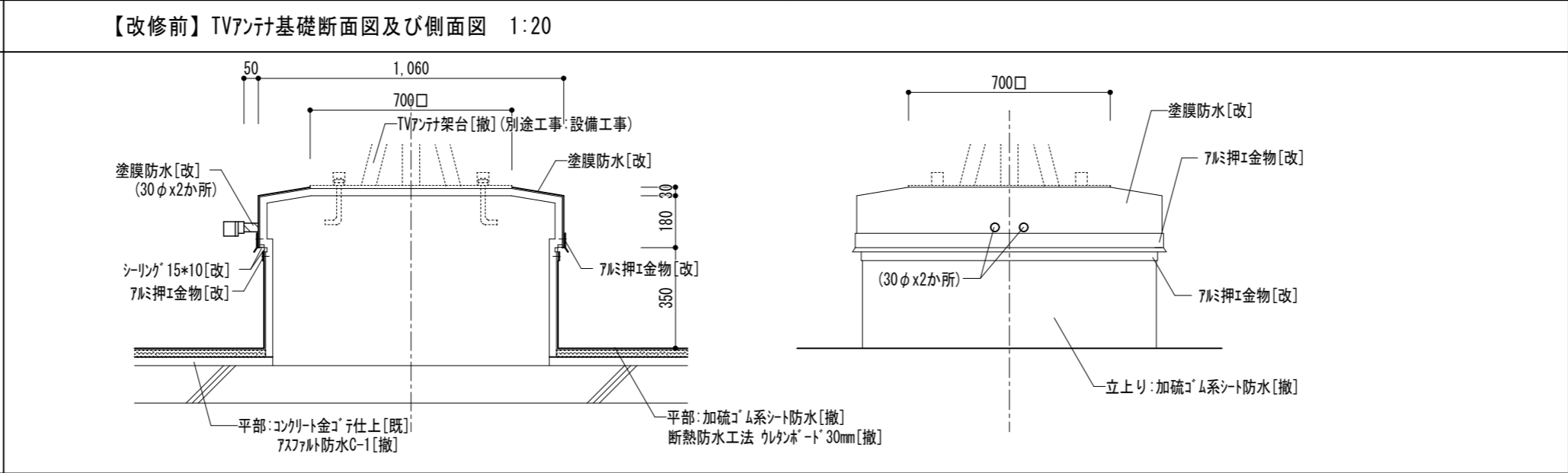
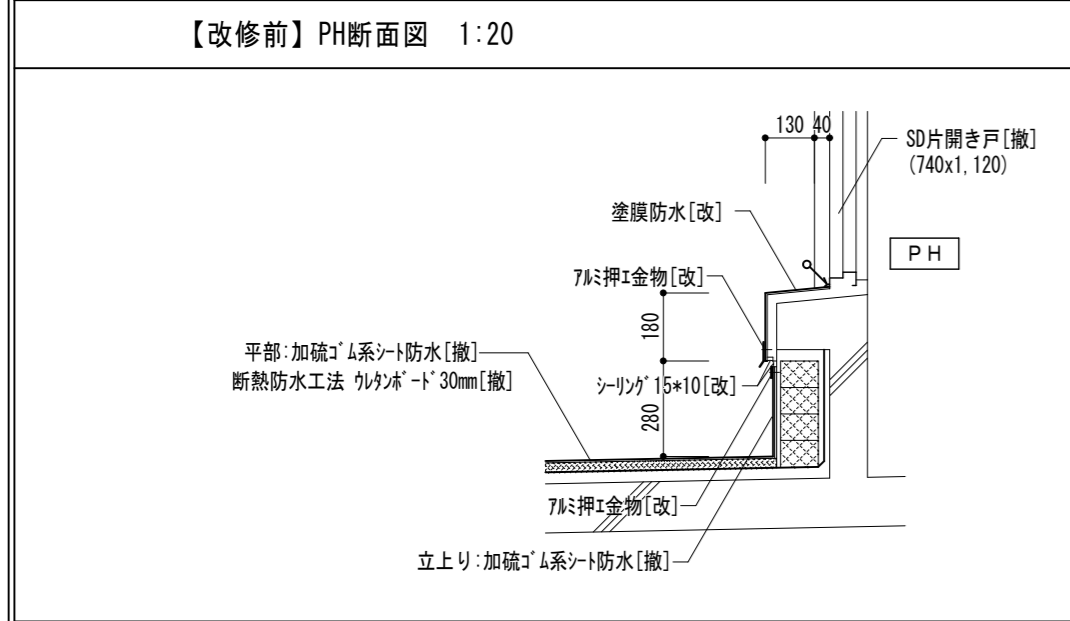
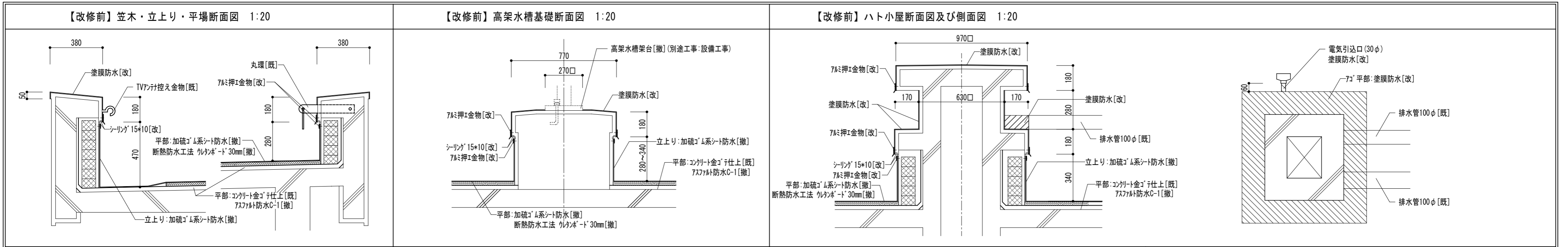
【改修後】PH屋根伏図
(A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。

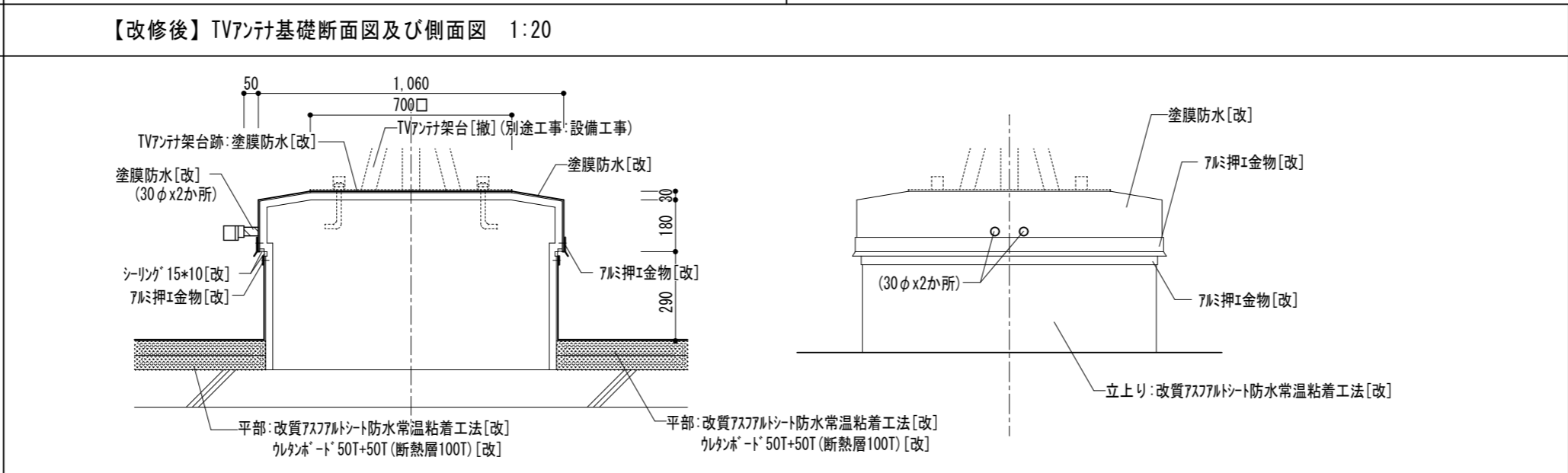
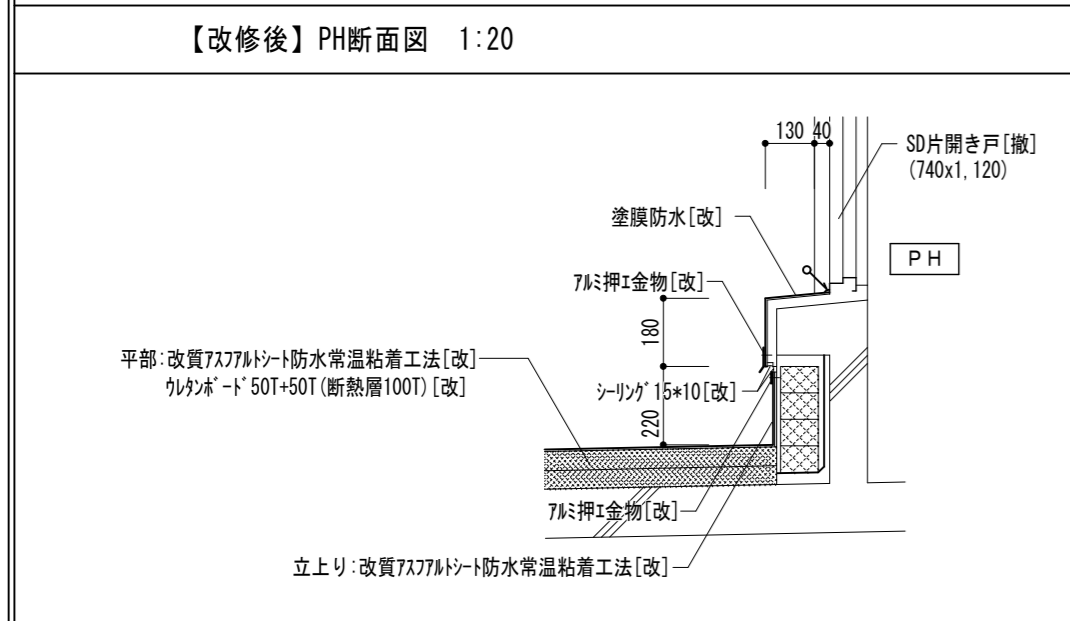
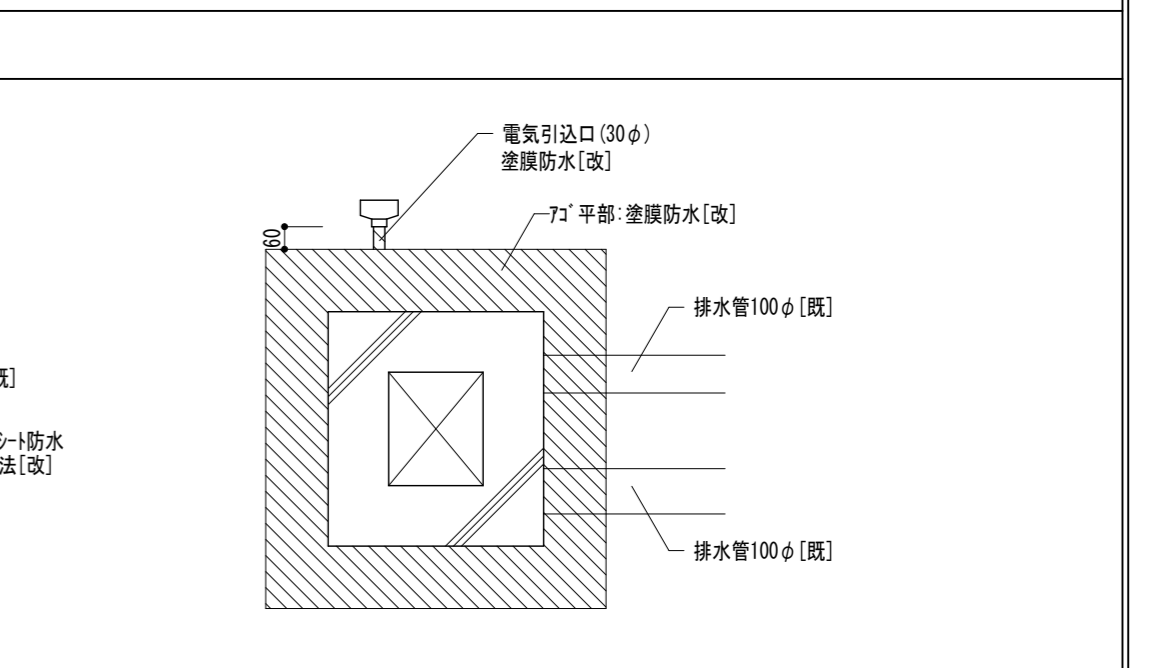
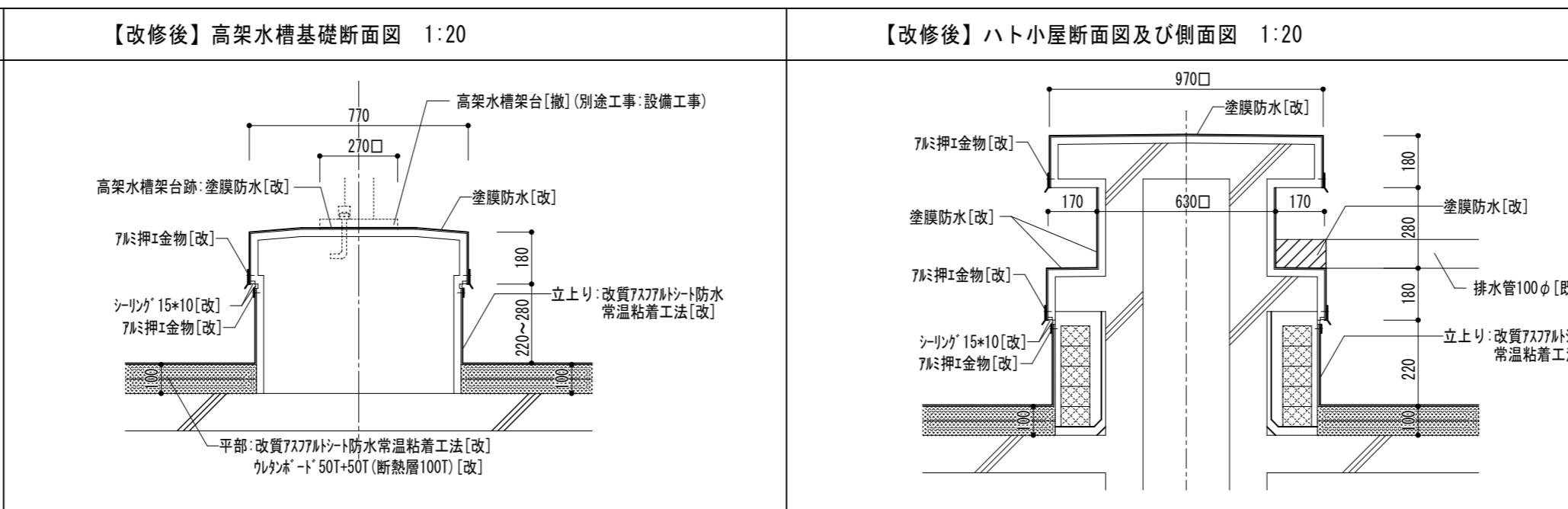
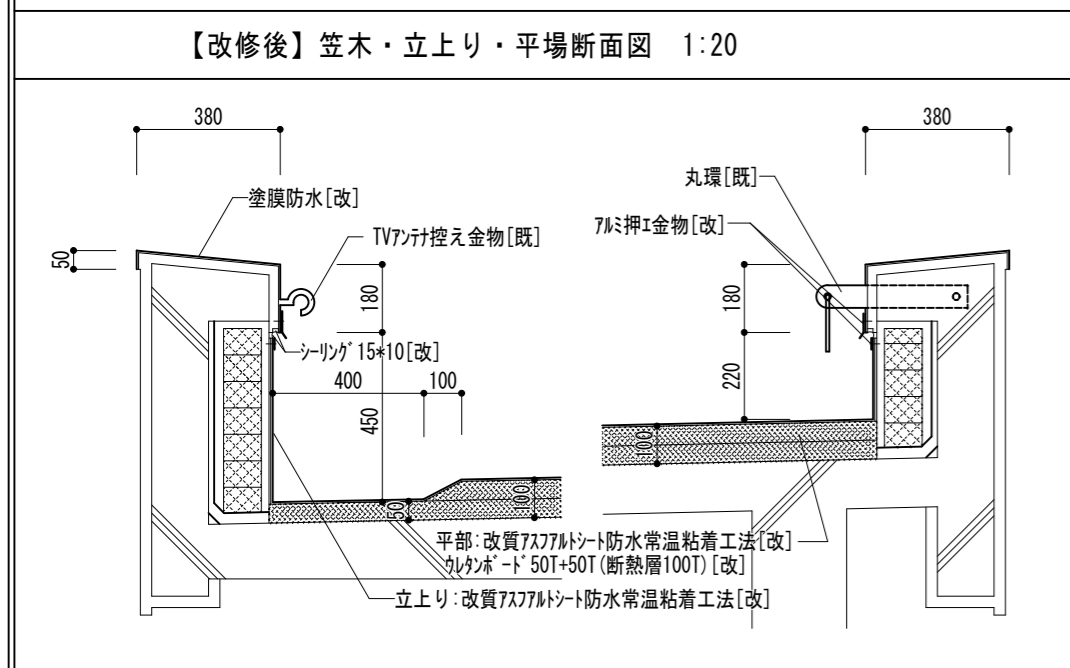
【改修後】屋上階平面図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

PH階床面積: 2.40㎡

(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大匠登録第168674号 讃岐英夫	設計者 1級建築士 大匠登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫	NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
				(A2) 1:100 (A3) 1:141	260300					鳥取県 令和7年度 中部環境建築局

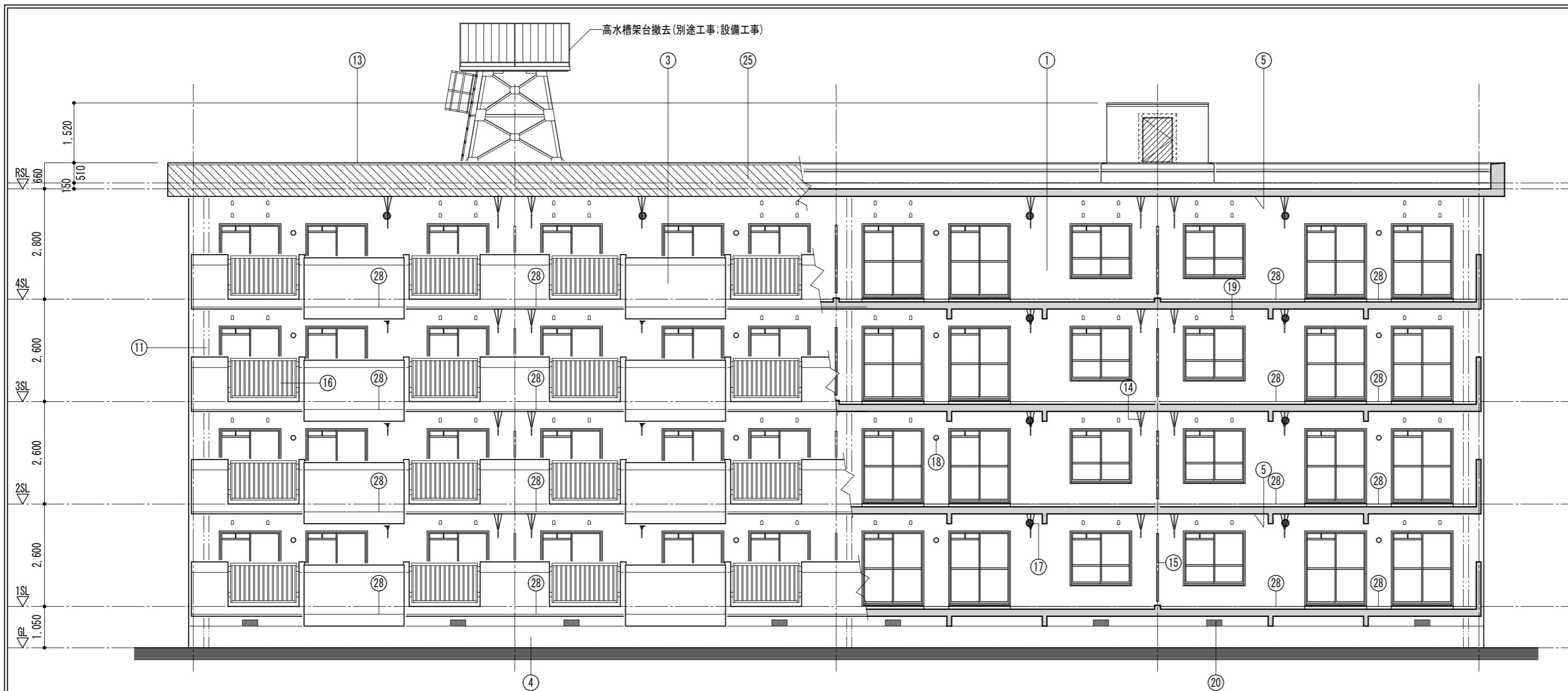


※注記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 讃岐英夫	設計者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫	NOTE: . . .	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
				(A2) 1:20 (A3) 1:28	260300	.	.	.	鳥取県住宅越境団地エコ改善工事(建築)	A-18





【改修前】仕上表

① 外壁:珪藻土系下塗り系吹付	⑮ 戸境スクリン[撤]
② 妻壁:コンクリート打放地下吹付	⑯ 7&S手摺[既]
③ パネル壁:コンクリート打放地下吹付	⑰ 換気扇フード:150Φ[撤](別途設備工事)
④ 根廻り:珪藻土系引上[既]	⑱ ケラキップ:100Φ[外部一部撤]
⑤ 軒天・パネル天井:コンクリート打放地下吹付	⑲ 換気パイプ:50Φ[外部一部撤]
⑥ 庇屋根:防水珪藻土引上	⑳ 床下換気孔:鋼鉄製390×160[撤]
⑦ 庇天井:コンクリート打放地下吹付	㉑ 案内板[再]
⑧ 床:珪藻土引上 目地切	㉒ 集合郵便受:スチール製8戸用[再]
⑨ 床天井:コンクリート打放地下吹付	㉓ 棟番号表示板[再]
⑩ 床屋根:防水珪藻土引上、塗膜防水仕上	㉔ 7&S面格子[再]
⑪ 縦樋:VP100A[既]	㉕ パラペット:コンクリート打放地下吹付
⑫ 縦樋:VP50A[既]	㉖ 階段室外壁:珪藻土系下塗り系吹付
⑬ 笠木:防水珪藻土引上塗膜防水[既]	㉗ 打継目地25×10ｼﾘﾝｸﾞ(PU-2)[撤]
⑭ 物干金物:7&S製[再]	㉘ 打継目地15×10ｼﾘﾝｸﾞ(PU-2)[撤]

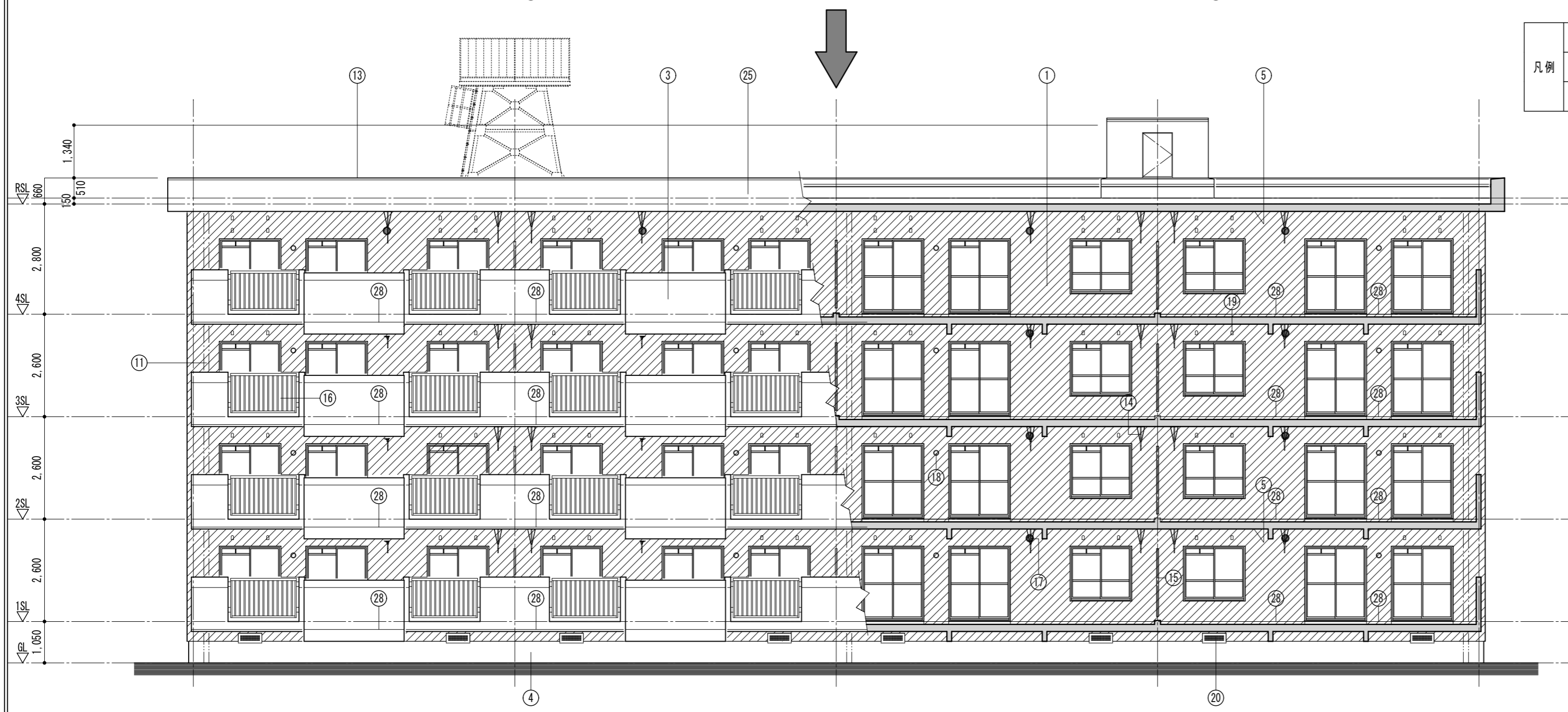
※外部建具廻りｼﾘﾝｸﾞ 15×10[撤]

【改修前】南側立面図 (A2) S = 1 : 1 0 0 (A3) S = 1 : 1 4 1

凡例

	既設建具等撤去部を示す(周囲加へ入)
	周囲珪藻土撤去を示す(周囲加へ入)
	外壁:コンクリート打放地下吹付部分を示す(7&S含有品 (ｽﾍﾞﾙ)作業とする)

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



【改修後】仕上表

① 外壁:珪藻土系下塗り系吹付[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 外断熱工法下地[改] 複層塗材RE[改]	⑮ 戸境スクリン[更]
② 妻壁:コンクリート打放地下吹付[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 外断熱工法下地[改] 複層塗材RE[改]	⑯ 7&S手摺[既]
③ パネル壁:コンクリート打放地下吹付[既] 外装薄塗材E吹替[改]	⑰ 換気扇フード:150Φ[改](別途設備工事)
④ 根廻り:珪藻土系引上[既]+高圧洗浄[改]	⑱ ケラキップ:100Φ[外部一部改]
⑤ 軒天・パネル天井:コンクリート打放地下吹付[既] 外装薄塗材E吹替[改]	⑲ 換気パイプ:50Φ[外部一部改]
⑥ 庇屋根:防水珪藻土引上[既]+高圧洗浄[改]	⑳ 床下換気孔:ｽﾍﾞﾙ製600×250[更]
⑦ 庇天井:コンクリート打放地下吹付[既] 外装薄塗材E吹替[改]	㉑ 案内板[再]
⑧ 床:珪藻土引上 目地切[既]	㉒ 集合郵便受:ｽﾍﾞﾙ製8戸用[再]
⑨ 床天井:コンクリート打放地下吹付[既]	㉓ 棟番号表示板[再]
⑩ 床屋根:既存防水層、高圧洗浄[改] 珪藻土系塗膜防水X-2(L4X工法)[改]	㉔ 7&S面格子[再]
⑪ 縦樋:VP100A[既] DP塗替[改]	㉕ パラペット:コンクリート打放地下吹付[既] 高圧洗浄[改] 複層塗材RE[改]
⑫ 縦樋:VP50A[既] DP塗替[改]	㉖ 階段室外壁:珪藻土系下塗り系吹付[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 複層塗材RE[改]
⑬ 笠木:防水珪藻土引上塗膜防水[既] 珪藻土系塗膜防水X-2(L4X工法)[改]	㉗ 打継目地25×10ｼﾘﾝｸﾞ(PU-2)[改]
⑭ 物干金物:7&S製[再]	㉘ 打継目地15×10ｼﾘﾝｸﾞ(PU-2)[改]

※外部建具廻りｼﾘﾝｸﾞ 15×10(MS-2)[改]

【改修後】南側立面図 (A2) S = 1 : 1 0 0 (A3) S = 1 : 1 4 1



(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 讃岐英夫	設 計 者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫	NOTE: 	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	県営住宅越前団地エコ改善工事(建築) 【改修前】・【改修後】南側立面図	DR. NO.
				(A2) 1:100 (A3) 1:141	260300				DR. NAME		A-19



【改修前】仕上表

① 外壁: 珪藻土引下地7ヶ所系リソ吹付	⑮ 戸境スクリン[撤]
② 妻壁: コンクリト打放地下吹付タイル	⑯ 7&S手摺[既]
③ パネル壁: コンクリト打放地下7ヶ所系リソ吹付	⑰ 換気扇フード: 150Φ [撤] (別途設備工事)
④ 根廻り: 珪藻土引上[既]	⑱ クラッキアップ: 100Φ [外部一部撤]
⑤ 軒天・パネル天井: コンクリト打放地下タイル系リソ吹付	⑲ 換気パイプ: 50Φ [外部一部撤]
⑥ 庇屋根: 防水珪藻土金付仕上	⑳ 床下換気孔: 鋼鉄製390×160 [撤]
⑦ 庇天井: コンクリト打放地下タイル系リソ吹付	㉑ 案内板[再]
⑧ 床: 珪藻土金付仕上 目地切	㉒ 集合郵便受: スチール製8戸用[再]
⑨ 床天井: コンクリト打放地下3ヶ所吹付	㉓ 棟番号表示板[再]
⑩ 床屋根: 防水珪藻土金付下地、塗膜防水仕上	㉔ 7&S面格子[再]
⑪ 縦樋: VP100A [既]	㉕ パラペット: コンクリト打放地下吹付タイル
⑫ 縦樋: VP50A [既]	㉖ 階段室外壁: 珪藻土引下地7ヶ所系リソ吹付
⑬ 笠木: 防水珪藻土金付下地塗膜防水 [既]	㉗ 打継目地25×10ｼｰﾘﾝｸﾞ (PU-2) [撤]
⑭ 物干金物: 7&S製 [再]	㉘ 打継目地15×10ｼｰﾘﾝｸﾞ (PU-2) [撤]

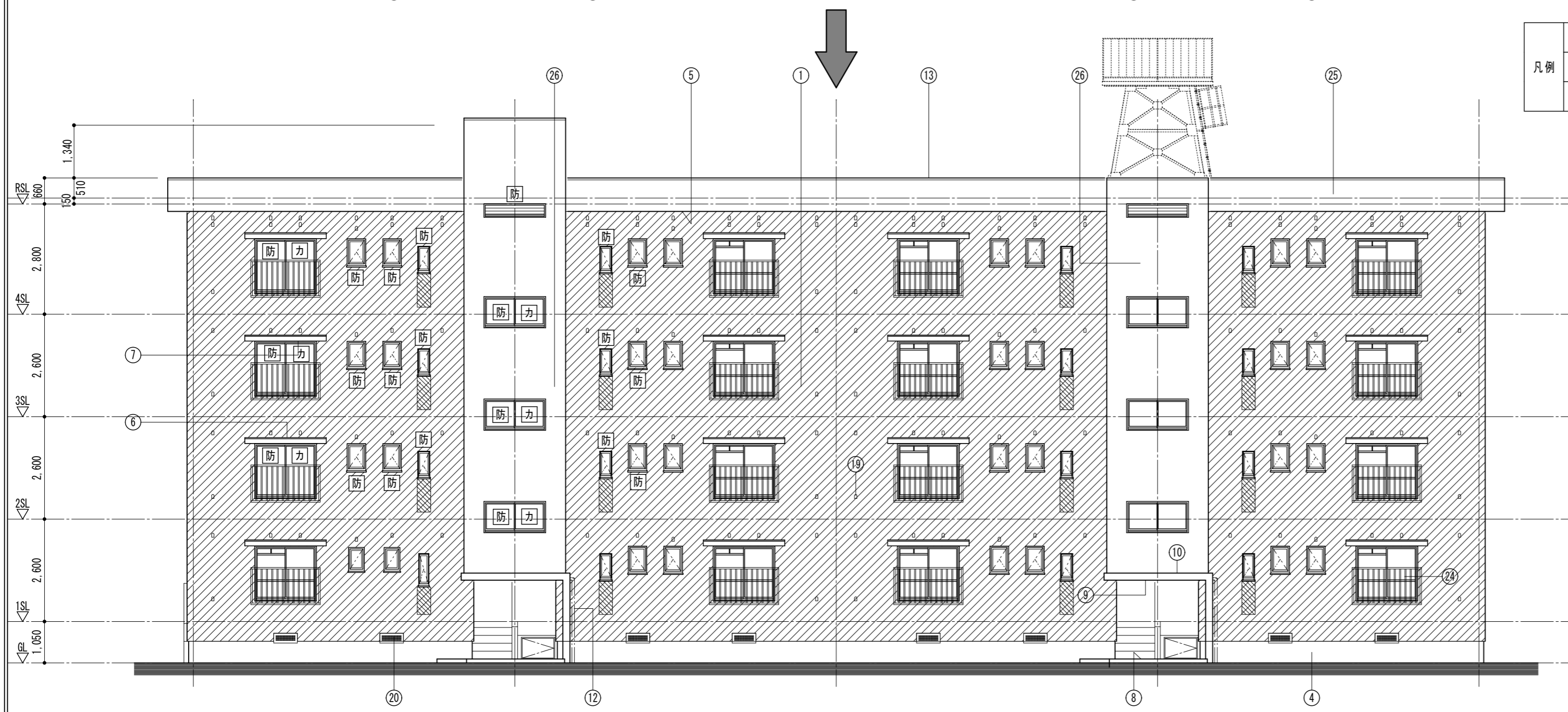
※外部建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ 15×10 [撤]

【改修前】北側立面図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

凡例

	既設建具等撤去部を示す(周囲加へ入)
	周囲珪藻土撤去部を示す(周囲加へ入)
	外壁: コンクリト打放地下吹付タイル部分を示す (7&S含有品 (L&S3作業)とする)

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



【改修後】仕上表

① 外壁: 珪藻土引下地 [既] 高圧洗浄 [改] 外壁補修 [改] 外断熱工法下地 [改] 複層塗材RE [改]	⑮ 戸境スクリン [更]
② 妻壁: コンクリト打放地下 [既] 高圧洗浄 [改] 外壁補修 [改] 外断熱工法下地 [改] 複層塗材RE [改]	⑯ 7&S手摺 [既]
③ パネル壁: コンクリト打放地下 [既] 外装薄塗材E吹替 [改]	⑰ 換気扇フード: 150Φ [改] (別途設備工事)
④ 根廻り: 珪藻土引上 [既] + 高圧洗浄 [改]	⑱ クラッキアップ: 100Φ [外部一部改]
⑤ 軒天・パネル天井: コンクリト打放地下 [既] 外装薄塗材E吹替 [改]	⑲ 換気パイプ: 50Φ [外部一部改]
⑥ 庇屋根: 防水珪藻土金付仕上 [既] + 高圧洗浄 [改]	⑳ 床下換気孔: スチール製600×250 [更]
⑦ 庇天井: コンクリト打放地下 [既] 外装薄塗材E吹替 [改]	㉑ 案内板 [再]
⑧ 床: 珪藻土金付仕上 目地切 [既]	㉒ 集合郵便受: スチール製8戸用 [再]
⑨ 床天井: コンクリト打放地下3ヶ所吹付 [既]	㉓ 棟番号表示板 [再]
⑩ 床屋根: 既存防水層、高圧洗浄 [改] 珪藻土系塗膜防水X-2 (L4X工法) [改]	㉔ 7&S面格子 [再]
⑪ 縦樋: VP100A [既] DP塗替 [改]	㉕ パラペット: コンクリト打放地下 [既] 高圧洗浄 [改] 外壁補修 [改] 複層塗材RE [改]
⑫ 縦樋: VP50A [既] DP塗替 [改]	㉖ 階段室外壁: 珪藻土引下地 [既] 高圧洗浄 [改] 外壁補修 [改] 複層塗材RE [改]
⑬ 笠木: 防水珪藻土金付下地塗膜防水 [既] 珪藻土系塗膜防水X-2 (L4X工法) [改]	㉗ 打継目地25×10ｼｰﾘﾝｸﾞ (PU-2) [改]
⑭ 物干金物: 7&S製 [再]	㉘ 打継目地15×10ｼｰﾘﾝｸﾞ (PU-2) [改]

外壁: 外断熱施工範囲を示す
 外壁閉塞部分を示す
 [力] 加へ工法改修を示す
 [防] 防火設備を示す
 ※外部建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ 15×10 (MS-2) [改]

【改修後】北側立面図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

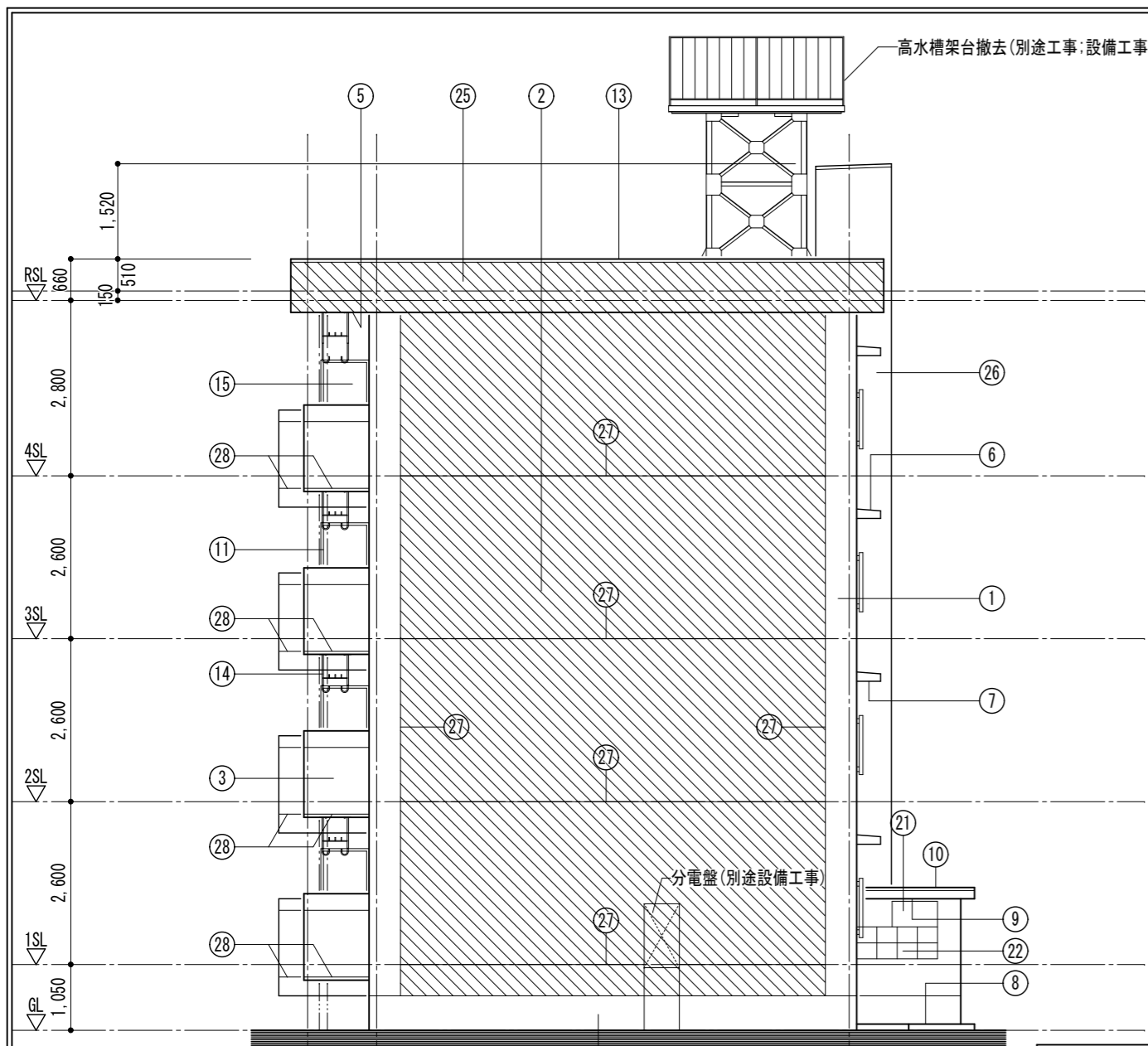
(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL: 0858-48-1003 FAX: 0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐英夫

設 計 者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐英夫

NOTE:
 SCALE (A2) 1:100 (A3) 1:141
 DATE 260300
 DRAW .
 CHECK .
 CHIEF .
 TITLE 県営住宅越前団地エコ改善工事 (建築)
 DR. NAME 【改修前】・【改修後】北側立面図
 DR. NO. A-20

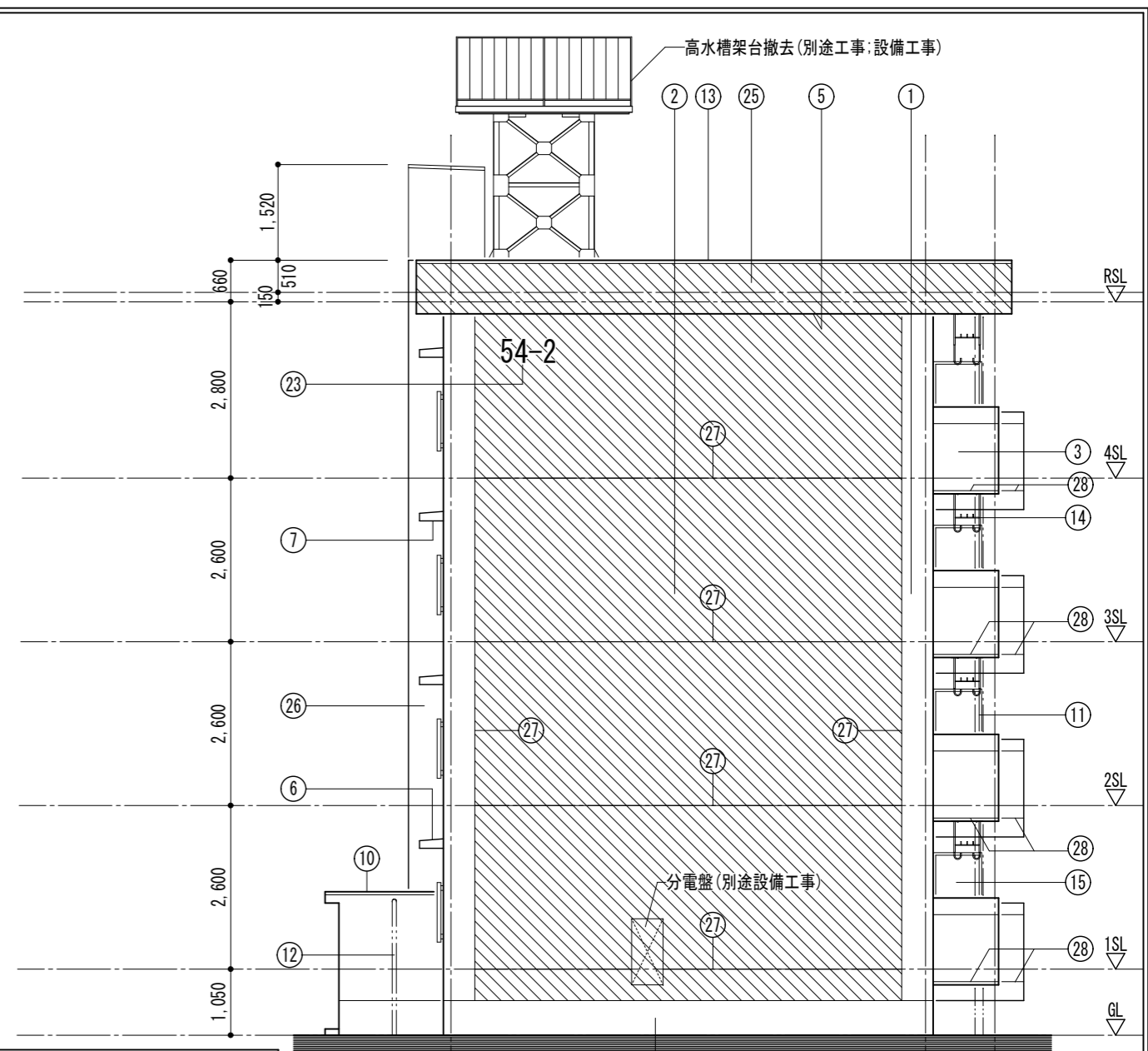




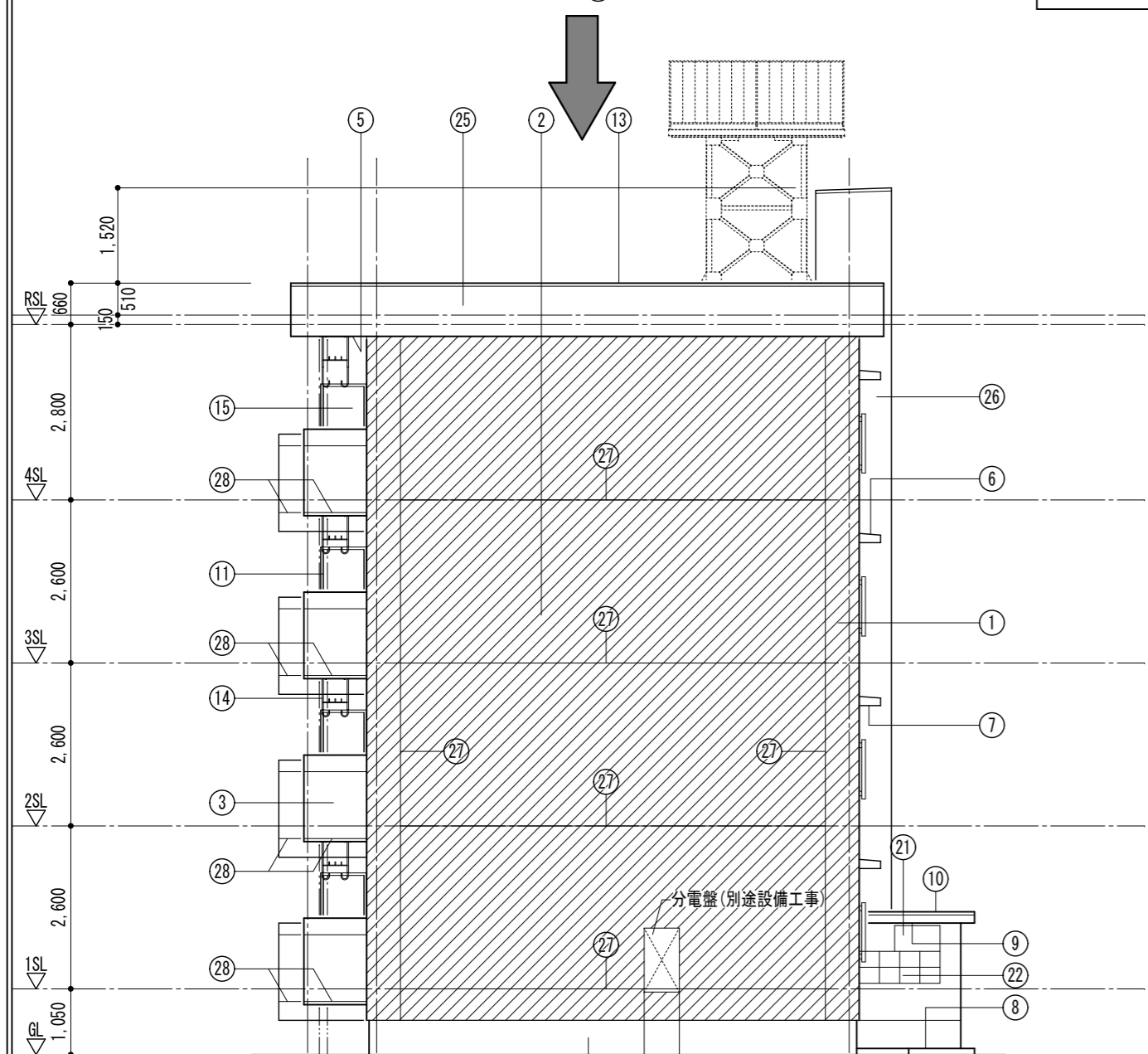
【改修前】東側立面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

① 外壁:モルタル引下地7mm系リソ吹付	⑮ 戸境スリット[撤]
② 妻壁:コンクリート打放地下吹付	⑯ 7mm手摺[既]
③ パネル壁:コンクリート打放地下7mm系リソ吹付	⑰ 換気扇フード:150Φ[撤] (別途設備工事)
④ 根廻り:モルタル引上[既]	⑱ ケーキャブ:100Φ[外部一部撤]
⑤ 軒天:パネル天井:コンクリート打放地下モルタル系リソ吹付	⑲ 換気パイプ:50Φ[外部一部撤]
⑥ 庇屋根:防水モルタル金コ仕上	⑳ 床下換気孔:鉄製390*160[撤]
⑦ 庇天井:コンクリート打放地下モルタル系リソ吹付	㉑ 案内板[再]
⑧ 木デッキ:モルタル金コ仕上 目地切	㉒ 集合郵便受:ステンレス製8戸用[再]
⑨ 木デッキ天井:コンクリート打放地下コーティング吹付	㉓ 棟番号表示板[再]
⑩ 木デッキ屋根:防水モルタル金コ下地、塗膜防水仕上	㉔ 7mm面格子[再]
⑪ 縦樋:VP100A[既]	㉕ パネル:コンクリート打放地下吹付
⑫ 縦樋:VP50A[既]	㉖ 階段室外壁:モルタル引下地7mm系リソ吹付
⑬ 笠木:防水モルタル金コ下地塗膜防水[既]	㉗ 打継目地25*10mmリソグ(PU-2)[撤]
⑭ 物干金物:7mm製[再]	㉘ 打継目地15*10mmリソグ(PU-2)[撤]

※外部建具廻りリソグ 15*10[撤]
 〇 外壁:コンクリート打放地下吹付部分を示す (7mm系含有品 (レ) #3作業) とする



【改修前】西側立面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141



【改修後】東側立面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

① 外壁:モルタル引下地[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 外断熱工法下地[改] 複層塗材RE[改]	⑮ 戸境スリット[更]
② 妻壁:コンクリート打放地下[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 外断熱工法下地[改] 複層塗材RE[改]	⑯ 7mm手摺[既]
③ パネル壁:コンクリート打放地下[既] 外装薄塗材E吹替[改]	⑰ 換気扇フード:150Φ[改] (別途設備工事)
④ 根廻り:モルタル引上[既]+高圧洗浄[改]	⑱ ケーキャブ:100Φ[外部一部改]
⑤ 軒天:パネル天井:コンクリート打放地下[既] 外装薄塗材E吹替[改]	⑲ 換気パイプ:50Φ[外部一部改]
⑥ 庇屋根:防水モルタル金コ仕上[既]+高圧洗浄[改]	⑳ 床下換気孔:ステンレス製600*250[更]
⑦ 庇天井:コンクリート打放地下[既] 外装薄塗材E吹替[改]	㉑ 案内板[再]
⑧ 木デッキ:モルタル金コ仕上 目地切[既]	㉒ 集合郵便受:ステンレス製8戸用[再]
⑨ 木デッキ天井:コンクリート打放地下コーティング吹付[既]	㉓ 棟番号表示板[再]
⑩ 木デッキ屋根:既存防水層、高圧洗浄[改] ルルン系塗膜防水(X-2)[改]	㉔ 7mm面格子[再]
⑪ 縦樋:VP100A[既] DP塗替[改]	㉕ パネル:コンクリート打放地下[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 複層塗材RE[改]
⑫ 縦樋:VP50A[既] DP塗替[改]	㉖ 階段室外壁:モルタル引下地[既] 高圧洗浄[改] 外壁補修[改] 複層塗材RE[改]
⑬ 笠木:防水モルタル金コ下地塗膜防水[既] ルルン系塗膜防水X-2(L4X工法)[改]	㉗ 打継目地25*10mmリソグ(PU-2)[改]
	㉘ 打継目地15*10mmリソグ(PU-2)[改]

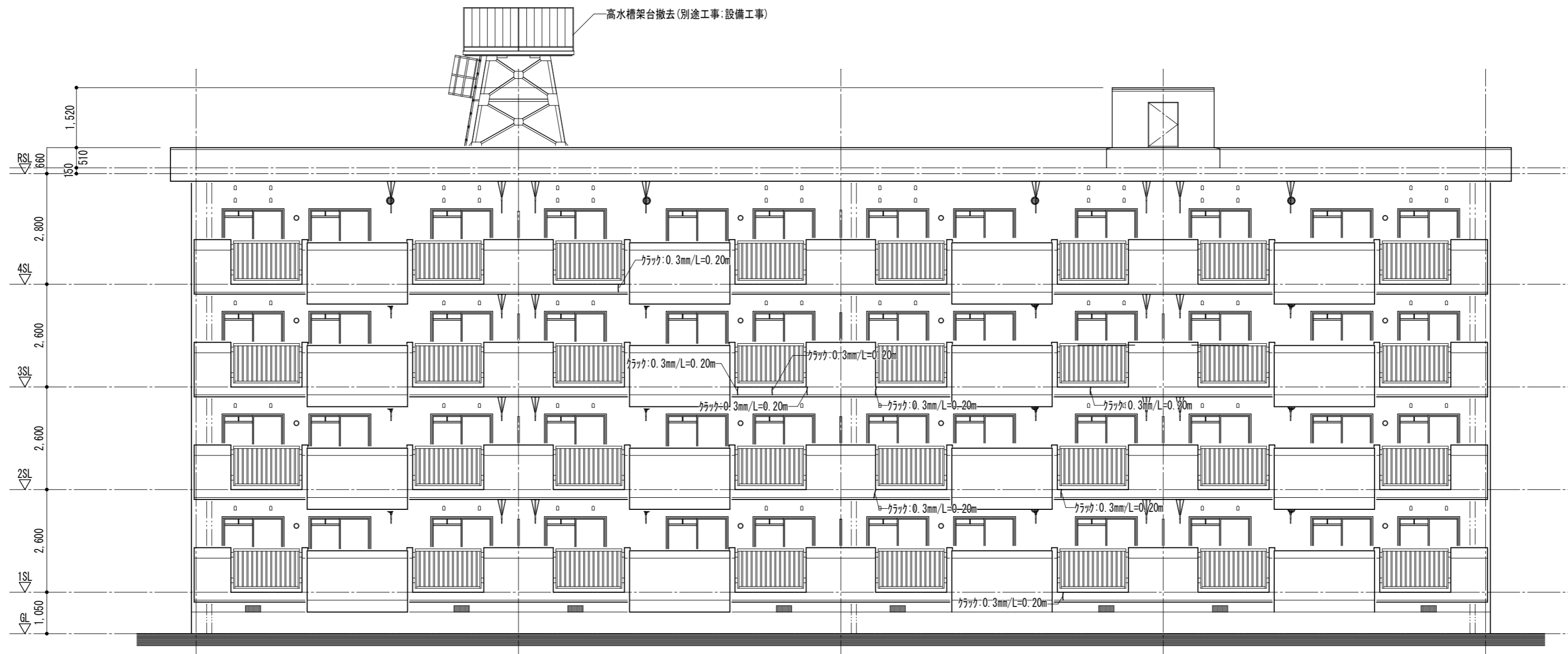
※外部建具廻りリソグ 15*10(MS-2)[改]
 〇 外壁:外断熱施工範囲を示す
 〇 外壁閉塞部分を示す

【改修後】西側立面図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 讃岐英夫	設 計 者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫	NOTE: . .	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
				(A2) 1:100 (A3) 1:141	260300	.	.	.	鳥取県 令和7年度 中部環境建築局	県営住宅越前団地エコ改善工事(建築)



【現況】南面外壁劣化部参考図(2) (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



【現況】南面外壁劣化部参考図(1) (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐英夫

設計者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
	(A2)1:100	260300			
	(A3)1:141				

TITLE	県営住宅越殿団地工コ改善工事(建築)	DR. NO.	A-22
DR. NAME	【現況】南面外壁劣化部参考図(1)・(2)		

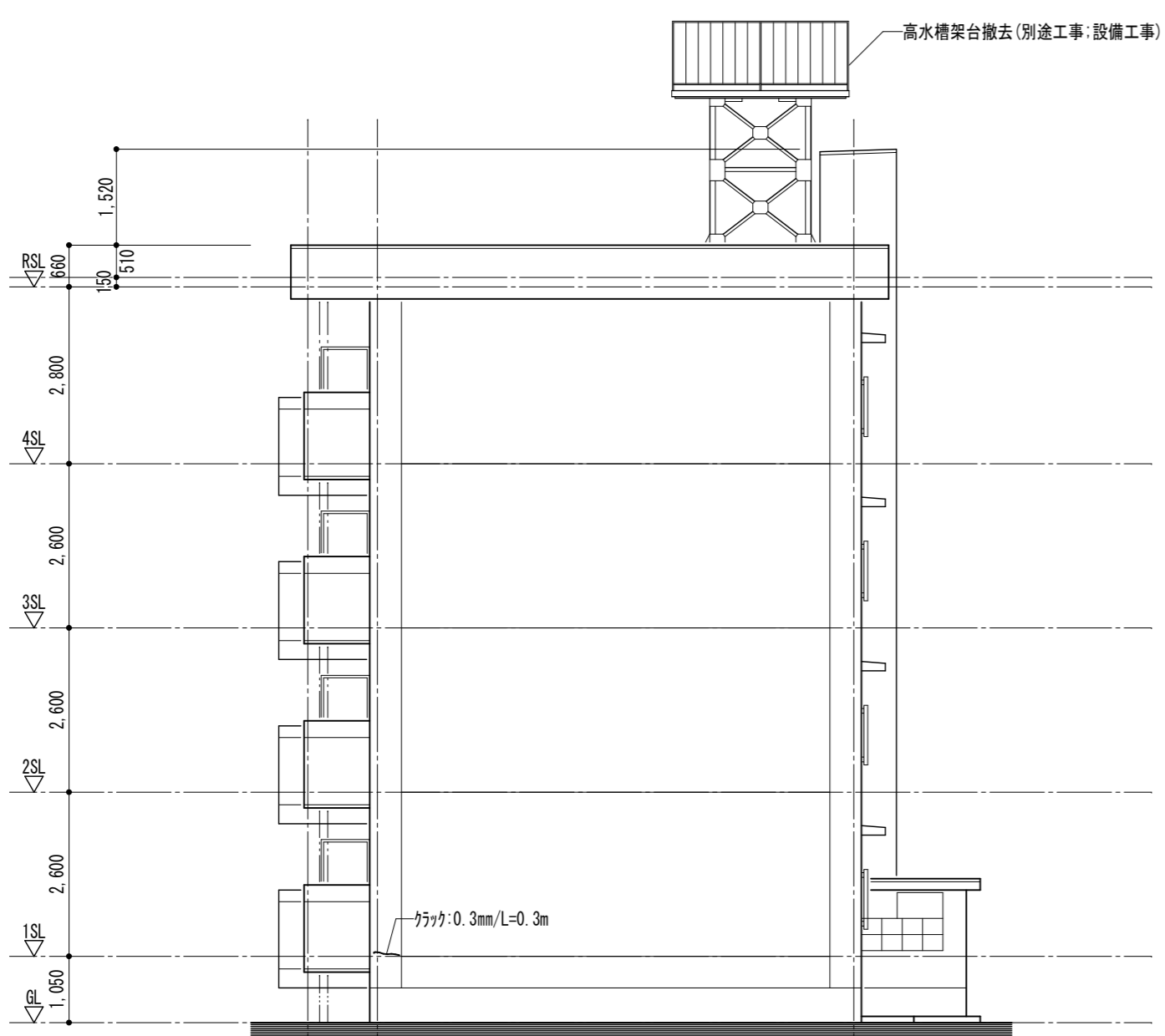


【現況】北面外壁劣化部参考図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

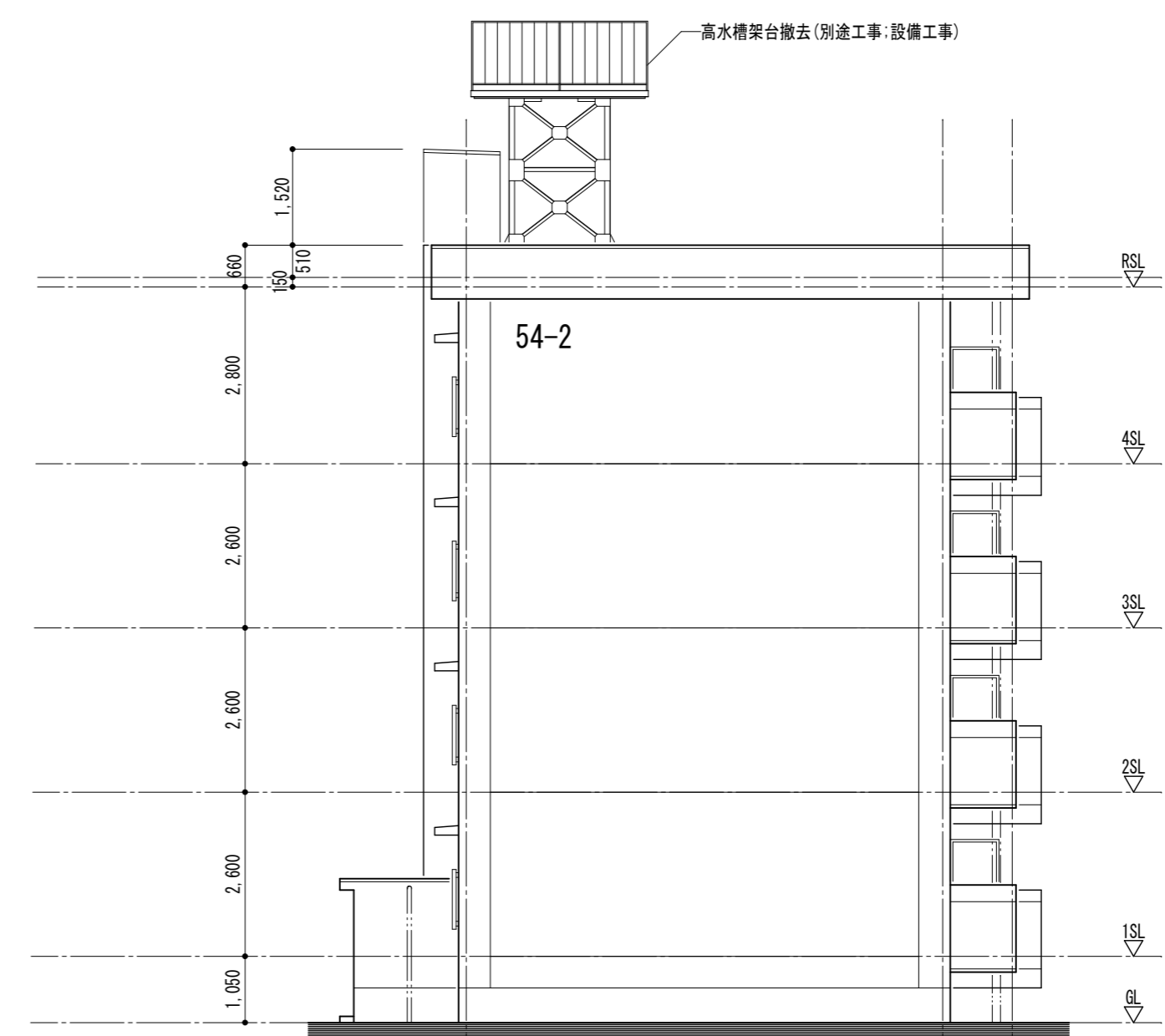
	浮き (0.25㎡以上) (㎡)	浮き (0.25㎡未満) (㎡)	欠損・露筋 (ヶ所)	クラック (0.2mm以上～ 1.0mm以下) (m)
南面-1				
南面-2				1.60
北面				33.40
東面				0.30
西面				
合計				35.30

改修部分	参考数量	改修方法
浮き		0.25㎡以上:アウター・ベントック'全面'樹脂注入工法
浮き		0.25㎡未満:アウター・ベントック'部分'樹脂注入工法
欠損・露筋		防錆処理の上'樹脂モルタル'充填工法
クラック	35.30m	0.2mm以上～1.0mm以下:樹脂注入工法

注1) 足場設置後、外壁及びバルコニー軒天部分事前調査を行う。
(目視・打診による確認及び、マーキング・計測の上、図面にて報告を行う。)
注2) 調査結果に基づき、監督員と協議を行う。
(改修方法については監督員と協議の上決定)
注3) 撤去部分の劣化部は数量計上しない。



【現況】東面外壁劣化部参考図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141



【現況】西面外壁劣化部参考図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

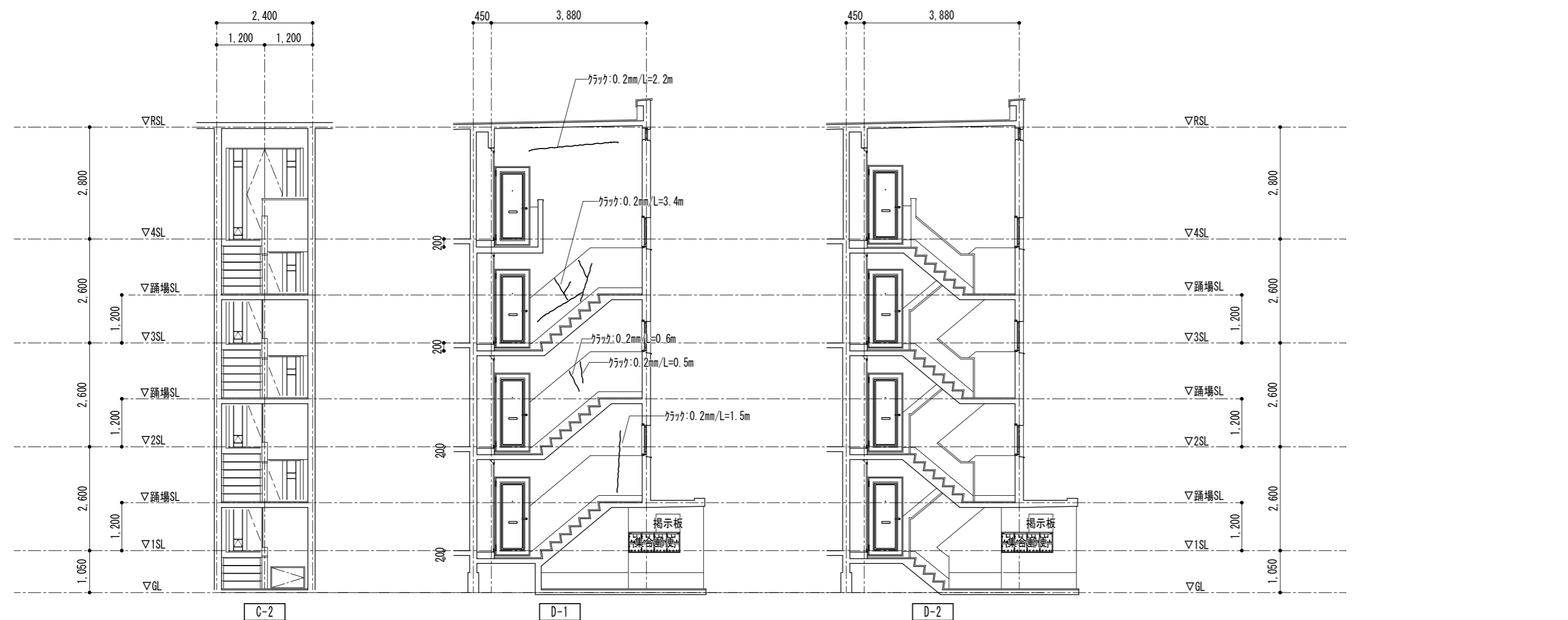
(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	DR. NO.
	(A2) 1:100	260300				DR. NAME	【現況】東・西・北面外壁劣化部参考図	A-23
	(A3) 1:141							

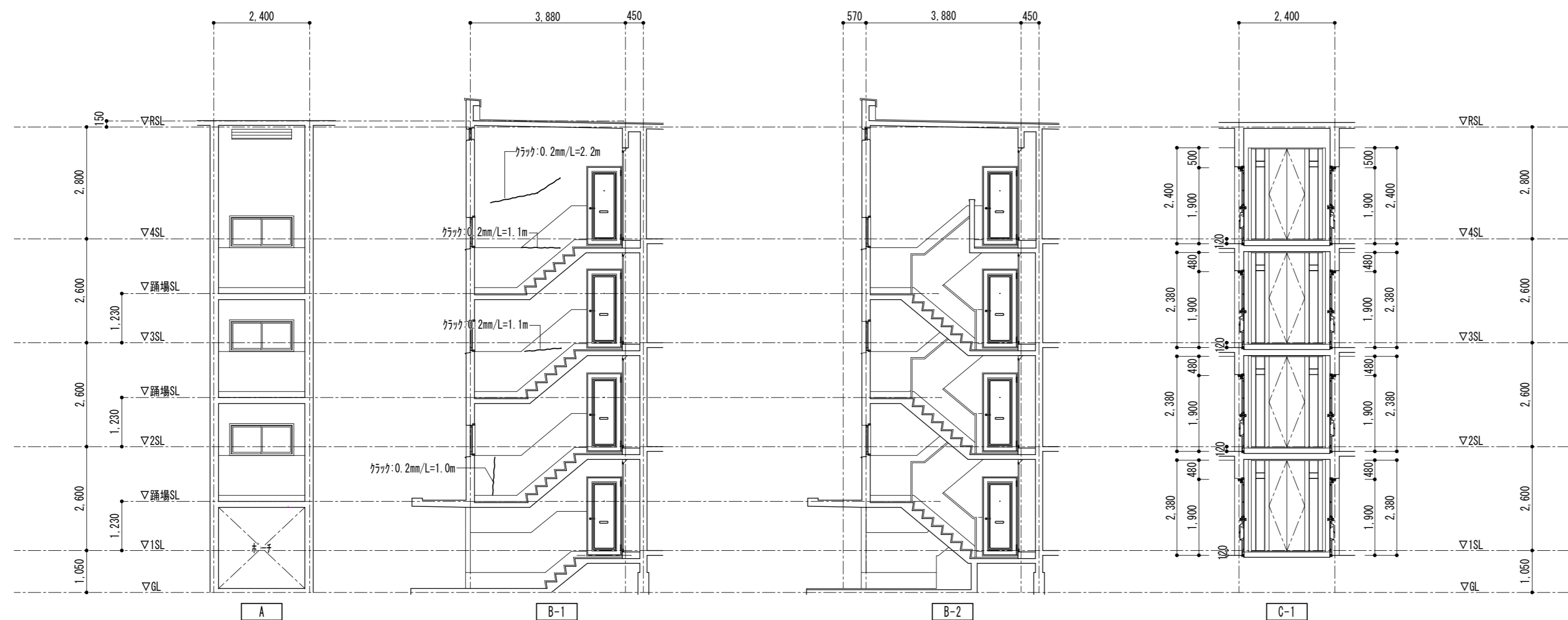
鳥取県
令和7年度
中部環境建築局



西階段室				
	浮き (0.25m以上) (㎡)	浮き (0.25m未満) (㎡)	欠損・露筋 (ヶ所)	クラック (0.2mm以上～ 1.0mm以下) (m)
A				
B-1				5.40
B-2				
C-1				
C-2				
D-1				8.20
D-2				
合計				13.60

改修部分	参考数量	改修方法
浮き		0.25㎡以上:アクリル樹脂全面工法 0.25㎡未満:アクリル樹脂部分工法
クラック	13.60m	0.2mm以上～1.0mm以下:樹脂注入工法

注1) 足場設置後、外壁及びバルコニー軒天部分事前調査を行う。
(目視・打診による確認及び、マーキング・計測の上、図面にて報告を行う。)
注2) 調査結果に基づき、監督員と協議を行う。
(改修方法については監督員と協議の上決定)
注3) 撤去部分の劣化部は数量計上しない。



【現況】西階段壁劣化部参考図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

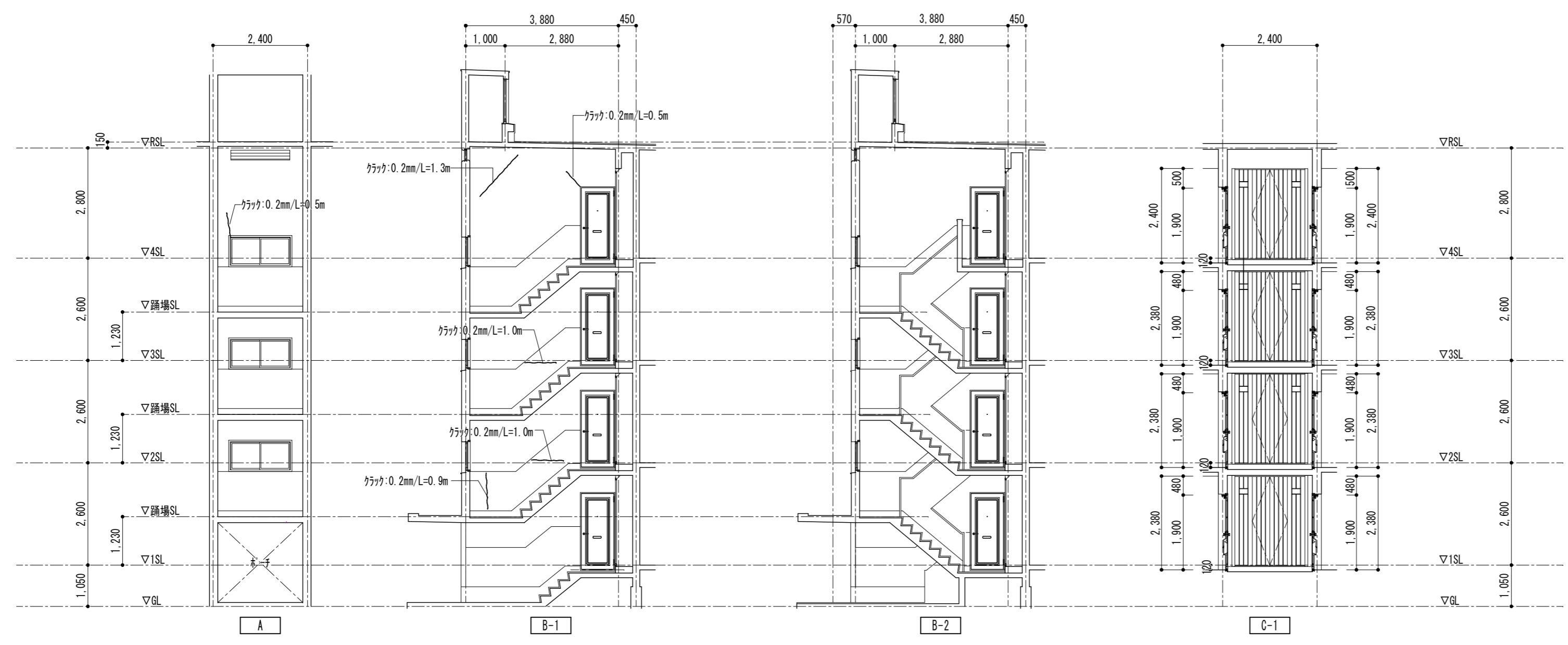
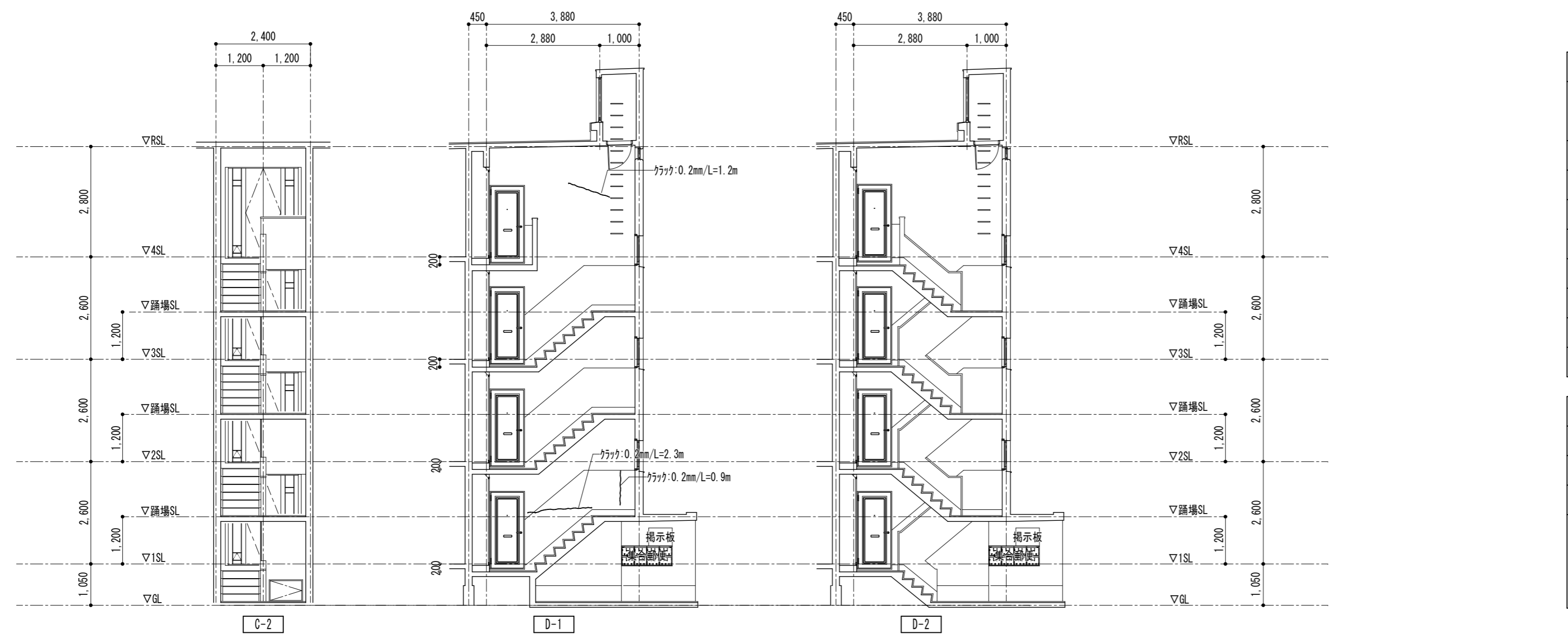


(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大田登録第168674号
讃岐 英夫

設計者
1級建築士 大田登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
	(A2) 1:100 (A3) 1:141	260300				県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	A-24
						【現況】西階段壁劣化部参考図	



【現況】東階段壁劣化部参考図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

東階段室				
	浮き (0.25㎡以上) (㎡)	浮き (0.25㎡未満) (㎡)	欠損・露筋 (ヶ所)	クラック (0.2mm以上～ 1.0mm以下) (m)
A				0.50
B-1				4.70
B-2				
C-1				
C-2				
D-1				4.40
D-2				
合計				9.60

改修部分	参考数量	改修方法
浮き		0.25㎡以上:フッパ・ビニール全面工事樹脂注入工法
浮き		0.25㎡未満:フッパ・ビニール部分工事樹脂注入工法
クラック	9.60m	0.2mm以上～1.0mm以下:樹脂注入工法

注1) 足場設置後、外壁及びバルコニー軒天部分事前調査を行う。
(目視・打診による確認及び、マーキング・計測の上、図面にて報告を行う。)
注2) 調査結果に基づき、監督員と協議を行う。
(改修方法については監督員と協議の上決定)
注3) 撤去部分の劣化部は数量計上しない。

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

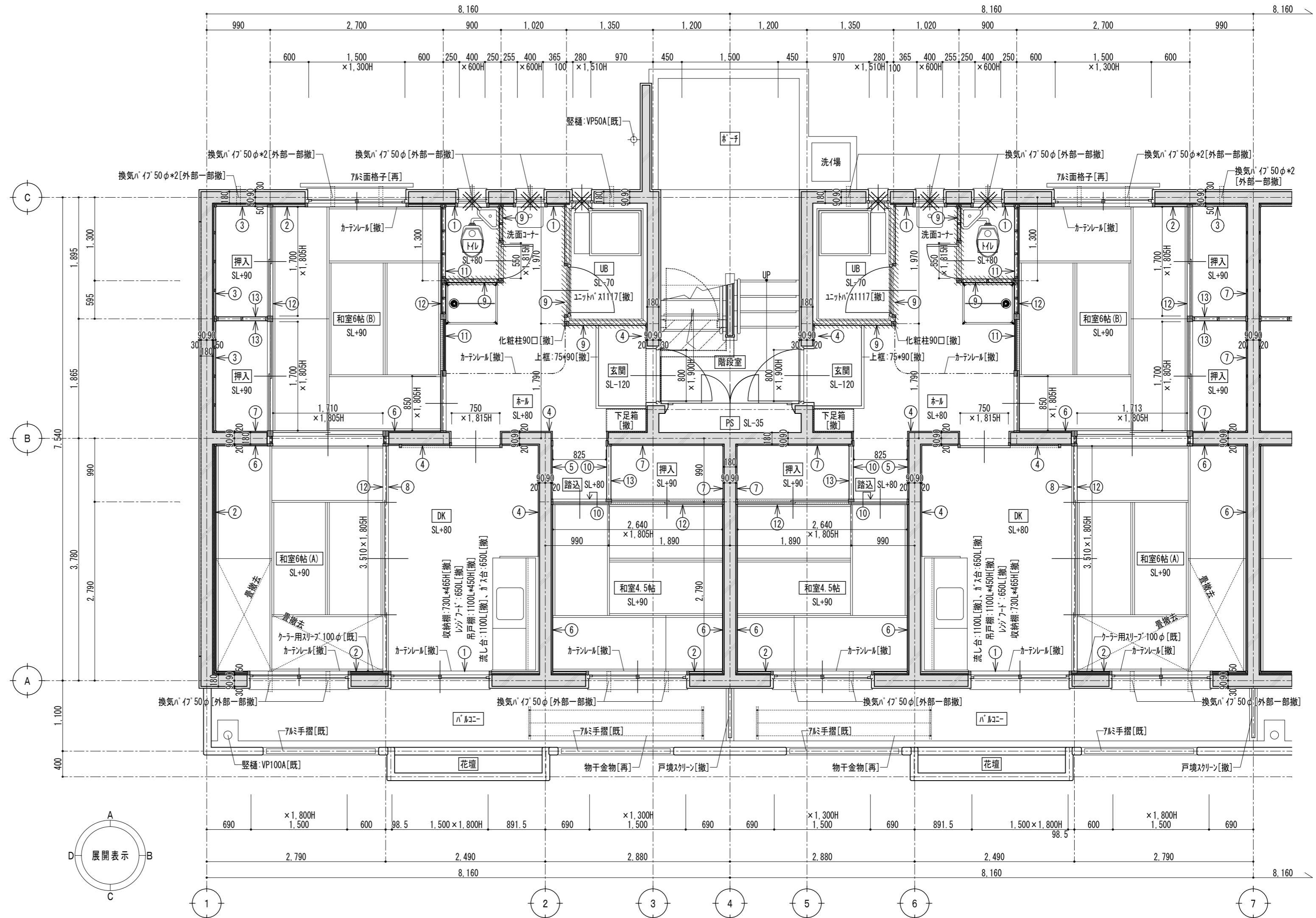
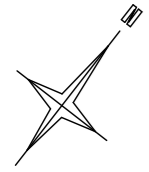
1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大倉登録第168674号
讃岐 英夫

設計者
1級建築士 大倉登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:
SCALE (A2) 1:100 (A3) 1:141
DATE 260300
DRAW
CHECK
CHIEF
TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME 【現況】東階段壁劣化部参考図

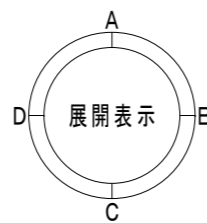
DR. NO. A-25





西	3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	東
	3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	
	3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	
	3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	

【住戸キープラン】



特記事項(撤去)		凡例	
床	壁	天井	凡例
内装改修工事範囲の地下及び仕上材一部撤去(スラブ上) ※スラブ量は特記なき限り既存のまま	内部木製間仕切、木部及びホ-ド類一部撤去	1~3階 内-ライト[既]、踏込・トイレ仕上げ及び木下地[撤] 4階 仕上げ及び木下地一部[撤]	内部改修工事範囲外を示す
①:外壁面 複合板5スレ-ド7T下地、モルタル下地、AEP塗[既]	⑧:内壁 木軸下地、ケラシ綿加付5.5T[撤]	④:外壁面 複合板5スレ-ド7T下地、モルタル下地、AEP塗[既]	間仕切り壁撤去範囲を示す
②:外壁面 複合板5スレ-ド7T下地、内-ライトシ-ヤ塗[既]	⑨:内壁 木軸下地[撤]、ホ-リ合板4T[撤]	③:外壁面 複合板5スレ-ド7T下地、有孔ワ-ン合板3T[既]	その他
③:外壁面 複合板5スレ-ド7T下地、有孔ワ-ン合板3T[既]	⑩:内壁 木軸下地[既]、5スレ-ド7T[既]、内-ライトシ-ヤ塗[既]	④:RC面 モルタル下地、AEP塗[既]	⑪:内壁 木軸下地、ホ-リ合板4T[既]
④:RC面 モルタル下地、AEP塗[既]	⑪:内壁 木軸下地、ホ-リ合板4T[既]	⑤:RC面 モルタル下地[既]、内-ライトシ-ヤ塗[撤]	⑫:内壁 木軸下地、5スレ-ド7T、内-ライトシ-ヤ塗[既]
⑤:RC面 モルタル下地[既]、内-ライトシ-ヤ塗[撤]	⑫:内壁 木軸下地、5スレ-ド7T、内-ライトシ-ヤ塗[既]	⑥:RC面 モルタル下地、内-ライトシ-ヤ塗[既]	⑬:内壁 木軸下地、有孔ワ-ン合板3T[既]
⑥:RC面 モルタル下地、内-ライトシ-ヤ塗[既]	⑬:内壁 木軸下地、有孔ワ-ン合板3T[既]	⑦:RC面 網線下地、有孔ワ-ン合板3T[既]	
⑦:RC面 網線下地、有孔ワ-ン合板3T[既]			

【改修前】平面詳細図 I (A2) S = 1 : 5 0 (A3) S = 1 : 7 1

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



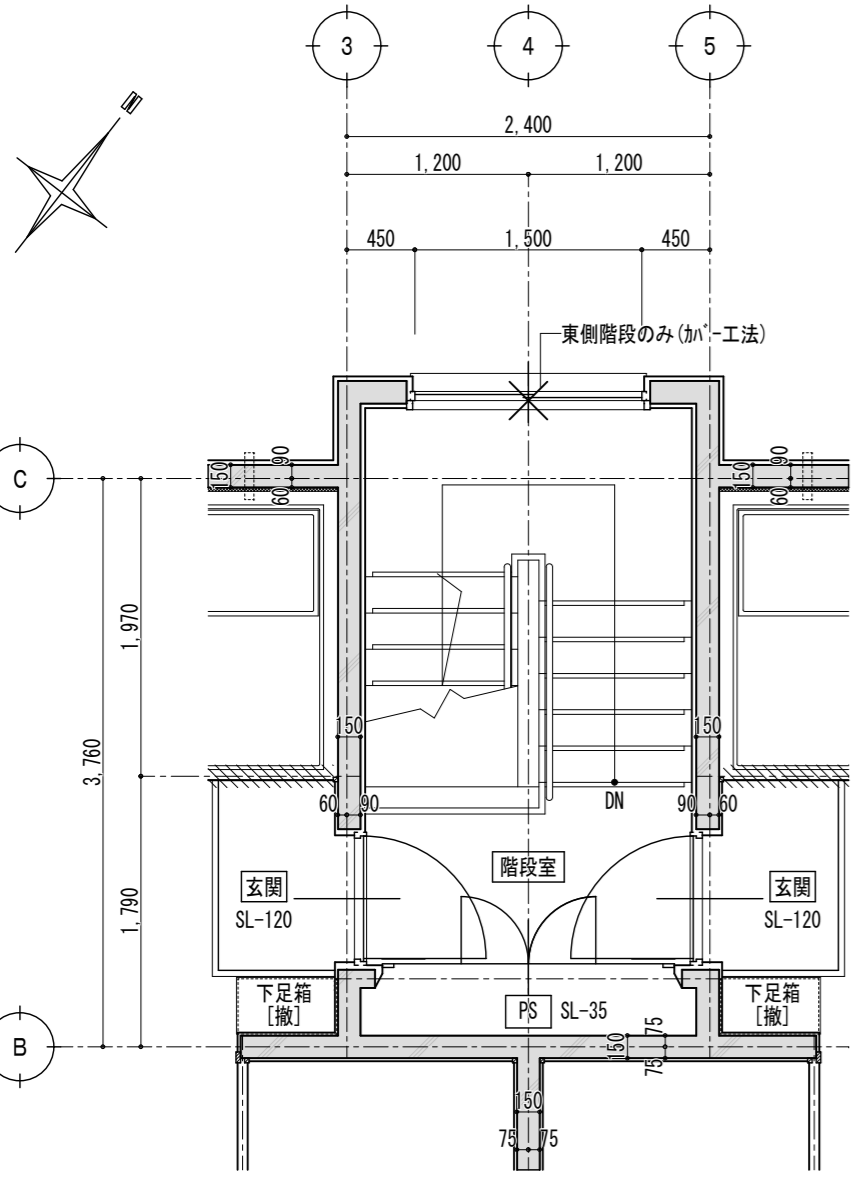
(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐英夫

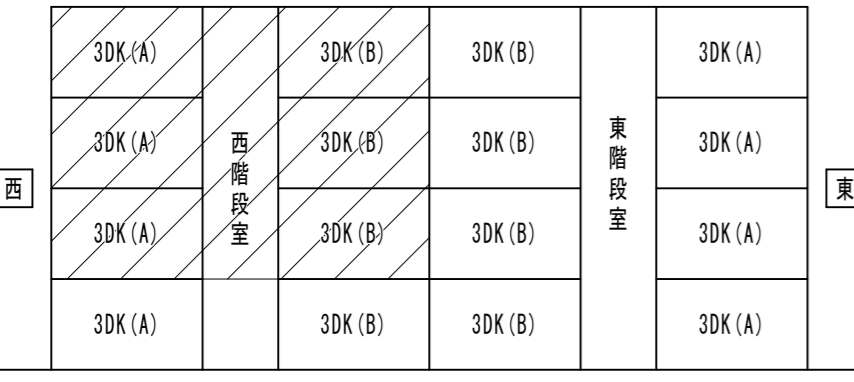
設 計 者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐英夫

NOTE:
 SCALE (A2) 1:50 (A3) 1:71
 DATE 260300
 DRAW .
 CHECK .
 CHIEF .

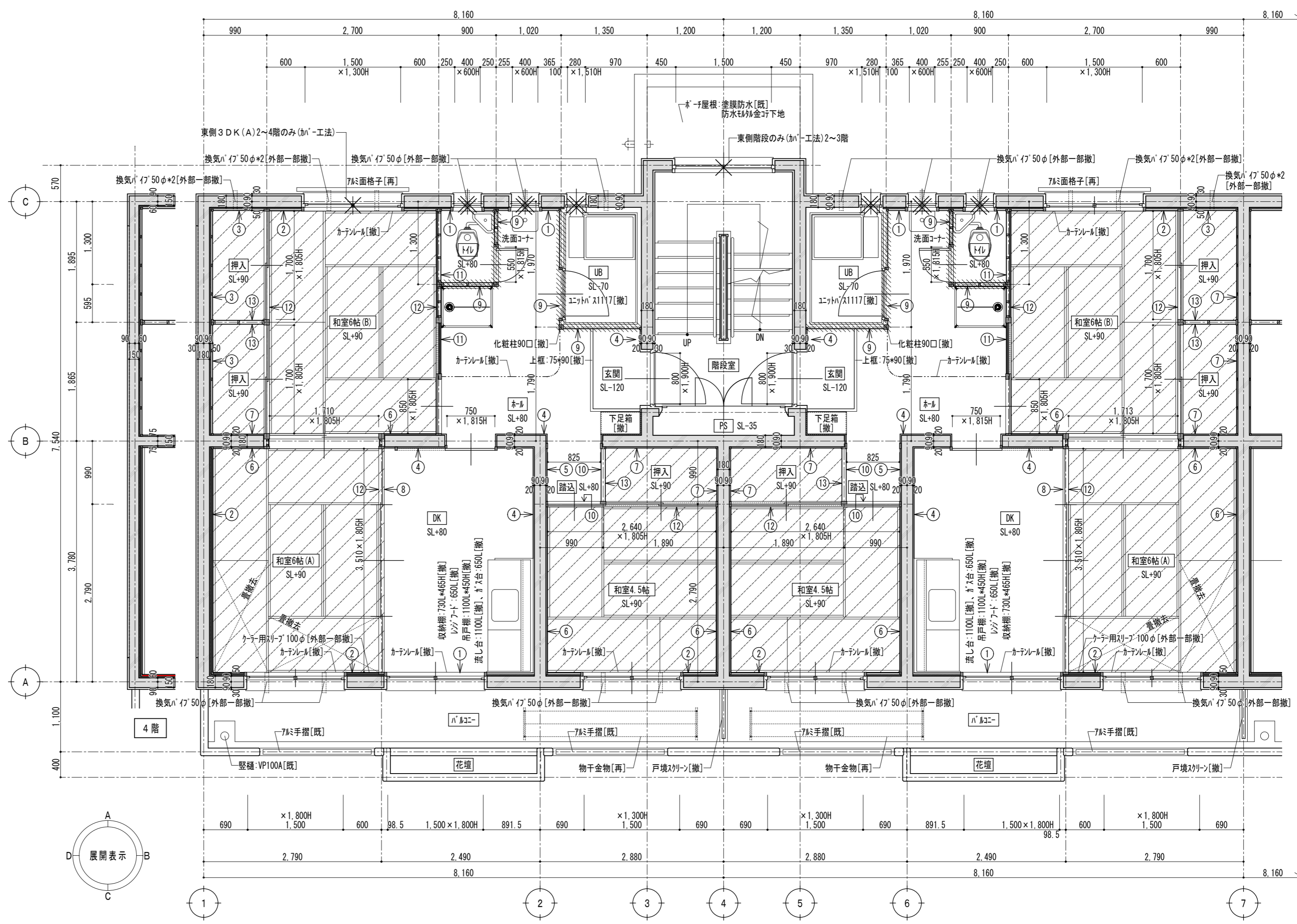
TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
 DR. NAME 【改修前】平面詳細図 I
 DR. NO. A-28



【改修前】4階階段室 平面詳細図 (A2) S=1:50 (A3) S=1:71



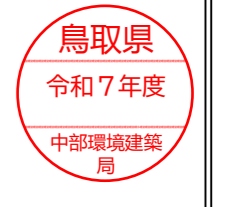
【住戸キープラン】



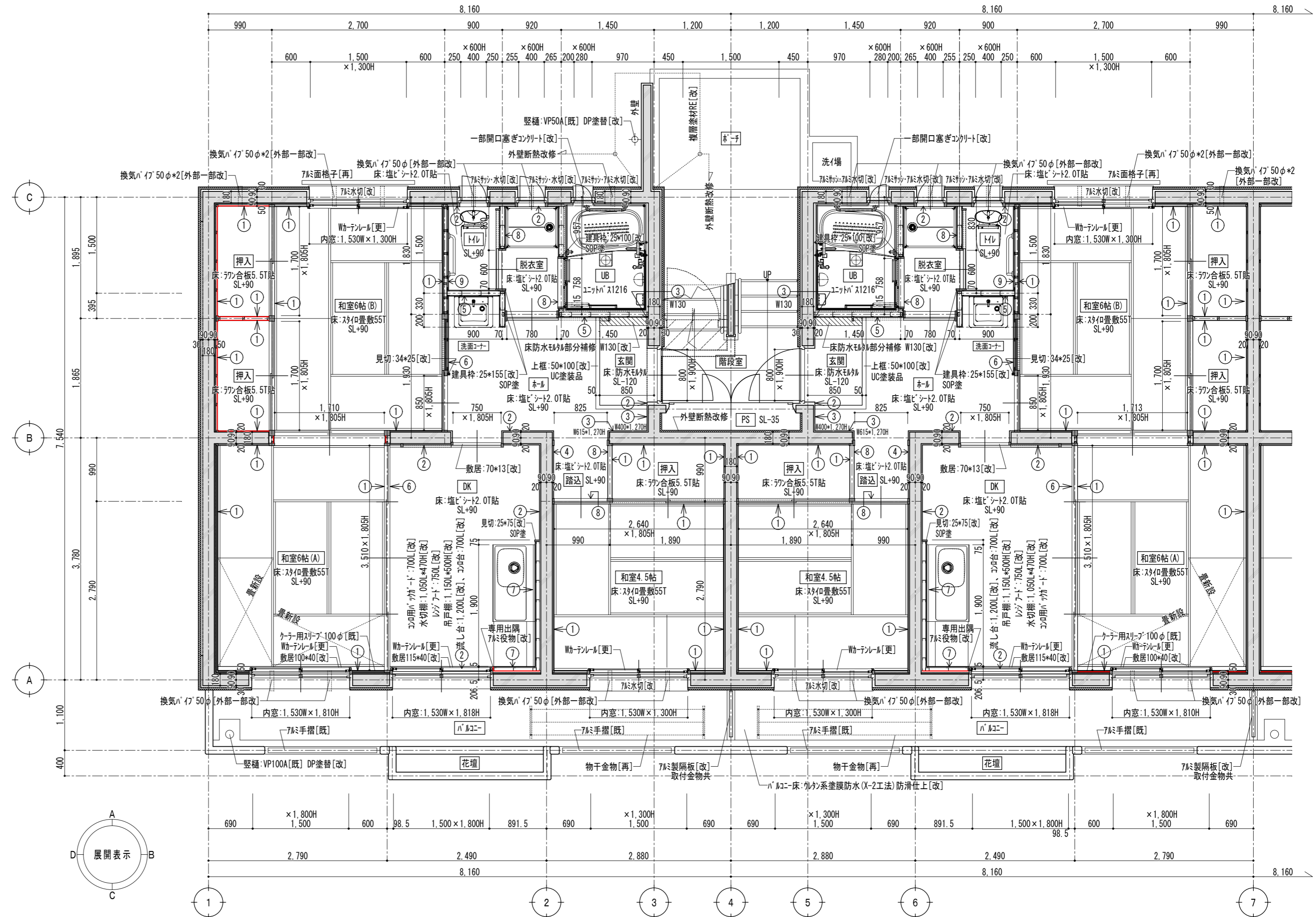
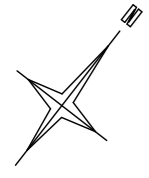
【改修前】平面詳細図 II (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

床		壁		天井		凡例				
内装改修工事範囲の床下及び仕上材一部撤去(スラブ上) ※スラブ量は特記なき限り既存のまま		内部木製間仕切、木部及び「ド」類一部撤去		1~3階 「ド」ライト[既]、踏込・トイレ仕上げ及び木下地[撤] 4階 仕上げ及び木下地一部[撤]		<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black; background-color: #e0e0e0; margin-right: 5px;"></div> 内部改修工事範囲外を示す </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px); margin-right: 5px;"></div> 間仕切り壁撤去範囲を示す </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(-45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px); margin-right: 5px;"></div> 7㎡建具・鋼製建具等撤去を示す(加'-工法) </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; border: 1px solid black; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px); margin-right: 5px;"></div> 7㎡建具・鋼製建具等撤去を示す(撤去・新設) </div>				
①:外壁面 複合板55mm「ド」7T下地、モルタル下地、AEP塗[既]	⑧:内壁 木軸下地、ケイ酸系綿加断熱5.5T[撤]	②:外壁面 複合板55mm「ド」7T下地、モルタル下地、AEP塗[既]	⑨:内壁 木軸下地[撤]、ホリ合板4T[撤]	③:外壁面 複合板55mm「ド」7T下地、有孔70mm合板3T[既]	⑩:内壁 木軸下地[既]、55mm「ド」7T[既]、ホリ合板4T[既]	④:RC面 モルタル下地、AEP塗[既]	⑪:内壁 木軸下地、ホリ合板4T[既]	その他	×	※躯体壁寸法は、1~3階寸法を示す。
⑤:RC面 モルタル下地[既]、ホリ合板4T[既]	⑫:内壁 木軸下地、55mm「ド」7T、ホリ合板4T[既]	⑥:RC面 モルタル下地、ホリ合板4T[既]	⑬:内壁 木軸下地、有孔70mm合板3T[既]	⑦:RC面 網線下地、有孔70mm合板3T[既]				洗し台、ガス台、吊戸棚、レンジフード、収納棚撤去	⊗	4階は、内壁90-75 外壁内壁90-60を基準に読み替える。
								便器、ユニットバス、洗濯機パン、洗面台撤去		
								下足箱、カテール撤去	備考	

※註記
 [既]:現況のままを示す。
 [撤]:撤去を示す。
 [改]:改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]:撤去再取付(再使用)を示す。
 [更]:撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 讃岐英夫	設 計 者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 讃岐英夫	NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
				(A2)1:50 (A3)1:71	260300					県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築) 【改修前】平面詳細図 II



3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	3DK (A)
3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	3DK (A)
3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	3DK (A)
3DK (A)	3DK (B)	3DK (B)	3DK (A)

【住戸キープラン】

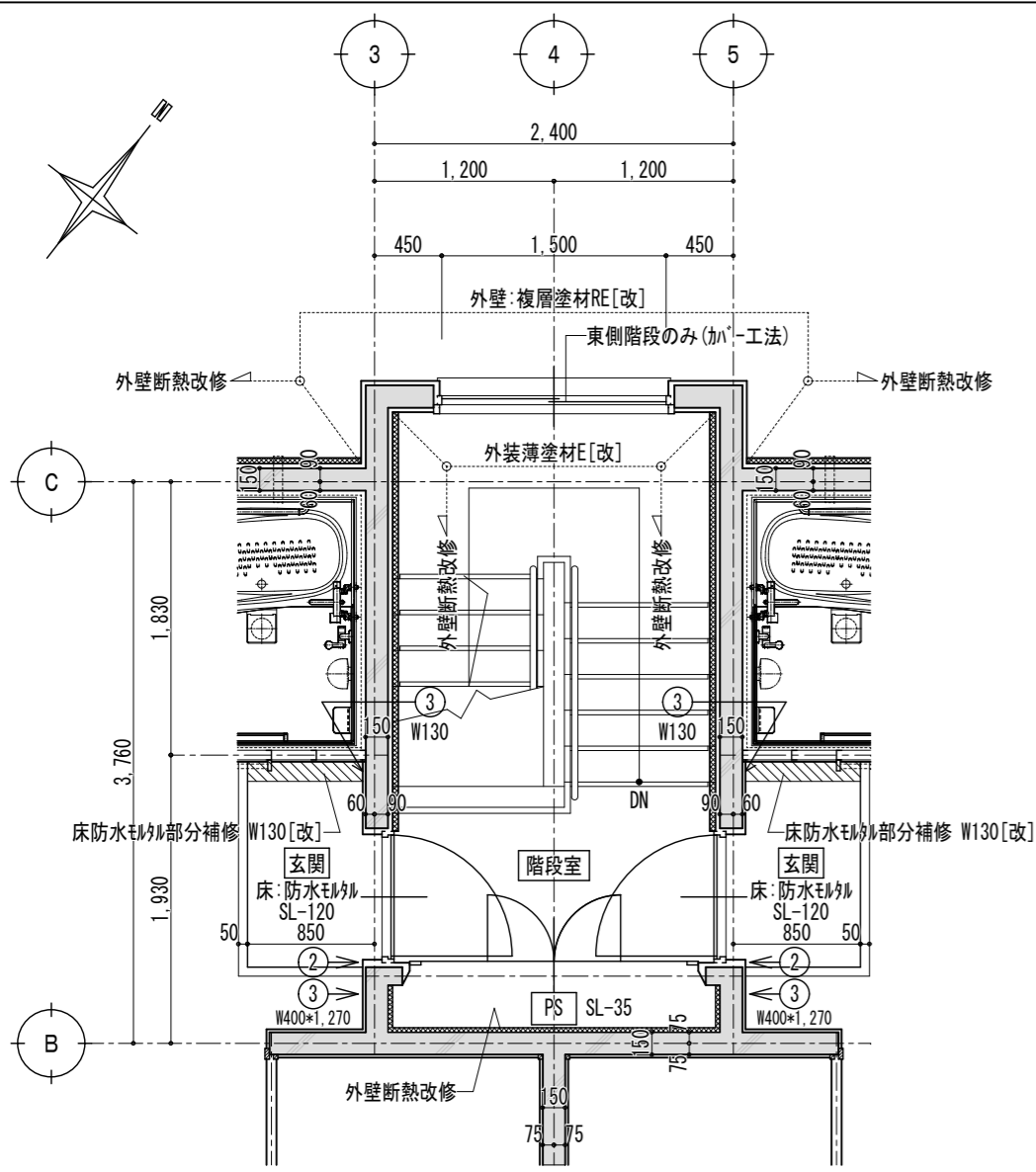
特記事項		凡例	
床	壁	天井	凡例
既存撤去部: 床下地及び床仕上げ材 [改]	①: 既存のまま	⑧: 防水PB12.5T下地 (LGS下地) [改]、ビニル貼 [改]	一部LGS野縁組 [改]、天井仕上げ材 [改]
※玄関: 防水モルタル金コシ [既・改]	②: モルタル金コシ下地 [既]、ビニル貼 [改]	⑨: 防水PB12.5T下地 (木軸下地) [改]、ビニル貼 [改]	内部改修工事範囲外を示す
※スライム量は特記なき限り既存のまま	③: モルタル金コシ下地 [改]、ビニル貼 [改]		
	④: モルタル金コシ下地 [既]、モルタル金コシ下地 [改]、ビニル貼 [改]	その他	
	⑤: PB12.5T下地 (LGS下地) [改]、ビニル貼 [改]	流し台、コンロ、吊戸棚、レンジフード [改]	
	⑥: PB12.5T下地 (木軸下地) [改]、ビニル貼 [改]	水切棚、コンロ用バックガード [改]	
	⑦: PB12.5T下地 (LGS下地) [改]、不燃化粧板貼 [改]	ワカチン [改]	
	⑧: 既存下地全面バリ処理 [改]、ビニル貼 [改]		
		備考	※躯体壁寸法は、1~3階寸法を示す。 4階は、内壁90~75 外壁内壁90~60を基準に読み替える。

【改修後】平面詳細図 I (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

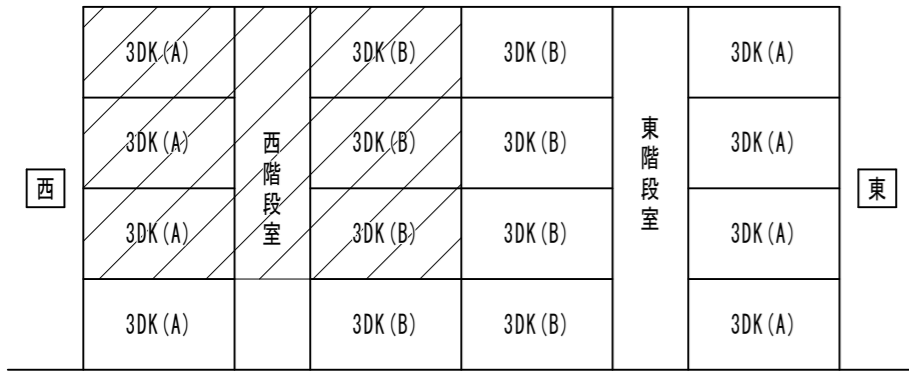
※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付 (再使用) を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



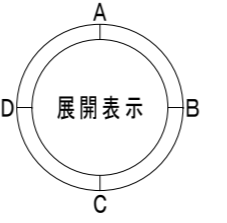
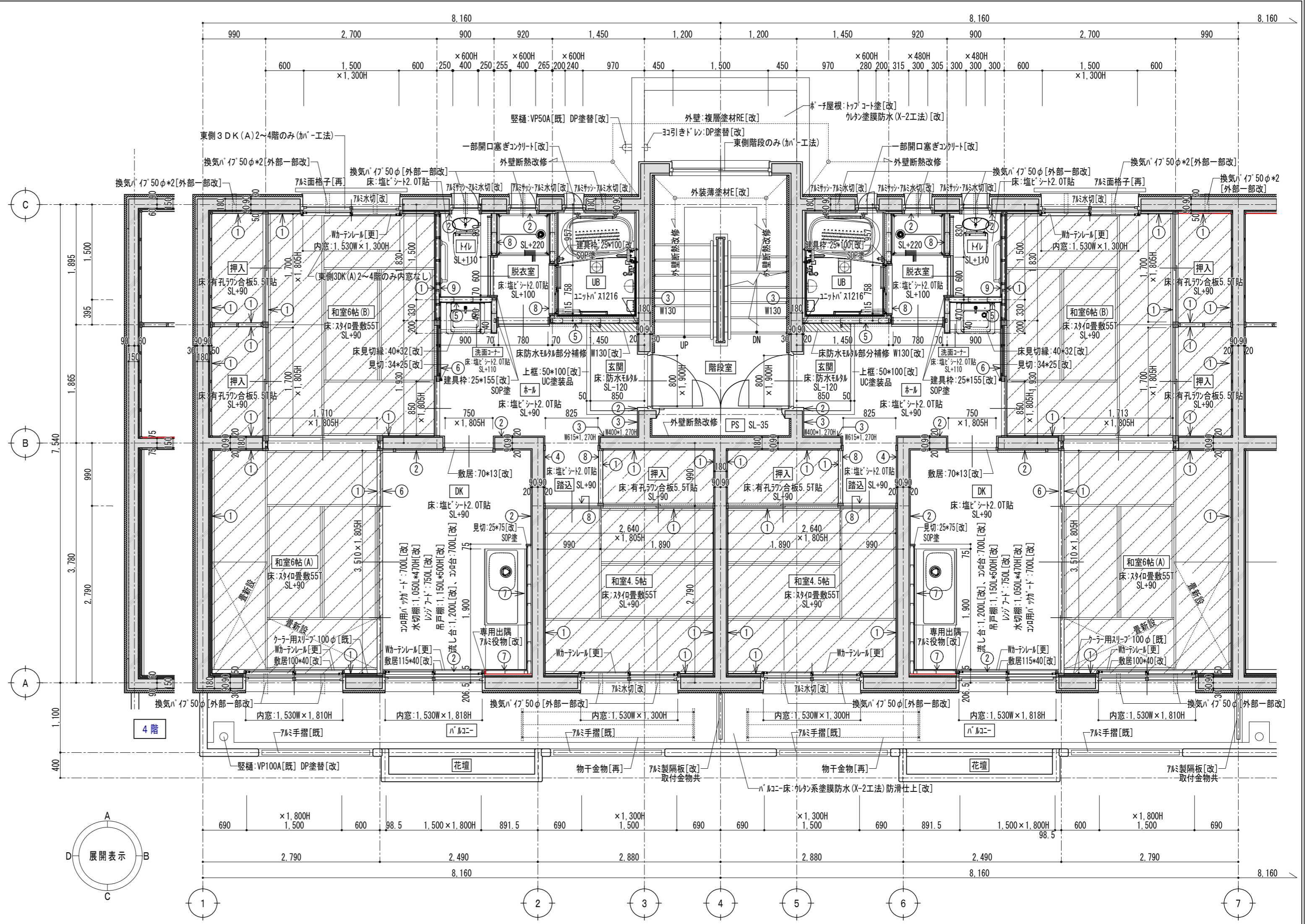
(有)MIEUX設計工房 鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2 TEL: 0858-48-1003 FAX: 0858-26-7570	1級建築士事務所 鳥取県知事登録第07-561号 管理建築士 1級建築士 大臣登録第168674号 関 岐 英 夫	設 計 者 1級建築士 大臣登録第168674号 構造設計1級建築士 第2822号 関 岐 英 夫	NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
				(A2) 1:50 (A3) 1:71	260300				県営住宅越殿団地エコ改善工事 (建築)	DR. NAME



【改修後】4階階段室 平面詳細図 (A2) S=1:50 (A3) S=1:71



【住戸キープラン】



特記事項		凡例		
床	①: 既存のまま ②: モルタル金コシ下地 [改]、ビニル貼 [改] ③: モルタル金コシ下地 [改]、ビニル貼 [改] ④: モルタル金コシ下地 [改]、モルタル金コシ下地 [改]、ビニル貼 [改] ⑤: PB12.5T下地 (LGS下地) [改]、ビニル貼 [改] ⑥: PB12.5T下地 (木軸下地) [改]、ビニル貼 [改] ⑦: PB12.5T下地 (LGS下地) [改]、不燃化粧板3T貼 [改] ⑧: 既存下地全面バリ処理 [改]、ビニル貼 [改]	⑧: 防水PB12.5T下地 (LGS下地) [改]、ビニル貼 [改] ⑨: 防水PB12.5T下地 (木軸下地) [改]、ビニル貼 [改]	一部LGS野縁組 [改]、天井仕上材 [改]	内部改修工事範囲外を示す
壁		その他 流し台、コンロ、吊戸棚、レンジフード [改] 水切棚、コンロ用パイプ [改] Wカーテン [改]		
天井			※躯体壁寸法は、1~3階寸法を示す。 4階は、内壁90~75 外壁内壁90~60を基準に読み替える。	
その他			備考	

【改修後】平面詳細図Ⅱ (A2) S=1:50 (A3) S=1:71

※註記
 [既]: 現況のままを示す。
 [撤]: 撤去を示す。
 [改]: 改修工事により新たに施工することを示す。
 [再]: 撤去再取付 (再使用) を示す。
 [更]: 撤去後同仕様の機器等を設置することを示す。



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2
 TEL: 0858-48-1003 FAX: 0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 関 岐 英 夫

設 計 者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 関 岐 英 夫

NOTE:
 SCALE (A2) 1:50 (A3) 1:71
 DATE 260300
 DRAW .
 CHECK .
 CHIEF .

TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事 (建築)
 DR. NAME 【改修後】平面詳細図Ⅱ
 DR. NO. A-31

床	共通	防水珪藻土仕上げ【既】
幅木	共通	珪藻土仕上げ 110H【一部撤】 木製 90H【撤】
腰	共通	珪藻土下地AEP塗(コンクリート面)【既】 珪藻土合板4T貼【撤】
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地へ-ライト吹付10T【既】
	4F	木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	上框:75×90【撤】、付鴨居40H【撤】

玄関

床	共通	木製床組【撤】(敷珪藻土共)、合板707-12T貼【撤】
幅木	共通	木製 90H【撤】
腰	共通	珪藻土下地AEP塗(コンクリート面)【既】 珪藻土合板4T貼【既-撤】
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地へ-ライト吹付10T【既】
	4F	木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	下足箱【撤】、付鴨居40H【撤】、カチンレール【撤】

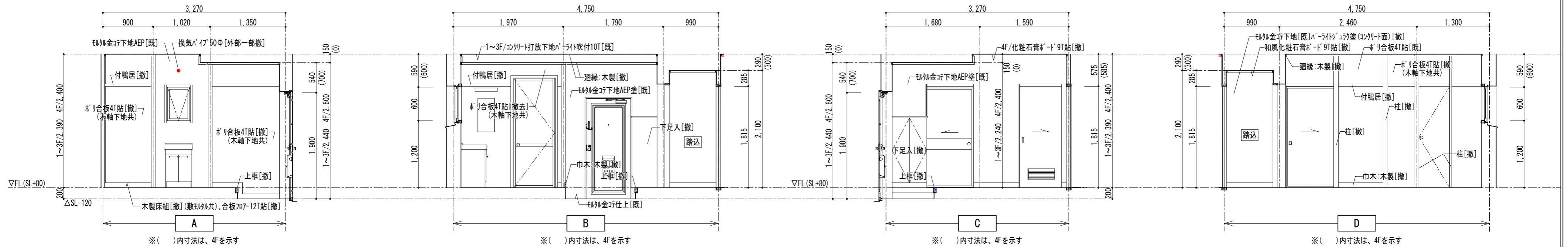
ホール

床	共通	木製床組【撤】(敷珪藻土共)、合板707-12T貼【撤】
幅木	共通	木製 90H【撤】
腰	共通	珪藻土下地【既】へ-ライト吹付塗(コンクリート面)【既】 珪藻土ボード7T下地【既】へ-ライト吹付塗【既】
壁	共通	同上
天井	共通	木製野縁組【撤】、和風化粧石膏ボード9T貼【撤】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	

踏込

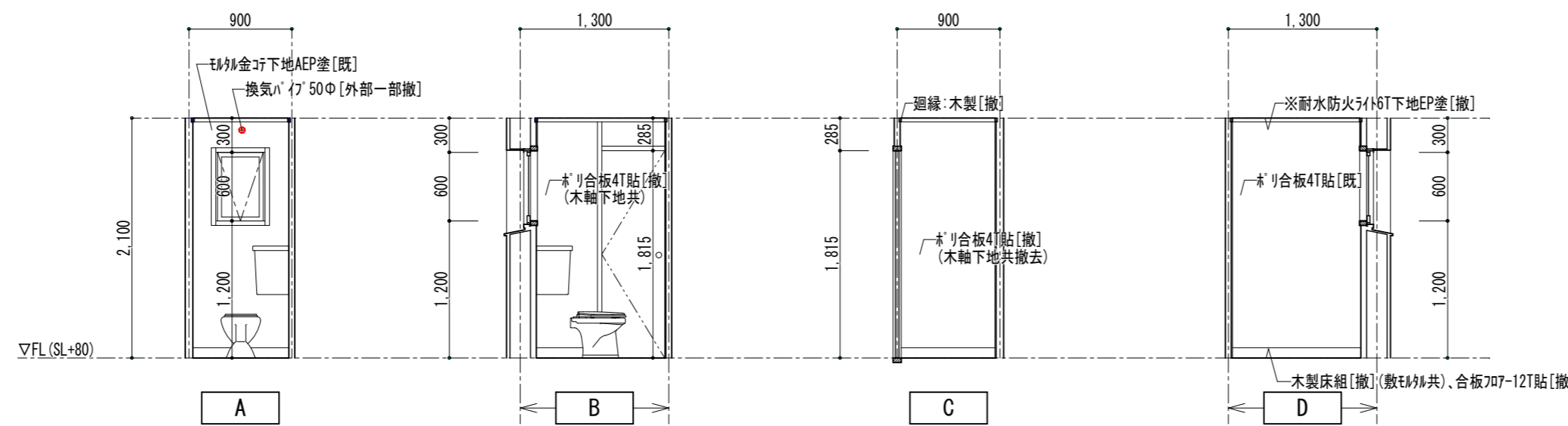
床	共通	木製床組【撤】(敷珪藻土共)、合板707-12T貼【撤】
幅木	共通	木製 90H【撤】
腰	共通	複合板(5x8BT+ウレタンボード)25T【既】、 珪藻土下地AEP塗(外壁面)【既】 珪藻土合板4T貼【撤】
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地へ-ライト吹付10T【既】
	4F	木製野縁組【撤】、化粧石膏ボード9T貼【撤】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	付鴨居40H【撤】、換気パイプ50Φ【外部一部撤】

洗面コーナー



床	共通	木製床組【撤】(敷珪藻土共)、合板707-12T貼【撤】
幅木	共通	木製 90H【撤】
腰	共通	複合板(5x8BT+ウレタンボード)25T【既】、 珪藻土下地AEP塗(外壁面)【既】 珪藻土合板4T貼【既-撤】
壁	共通	同上
天井	共通	木製野縁組【撤】、耐火防火ライト下地EP塗【撤】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	換気パイプ50Φ【外部一部撤】

洗面コーナー



※耐火防火ライト下地EP塗は7x8x1含有材(レベル3作業)
7x8x1含有建材撤去時養生は、床:隔離シート15T二重張り、壁:隔離シート0.08T一重張りとする

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設 計 者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

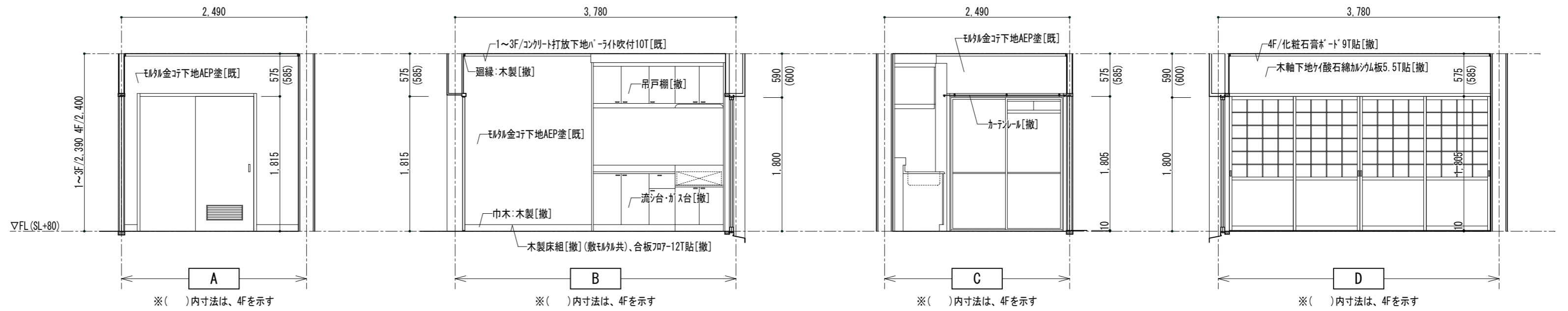
NOTE:	
SCALE	(A2) 1:50 (A3) 1:71
DATE	260300
DRAW	
CHECK	
CHIEF	

TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	DR. NO.	
DR. NAME	【改修前】展開図 I		A-32



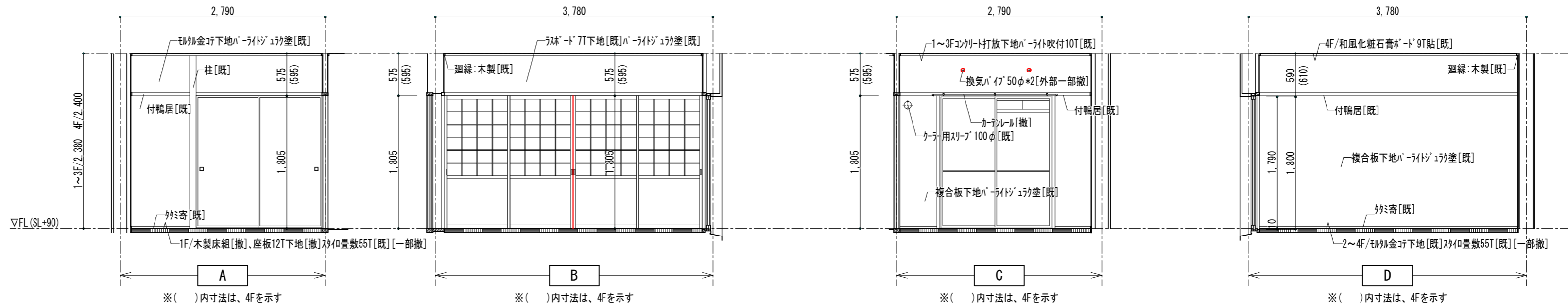
床	共通	木製床組【撤】(敷【既】共)、合板707-12T貼【撤】
幅木	共通	木製 90H【撤】
腰	共通	複合板(5x87T+ウレタン* -ド' 25T)【既】、 モルタル下地AEP塗(外壁面)【既】 モルタル下地AEP塗(コンクリート面)【既】
壁	共通	同上 木軸下地/酸石綿加シム板5.5T貼【撤】
天井	1~3F	コンクリート打放地下地/ライ吹付10T【既】
	4F	木製野縁組【撤】、化粧石膏* -ド' 9T貼【撤】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	流シ台:1100L【撤】、ガス台:650L【撤】 吊戸棚:1100L*450H【撤】、レンジフード:650L【撤】 収納棚:730L*465H【撤】、カチンレール【撤】

D K



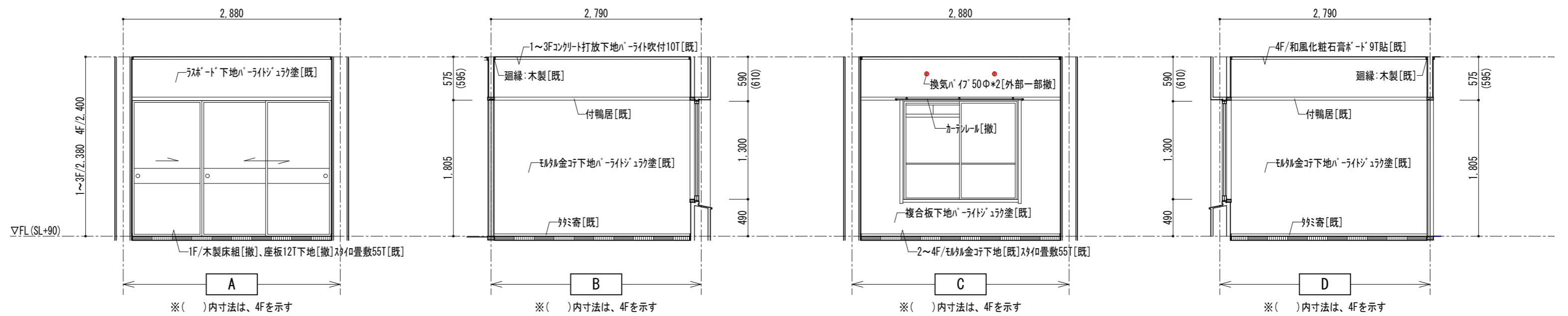
床	1F	木製床組【撤】、座板12T下地【撤】
	2~4F	モルタル下地【既】/酸石綿加シム板5.5T【一部撤】
幅木	共通	杉寄 75H【既】
腰	共通	複合板(5x87T+ウレタン* -ド' 25T)【既】、 /ライ吹付10T【既】 /ライ吹付10T【既】 モルタル下地【既】/酸石綿加シム板5.5T【既】
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地/ライ吹付10T【既】
	4F	木製野縁組【既】、和風化粧石膏* -ド' 9T貼【既】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	付鴨居【既】、換気/イ7 50φ*2【外部一部撤】 カー用スリプ 100φ【既】、カチンレール【撤】

和室 6 帖 (A)



床	1F	木製床組【撤】、座板12T下地【撤】/酸石綿加シム板5.5T【既】
	2~4F	モルタル下地【既】/酸石綿加シム板5.5T【既】
幅木	共通	杉寄 75H【既】
腰	共通	複合板(5x87T+ウレタン* -ド' 25T)【既】、 /ライ吹付10T【既】 /ライ吹付10T【既】 モルタル下地【既】/酸石綿加シム板5.5T【既】
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地/ライ吹付10T【既】
	4F	木製野縁組【既】、和風化粧石膏* -ド' 9T貼【既】
廻縁	共通	木製 38H【既】
備考	共通	付鴨居【既】、換気/イ7 50φ*2【外部一部撤】 カチンレール【撤】

和室 4 . 5 帖



(有)MIEUX設計工房

鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:

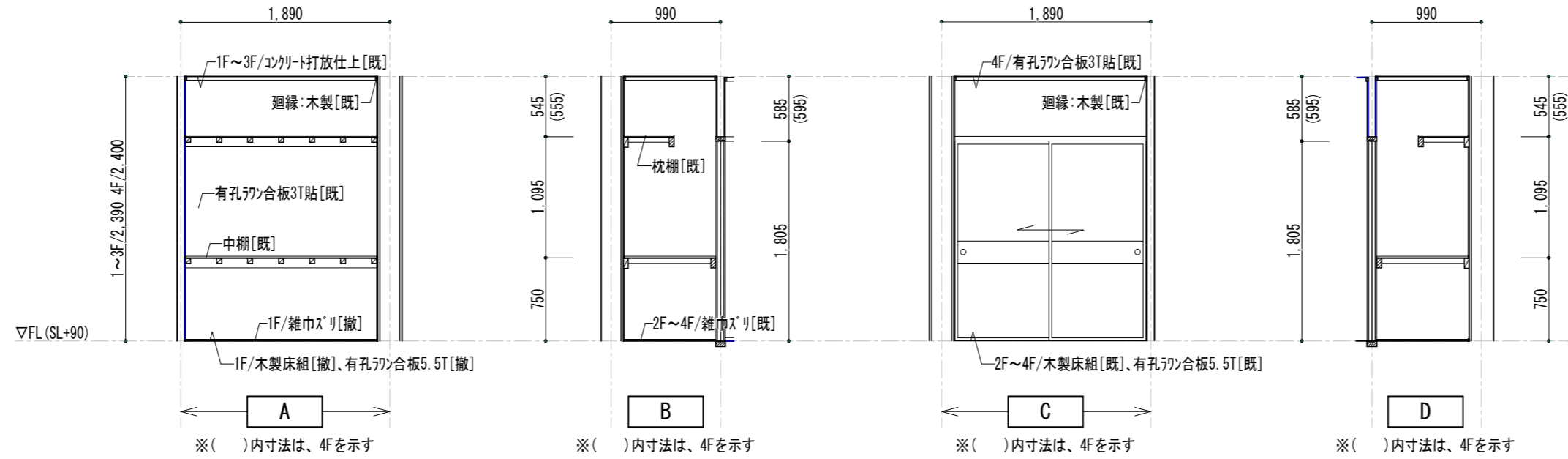
SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
(A2) 1:50	260300			
(A3) 1:71				

TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME	【改修前】展開図Ⅱ

DR. NO.
A-33

床	1F	木製床組 [撤]、有孔珪合板5.5T [撤]
	2~4F	木製床組 [既]、有孔珪合板5.5T [既]
幅木	1F	雑巾スリ [撤]
	2~4F	雑巾スリ [既]
腰	共通	有孔珪合板3T [既]
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放 [既]
	4F	有孔珪合板3T [既]
廻縁	共通	木製 38H [既]
備考	共通	中棚 [既]、天袋 [既]

押入
(和風4.5帖)

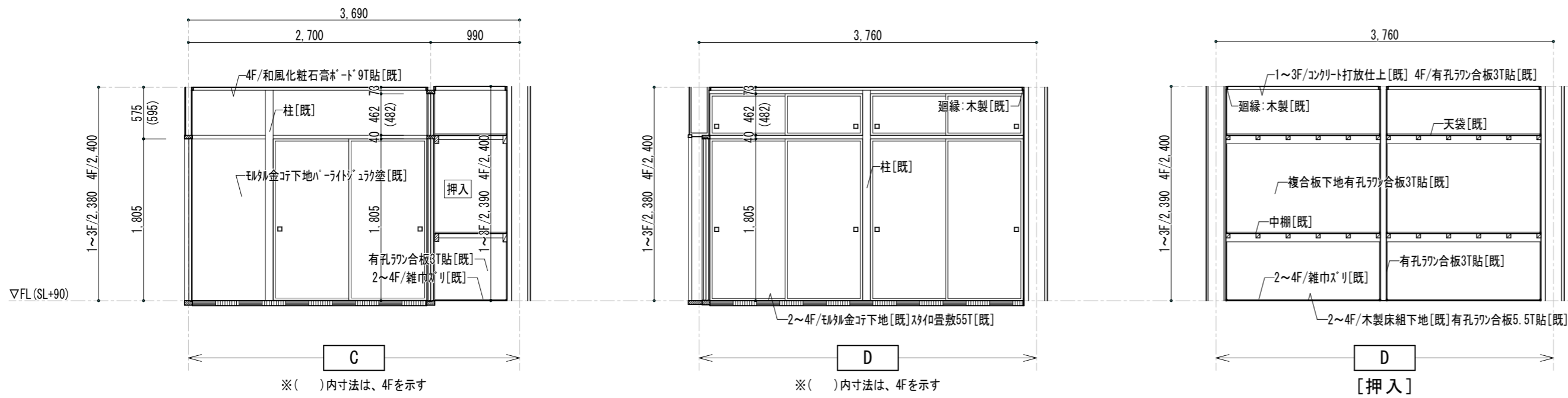
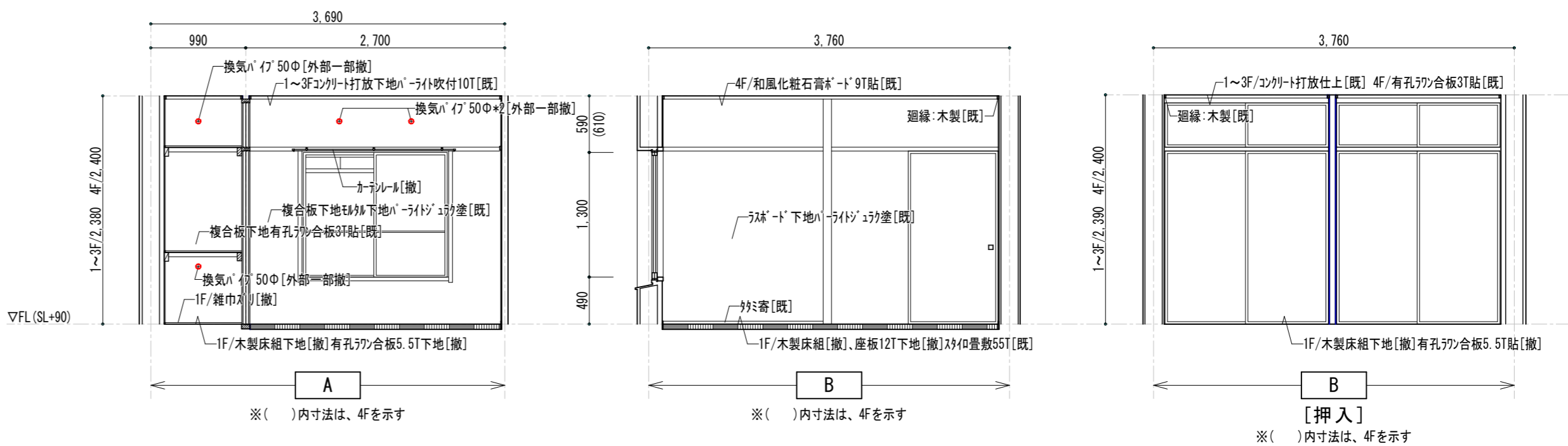


床	1F	木製床組 [撤]、座板12T下地 [撤]、クイロ畳敷55T [既]
	2~4F	モルタル金下地 [既]、クイロ畳敷55T [既]
幅木	共通	クイロ寄 75H [既]
腰	共通	複合板 (5x87T+ウレタンボード 25T) [既]、 パライソジュラ塗 (外壁面) [既]、 パライソジュラ塗 (コンクリート面) [既]、 5x8ボード下地 [既]、パライソジュラ塗 [既]
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放下地、パライソ吹付10T [既]
	4F	木製野縁組 [既]、和風化粧石膏ボード 9T貼 [既]
廻縁	共通	木製 38H [既]
備考	共通	付鴨居 [既]、換気ハッチ 50φ*2 [外部一部撤]、 カーニセル [撤]

和室6帖 (B)

床	1F	木製床組 [撤]、有孔珪合板5.5T [撤]
	2~4F	木製床組 [既]、有孔珪合板5.5T [既]
幅木	1F 2~4F	雑巾スリ [撤] 雑巾スリ [既]
腰	共通	複合板 (5x87T+ウレタンボード 25T) [既]、 有孔珪合板3T [外壁面] [既]、 有孔珪合板3T [既]
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放 [既]
	4F	有孔珪合板3T [既]
廻縁	共通	木製 38H [既]
備考	共通	中棚 [既]、天袋 [既]、換気ハッチ 50φ*2 [外部一部撤]

押入



鳥取県
令和7年度
中部環境建築
局

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
	(A2) 1:50 (A3) 1:71	260300				県営住宅越殿団地エコ改善工事 (建築)	DR. NO. A-34
						【改修前】展開図Ⅲ	

床	共通	防水珪藻土仕上[既・改]
幅木	共通	珪藻土仕上 110H[既・改] 木製 90H SOP塗[改]
腰	共通	珪藻土下地ビニル貼(コンクリート面)[改] PB12.5T下地ビニル貼(LGS面)[改]
壁	共通	同上
天井	1~3F	LGS野縁組(狭天井下地)[改] PB9.5T下地[改]、ビニル貼り[改]
	4F	LGS野縁組[改]、PB9.5T下地[改]、ビニル貼り[改]
廻縁	共通	塩ビ製[改]
備考	共通	上櫃:50*100UC塗装品[改]、巾木:10*90 SOP塗[改]

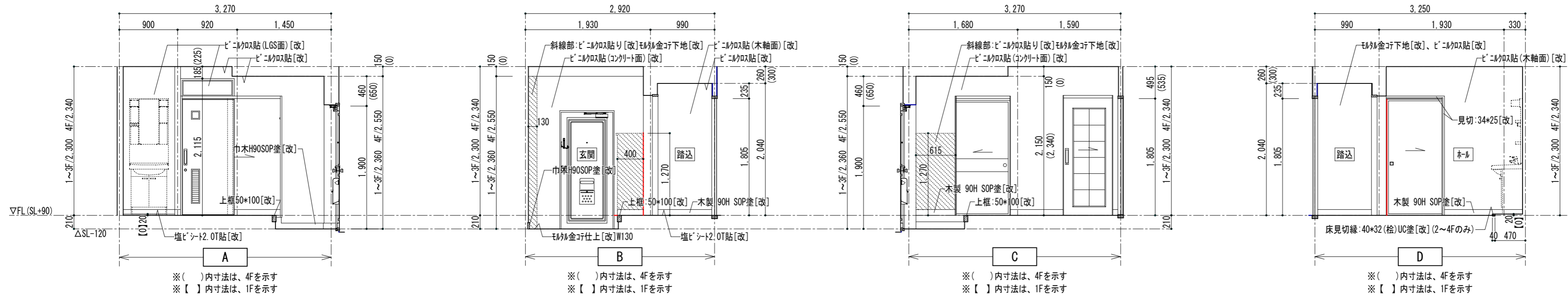
玄関

床	1F	木製床組[改]、構造用合板12T+珪藻土5.5T下地[改] 塩ビシート2.0T貼[改]
	2~4F	乾式置床+ハチケル床-1'20T下地[改] 珪藻土9T下地(洗面コーナー:15T)[改]、塩ビシート2.0T貼[改]
幅木	共通	木製 90H SOP塗[改]
腰	共通	珪藻土下地ビニル貼(コンクリート面)[改] PB12.5T下地[改]、ビニル貼(LGS・木軸面)[改]
壁	共通	同上
天井	1~3F	LGS野縁組(狭天井下地)[改] PB9.5T下地[改]、ビニル貼り[改]
	4F	LGS野縁組[改]、PB9.5T下地[改]、ビニル貼り[改]
廻縁	共通	塩ビ製[改]
備考	共通	

ホール
洗面コーナー

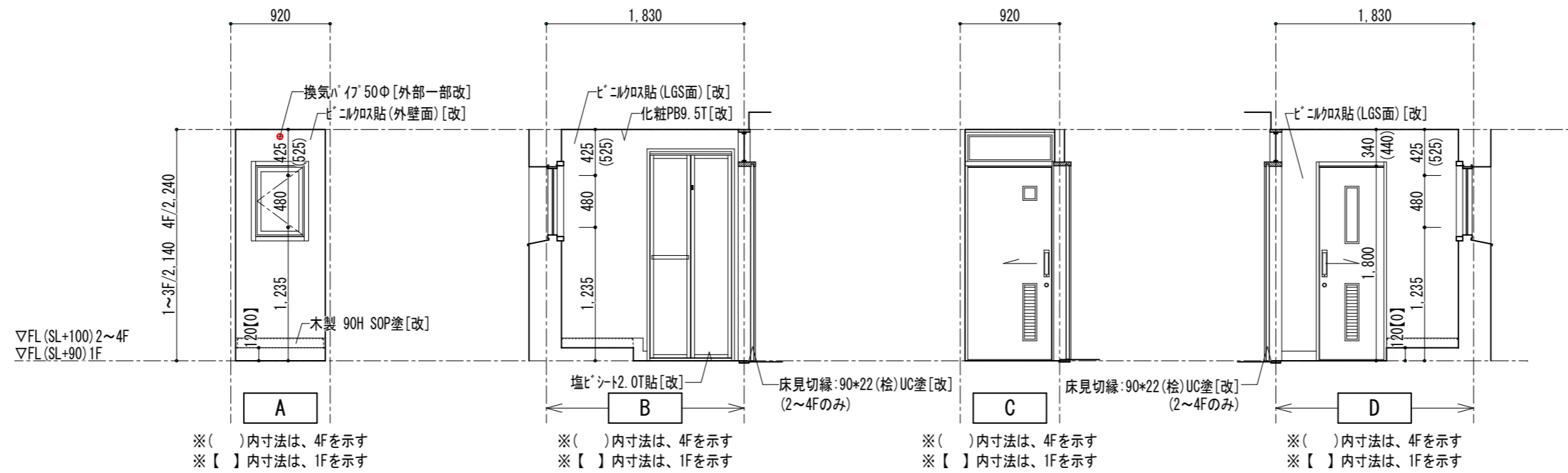
床	1F	木製床組[改]、構造用合板12T+珪藻土5.5T下地[改] 塩ビシート2.0T貼[改]
	2~4F	乾式置床+ハチケル床-1'20T下地[改] 珪藻土9T下地[改]、塩ビシート2.0T貼[改]
幅木	共通	木製 90H SOP塗[改]
腰	共通	珪藻土下地[既]、珪藻土下地[改] ビニル貼[改]
		既存全面バテ処理下地[改]、ビニル貼(木軸面)[改]
壁	共通	同上
天井	共通	LGS野縁組[改]、PB9.5T下地[改]、ビニル貼り[改]
廻縁	共通	塩ビ製[改]
備考	共通	

踏込



床	1F	木製床組[改]、構造用合板12T+珪藻土5.5T下地[改] 塩ビシート2.0T貼[改]
	2~4F	乾式置床+ハチケル床-1'20T下地[改] 珪藻土9T下地[改]、塩ビシート2.0T貼[改]
幅木	共通	木製 90H SOP塗[改]
腰	共通	珪藻土下地ビニル貼(外壁面)[改] 防水PB12.5T下地[改]、ビニル貼(LGS面)[改]
壁	共通	同上
天井	共通	LGS野縁組[改]、化粧PB9.5T[改]
廻縁	共通	塩ビ製[改]
備考	共通	換気パイプ50φ[外部一部改]

脱衣室



(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

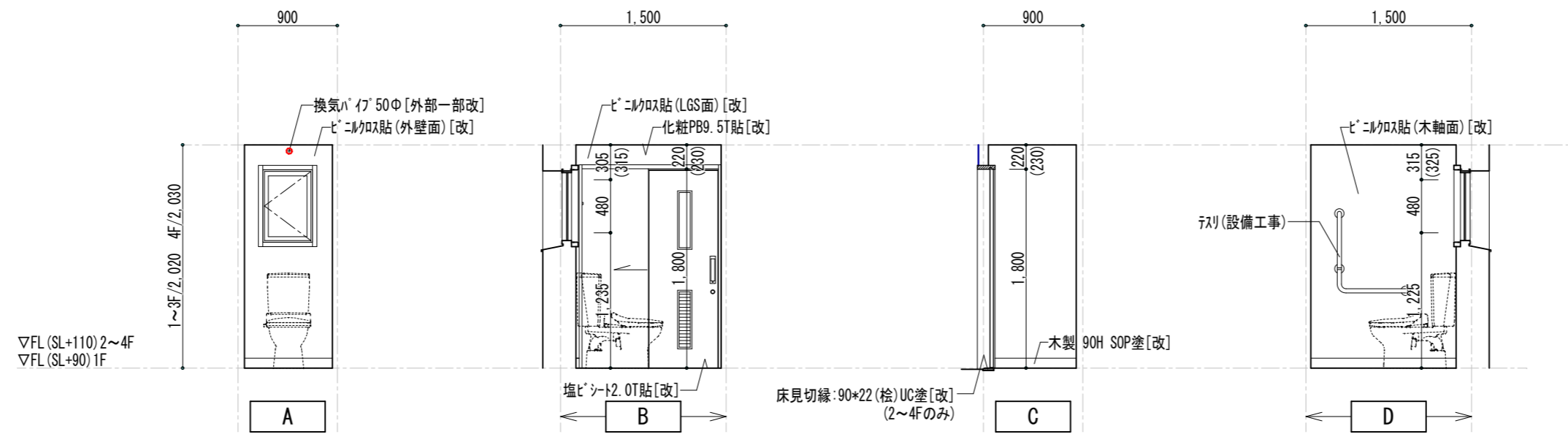
設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:	
SCALE	(A2)1:50 (A3)1:71
DATE	260300
DRAW	
CHECK	
CHIEF	
TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME	【改修後】展開図 I

DR. NO.	A-35
---------	------

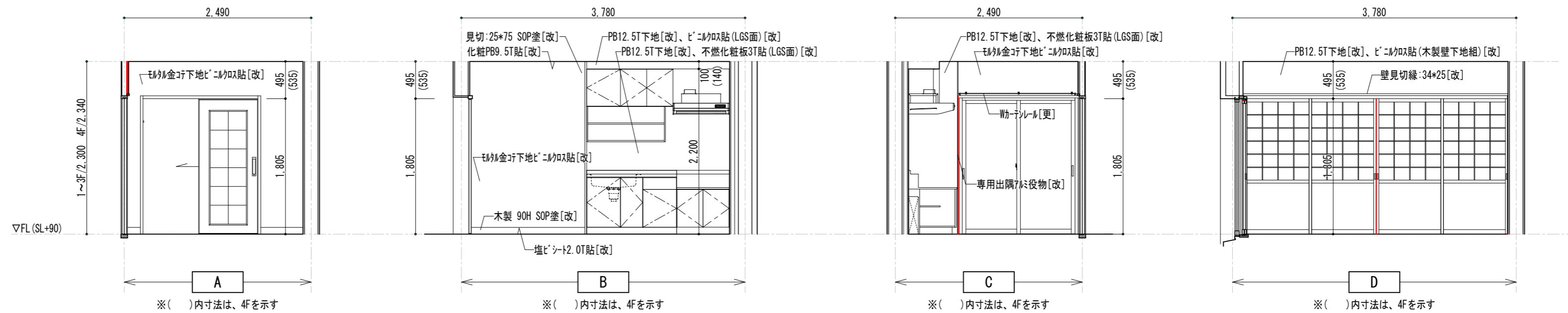
床	1F	木製床組[改]、構造用合板12T+7F合板5.5T下地[改] 塩ビシート2.0T貼[改]
	2~4F	乾式置床+パネライクボード20T下地[改] 7F合板15T下地[改]、塩ビシート2.0T貼[改]
幅木	共通	木製 90H SOP塗[改]
腰	共通	モルタル下地+ビニルクロス(外壁面)[改] 防水PB12.5T下地[改]、ビニルクロス(LGS・木軸面)[改]
壁	共通	同上
天井	共通	LGS野縁組[改]、化粧PB9.5T[改]
廻縁	共通	塩ビ製[改]
備考	共通	換気パイプ50φ[外部一部改]

トイレ



床	1F	木製床組[改]、構造用合板12T+7F合板5.5T下地[改] 塩ビシート2.0T貼[改]
	2~4F	乾式置床+パネライクボード20T下地[改] 7F合板9T下地[改]、塩ビシート2.0T貼[改]
幅木	共通	木製 90H SOP塗[改]
腰	共通	モルタル下地+ビニルクロス(外壁・コンクリート面)[改] PB12.5T下地[改]、ビニルクロス(木製壁下地組-LGS)[改] PB12.5T下地[改]、不燃化粧板3T貼(LGS面)[改]
壁	共通	同上
天井	1~3F	LGS野縁組(狭天井下地)[改]、化粧PB9.5T[改]
	4F	LGS野縁組[改]、化粧PB9.5T[改]
廻縁	共通	塩ビ製[改]
備考	共通	流し台:1200L[改]、ガス台:600L[改] 吊戸棚:1200L*500H[改]、レンジフード:600L[改] 水切棚:900L*252H[改]、コブ用パナックガード:600L[改] ウォークイン[更]

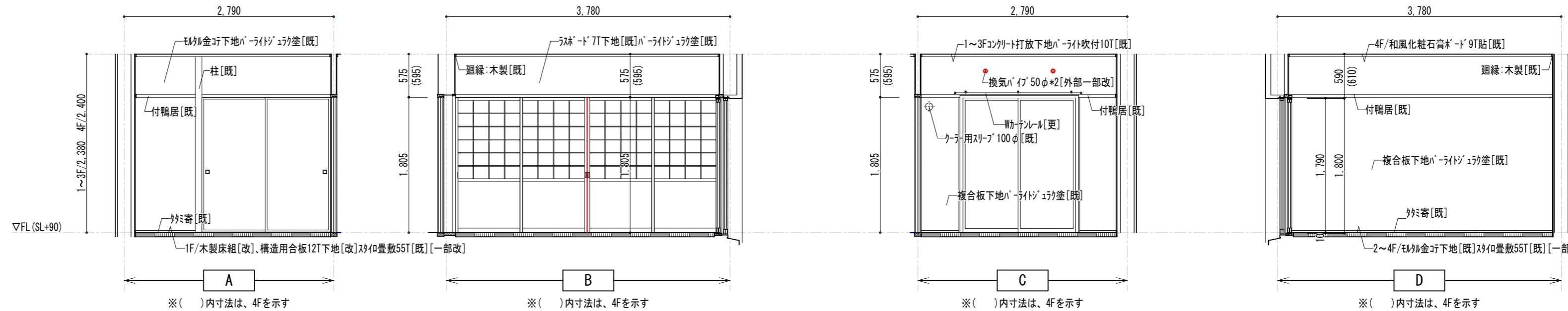
DK



床	1F	木製床組[改]、7F合板12T下地[改] スライム敷55T[既]【一部改】
	2~4F	モルタル下地[既]スライム敷55T[既]【一部改】
幅木	共通	杉寄 75H[既]
腰	共通	複合板(スライム+ウレタンボード25T)[既]、 パネライクボード(コンクリート面)[既] スライムボード7T下地[既]パネライクボード塗[既]
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地+ライト吹付10T[既]
	4F	木製野縁組[既]、和風化粧石膏ボード9T貼[既]
廻縁	共通	木製 38H[既]
備考	共通	付鴨居[既]、換気パイプ50φ*2[外部一部改] カー用スラブ100φ[既]、ウォークイン[更]

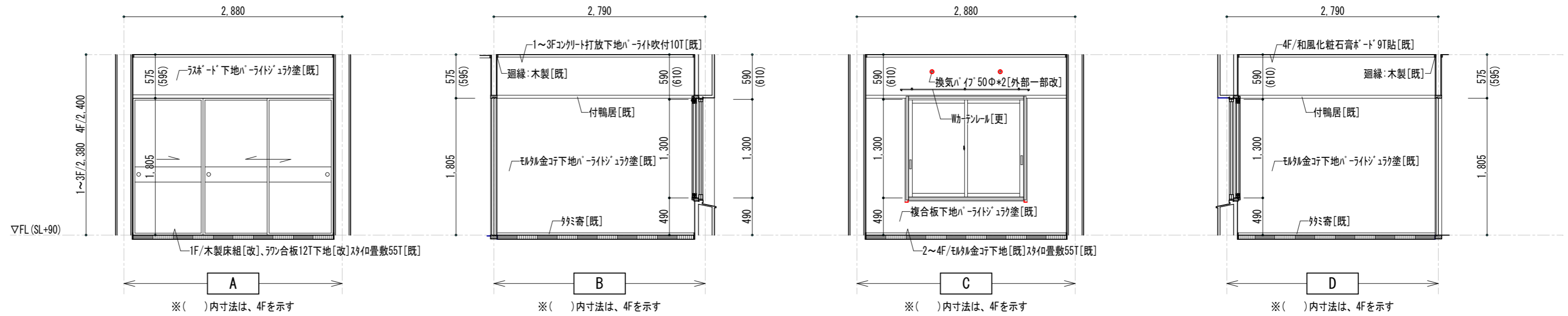
和室6帖(A)

※スライム敷55T一部新設は、別途工事とする



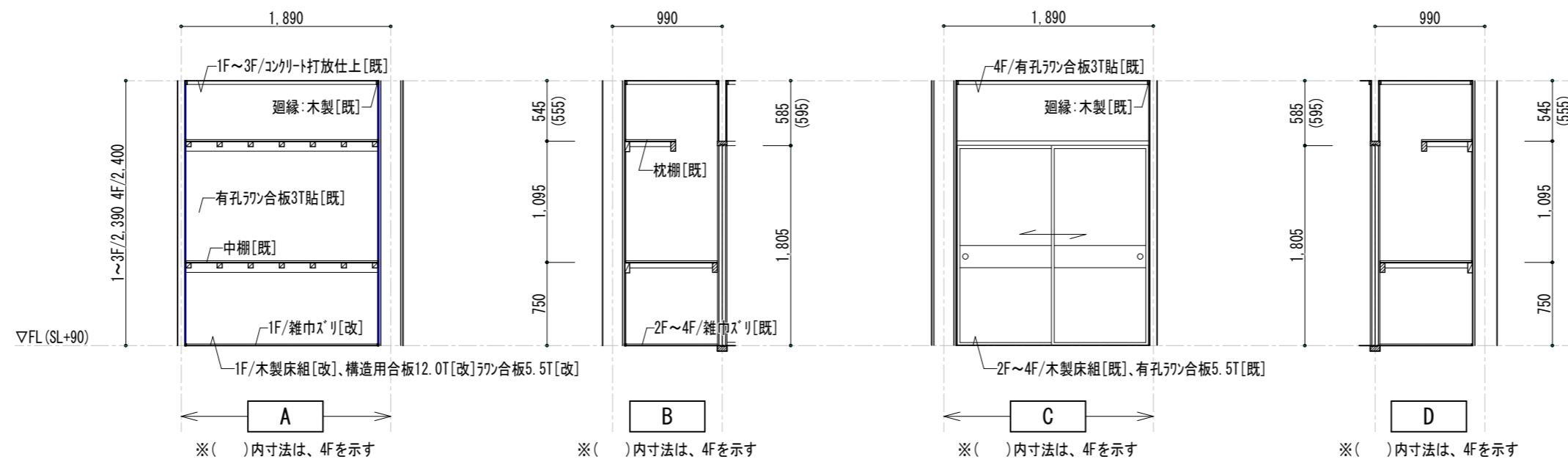
床	1F	木製床組 [改]、珚合板12T下地 [改]、スリヤ敷55T [既]
	2~4F	珚合板下地 [既]、スリヤ敷55T [既]
幅木	共通	杉寄 75H [既]
腰	共通	複合板 (5x87T+6x12x6'-1' 25T) [既]、 ハ-ライツ' ヲカ塗 (外壁面) [既] ハ-ライツ' ヲカ塗 (コンクリート面) [既] 5x8'-1' 7T下地 [既]、ハ-ライツ' ヲカ塗 [既]
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放下地ハ-ライツ' ヲカ付10T [既]
	4F	木製野縁組 [既]、和風化粧石膏'-ト' 9T貼 [既]
廻縁	共通	木製 38H [既]
備考	共通	付鴨居 [既]、換気ハ' 50φ*2 [外部一部改] Wα-ツレール [更]

和室 4. 5 帖



床	1F	木製床組 [改]、構造用合板12. 0T [改]、珚合板5. 5T [改]
	2~4F	木製床組 [既]、有孔珚合板5. 5T [既]
幅木	1F	雑巾ス'リ [改]
	2~4F	雑巾ス'リ [既]
腰	共通	有孔珚合板3T [既]
壁	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放 [既]
	4F	有孔珚合板3T [既]
廻縁	共通	木製 38H [既]
備考	共通	中棚 [既]、天袋 [既]

押入
(和風 4. 5 帖)

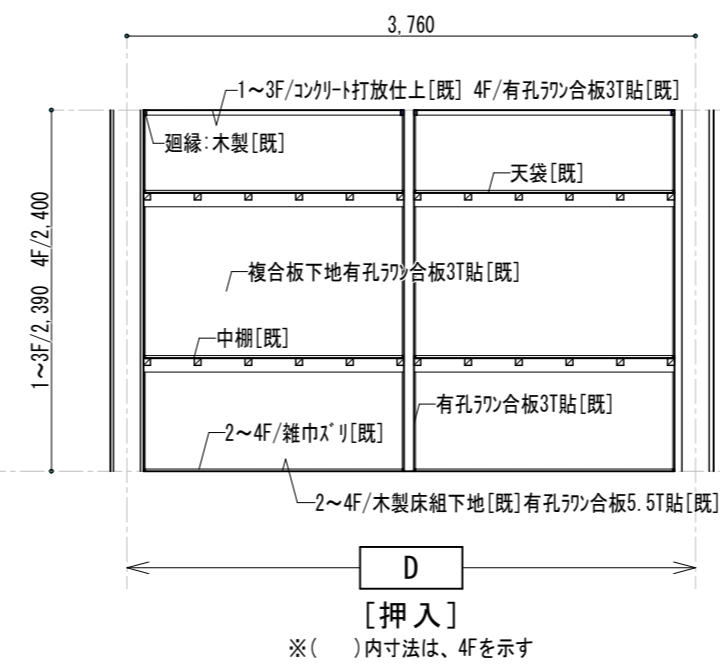
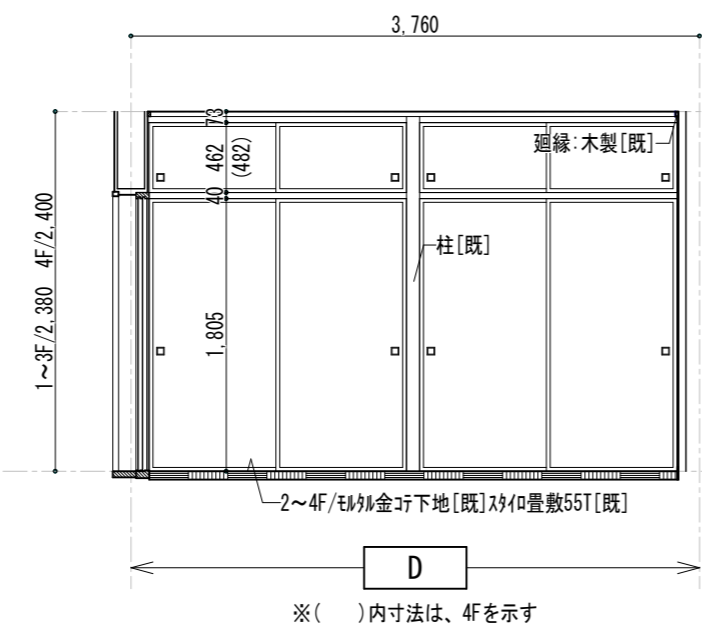
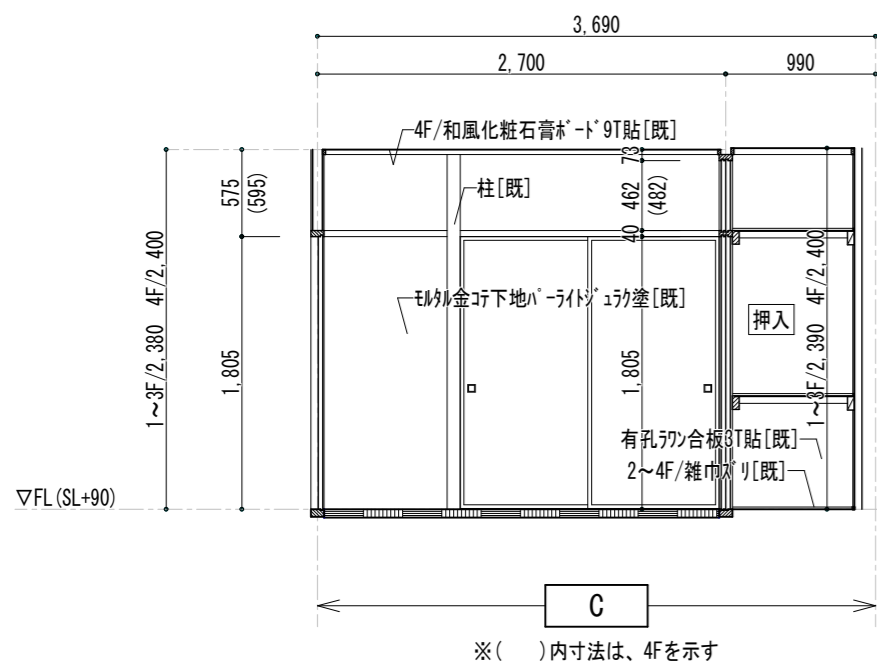
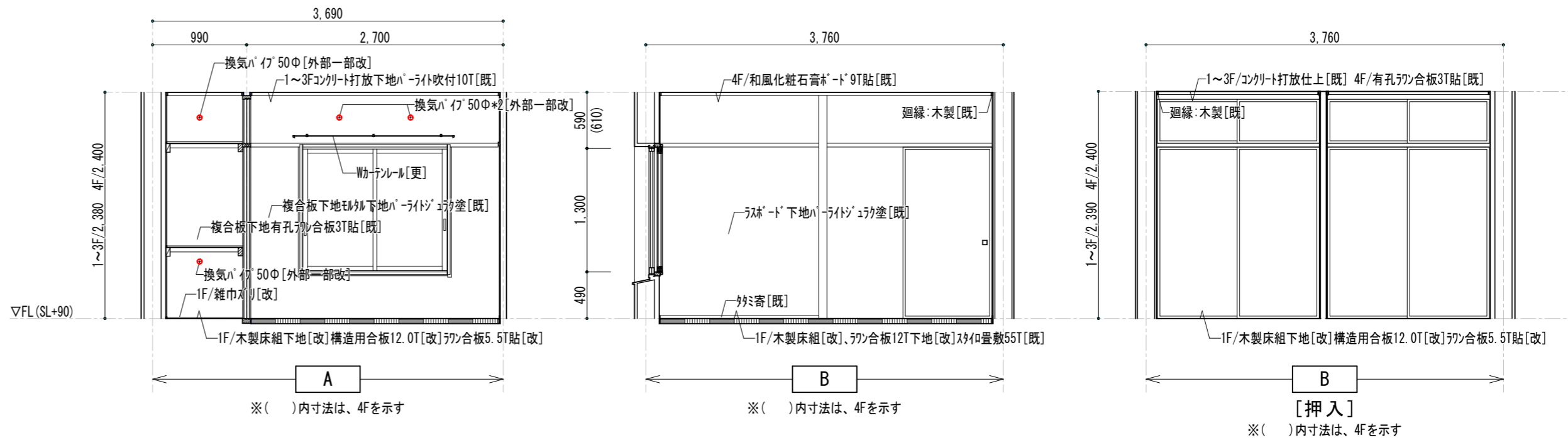


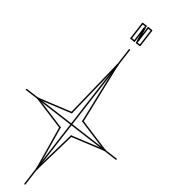
床	1F	木製床組[改]、珪藻土合板12T下地[改]、スリット敷55T[既]
	2~4F	珪藻土合板下地[既]、スリット敷55T[既]
幅木	共通	杉寄 75H[既]
	共通	複合板(5x87T+9x10x50φ)25T[既]、 パライソ仕上げ(コンクリート面)[既]、 スリット下地[既]、パライソ仕上げ[既]
壁	共通	同上
	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放地下地パライソ吹付10T[既]
	4F	木製野縁組[既]、和風化粧石膏ボード9T貼[既]
廻縁	共通	木製 38H[既]
備考	共通	付鴨居[既]、換気ハッチ50φ*2[外部一部改] Wα-パネル[更]

和室 6帖(B)

床	1F	木製床組[改]、構造用合板12.0T[改]、珪藻土合板5.5T[改]
	2~4F	木製床組[既]、有孔珪藻土合板5.5T[既]
幅木	1F	雑巾スリ[改]
	2~4F	雑巾スリ[既]
腰	共通	複合板(5x87T+9x10x50φ)25T[既]、 有孔珪藻土合板3T[既]
	共通	同上
天井	1~3F	コンクリート打放[既]
	4F	有孔珪藻土合板3T[既]
廻縁	共通	木製 38H[既]
備考	共通	中欄[既]、天袋[既]、換気ハッチ50φ*2[外部一部改]

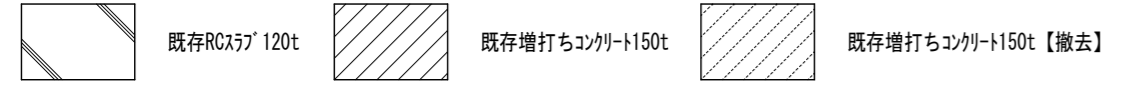
押入





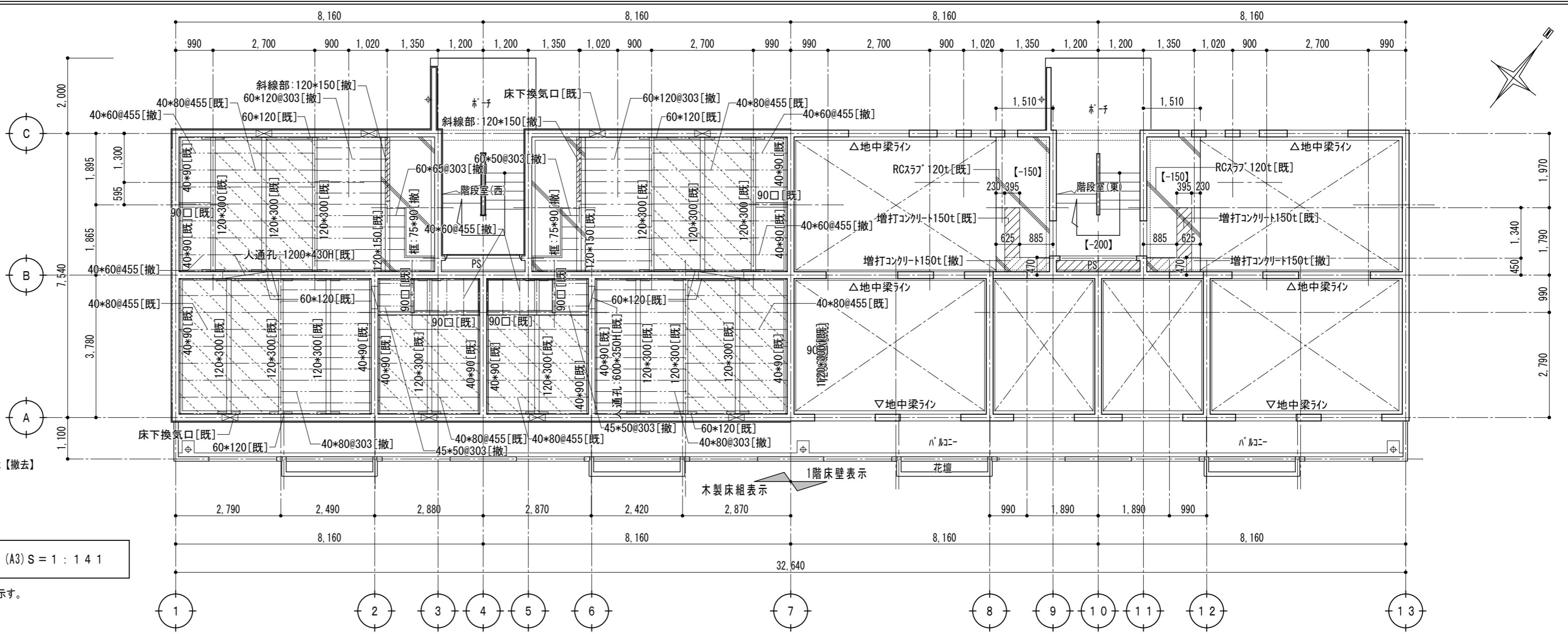
- ※特記事項【既存解体・撤去】
- ・大引120*300・90口及び根太受40*90は既存再使用とする。
 - ・大引受け60*120は既存再使用とする。
 - ・大引120*150は一部撤去とする。
 - ・和室押入根太:40*60 @455は撤去とする。
 - ・D・K根太:40*80 @303は撤去とする。
 - ・ホル他根太:60*120~50 @303は撤去とする。
 - ・他根太:45*50 @303は撤去とする。
 - ・玄関部増打コンクリート150t(無筋)は一部撤去とする。
 - ・I・U・B部既存木造間仕切壁は一部撤去とする。
- ※各部材の寸法は参考寸法とし、現場調査の後、監督員と協議の上決定とする。

【凡例】



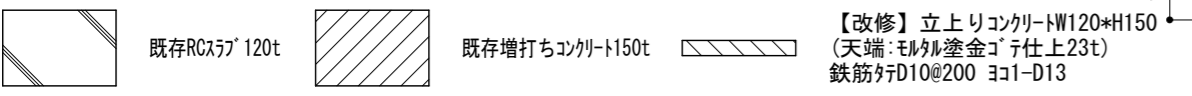
【改修前】1階床伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

※【-150】内数値は、SLのレベルを示す。



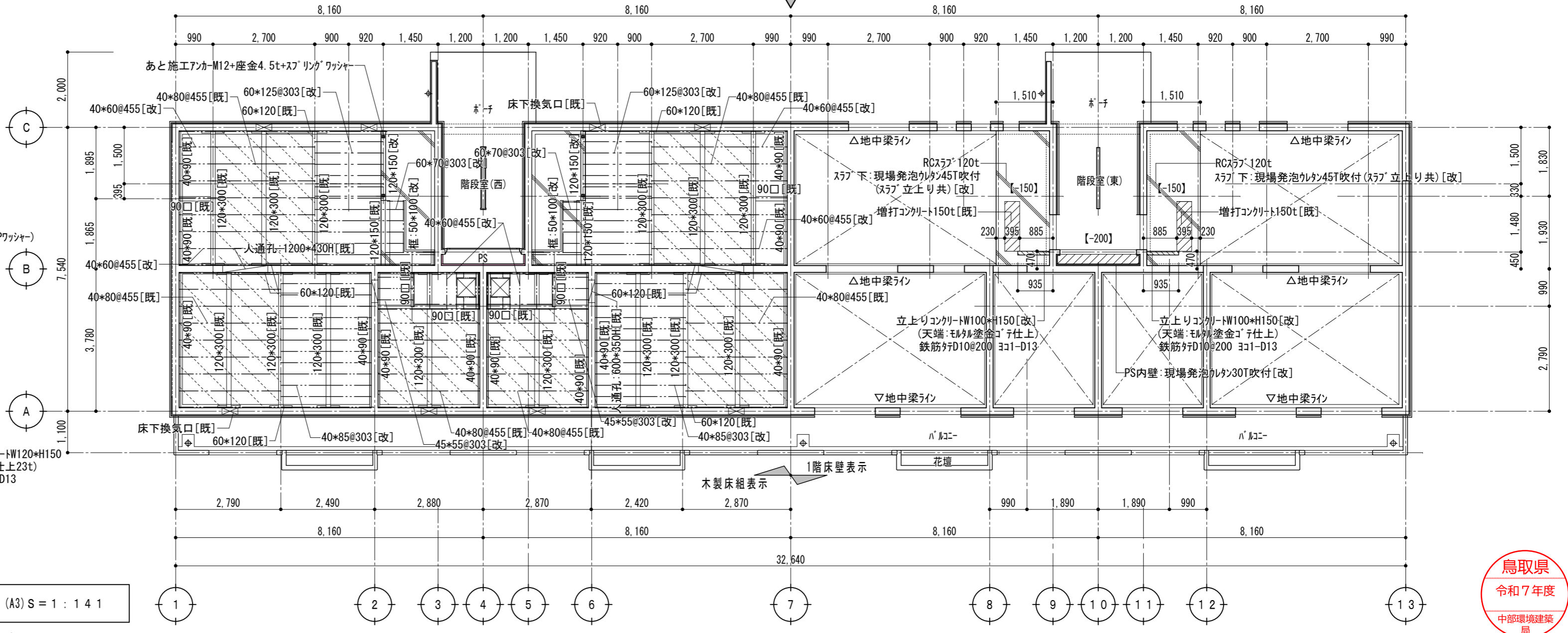
- ※特記事項【改修】
- ・大引120*300・90口及び根太受40*90は既存再使用とする。
 - ・大引受け60*120は既存再使用とする。
 - ・大引120*150は一部新設とする。(あと施工アンカ-M12+座金4.5t+スプリングワッシャー)
 - ・和室根太:40*80 @455は既存再使用とする。
 - ・和室押入根太:40*60 @455は新設とする。
 - ・D・K根太:40*85 @303は新設とする。
 - ・ホル他根太:60*125~55 @303は新設とする。
 - ・他根太:45*55 @303は新設とする。
- ※各根太等の木材の寸法は仕上寸法とし、県産材 桧 1等品以上とする。
 ※既存を含め大引・根太等の木材には、防腐防蟻材塗(2回塗)を施工とする。
 ※各部材の寸法は参考寸法とし、現場調査の後、監督員と協議の上決定とする。

【凡例】



【改修後】1階床伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

※【-150】内数値は、SLのレベルを示す。



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

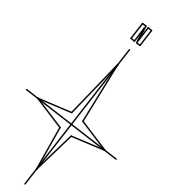
1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐英夫

設計者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
	(A2)1:100 (A3)1:141	260300				県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	DR. NO. A-39

DR. NAME	【改修前】・【改修後】1階床伏図
----------	------------------





※特記事項【既存解体・撤去】

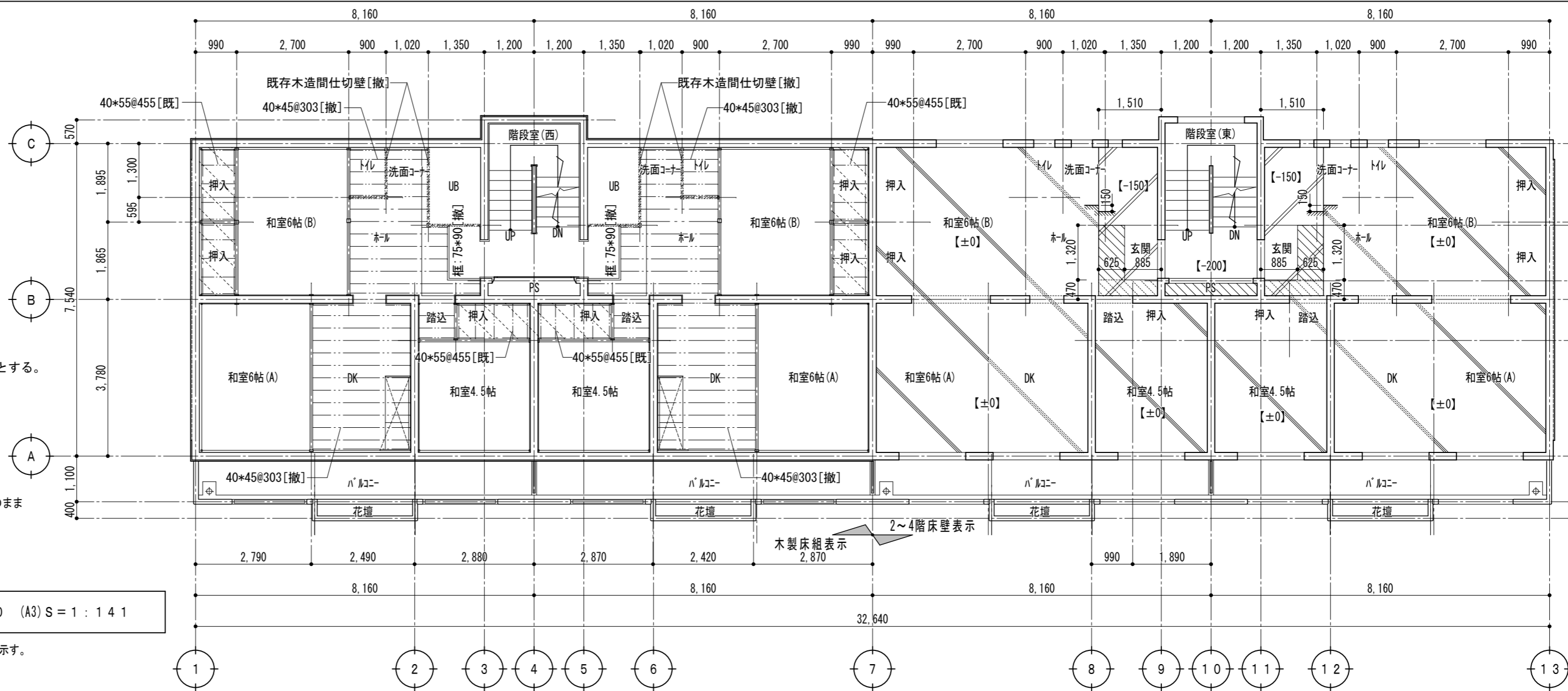
- ・和室押入ころがし根太:40*55 @455は既存再使用とする。
 - ・ホール他ころがし根太:40*45 @303は撤去とする。
 - ・D・Kころがし根太:40*45 @303は撤去とする。
 - ・和室・押入部の均しめ珪藻土35tは既存再使用とする。
 - ・ホール・トイレ・DK・踏込の均しめ珪藻土23tは撤去とする。
 - ・玄関部増打コンクリート150t(無筋)は一部撤去とする。
 - ・トイレ・U・B部既存木造間仕切壁は一部撤去とする。
- ※各部材の寸法は参考寸法とし、現場調査の後、監督員協議の上決定とする。

【凡例】

- 既存RCスラブ120tの上均しめ珪藻土23~35t
- 既存RCスラブ120tの上均しめ珪藻土23t【撤去】
- 既存RCスラブ120t
- 既存増打ちコンクリート150t
- 既存増打ちコンクリート150t【撤去】
- 既存根太:既存のまま
- 既存木造間仕切壁【撤去】

【改修前】2~4階床伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

※[-150]内数値は、SLのレベルを示す。



※特記事項【改修】

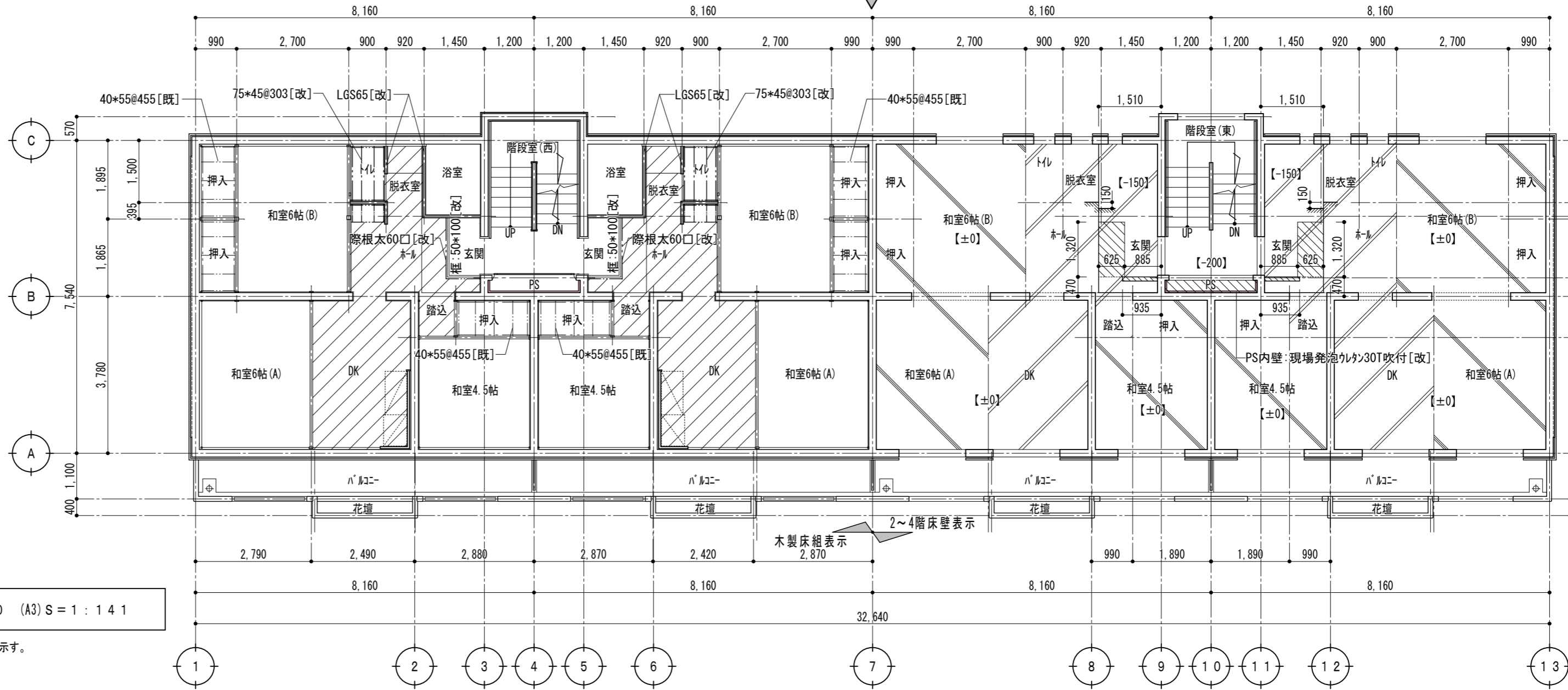
- ・和室押入ころがし根太:40*55 @455は既存再使用とする。
- ・和室・押入部の均しめ珪藻土35tは既存再使用とする。
- ・ホール・DK・踏込・脱衣室は新設乾式二重床組とする。
- ・トイレ・ホールの一部は新設根太組とする。
- ・同上の根太は75*H45@303(調整東@455)とする。
- ・新設LGS65・50は壁勝ちとする。(床SL~天井SLまで)
- ・同上により新設乾式二重床組の壁際は際根太シスMとする。
- ※新設根太の木材には、防腐防蟻材塗(2回塗)を施工とする。
- ※各根太等の木材の寸法は仕上寸法とし、県産材 桧 1等品以上とする。
- ※各部材の寸法は参考寸法とし、現場調査の後、監督員協議の上決定とする。

【凡例】

- 既存RCスラブ120tの上均しめ珪藻土23~35t
- 既存RCスラブ120t
- 既存増打ちコンクリート150t
- 【改修】乾式二重床部分を示す。ハーフ材・ド20t(耐水4kg)下地ボード・天端~SLまで(79~229mm)(万協707 YEP417 同等品)
- 【改修】立上りコンクリートW100*H150(天端・均しめ珪藻土コシ仕上)鉄筋φD10@200 コシ-D13

【改修後】2~4階床伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

※[-150]内数値は、SLのレベルを示す。



(有)MIEUX設計工房

鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐 英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:

SCALE (A2)1:100 (A3)1:141
DATE 260300
DRAW
CHECK
CHIEF

TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME 【改修前】・【改修後】2~4階床伏図

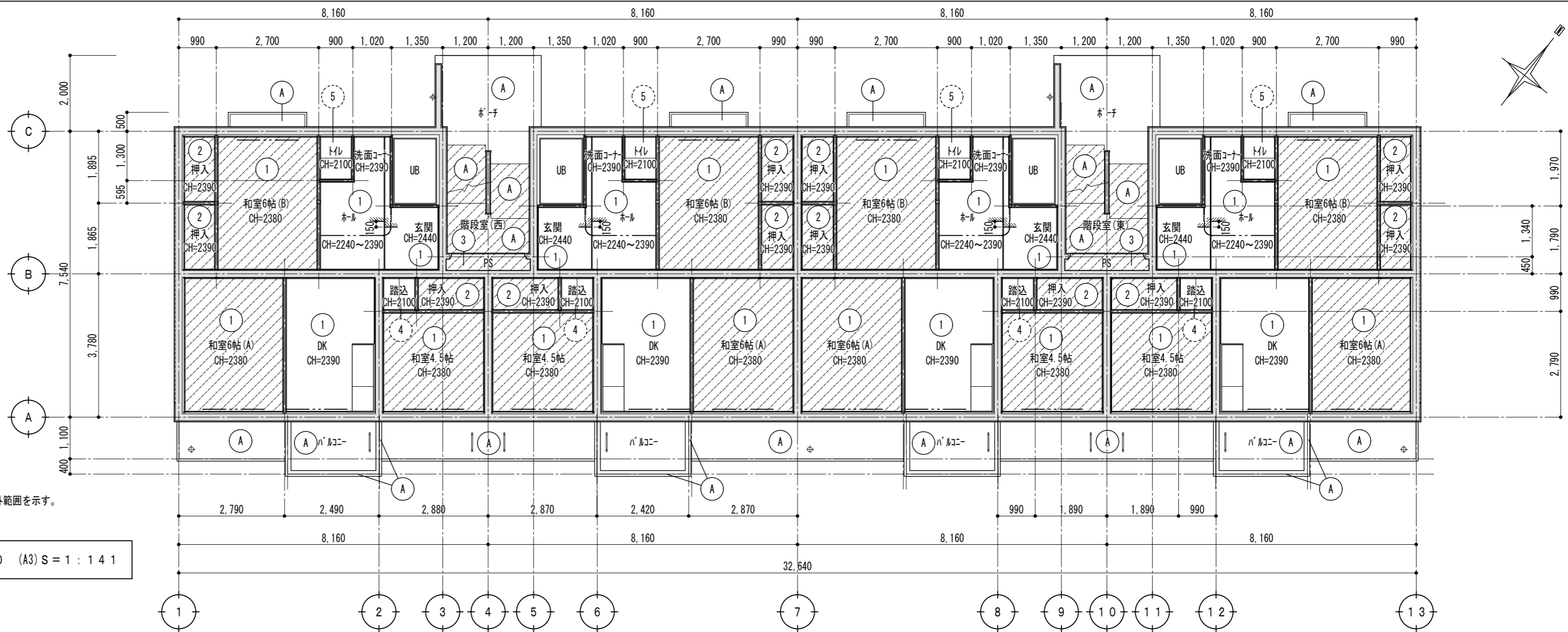
DR. NO. A-40

記号	天井仕様【改修前】	下地【改修前】	廻り縁【改修前】
①	パライト吹付10T	既存のまま	コンクリート下地
②	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
③	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
④	和風化粧石膏ボード9T貼	【撤去】	木下地
⑤	耐水防火ライト下地EP塗 (7Aベ含有建材)	【撤去】	木下地
A	外装薄塗材E吹付	既存のまま	一部改修
物干金物	【撤去再取付】	コンクリート下地	
カテナール (7Aミ製) シングル	【撤去】		

※7Aベ含有建材撤去時養生は、床・隔離シ-10.15T二重張り、壁・隔離シ-10.08T一重張りとする
 ※既存ユニットバス(UB)は、全所撤去とする。

内部改修工事(天井改修)対象外範囲を示す。

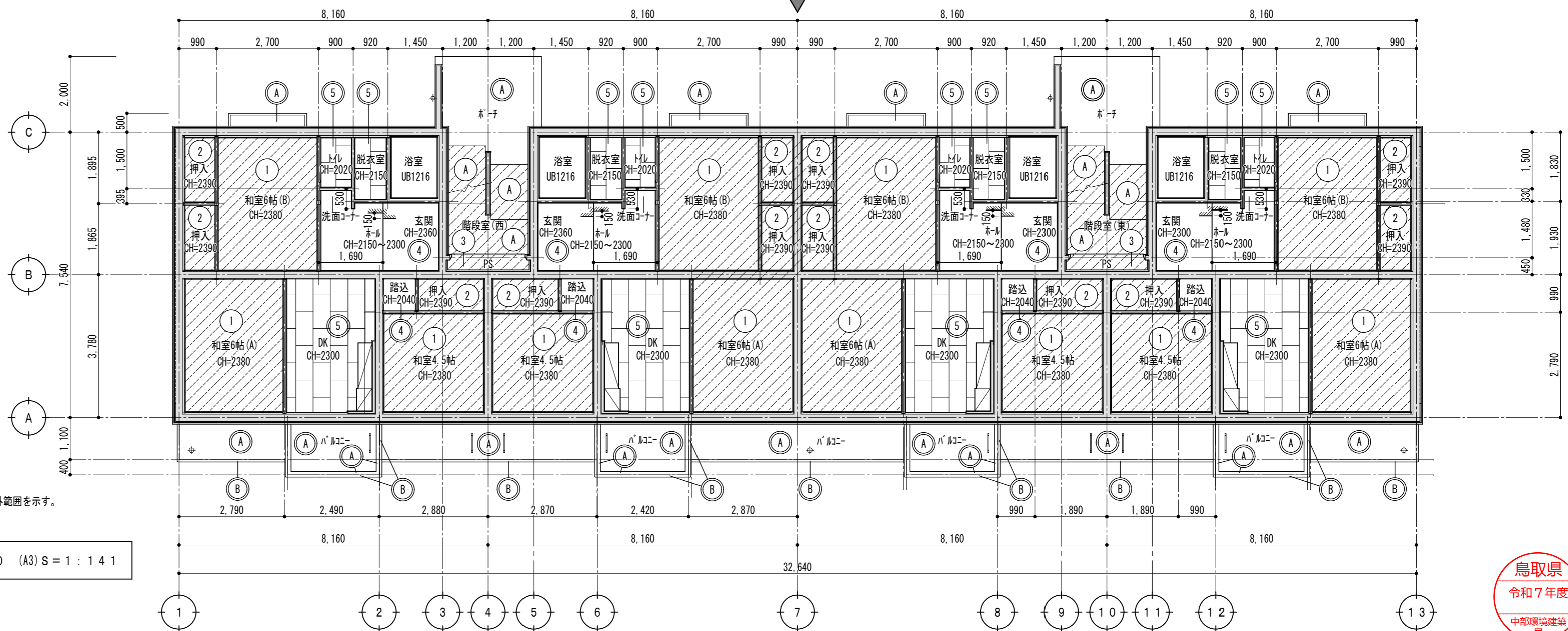
【改修前】1階天井伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



記号	天井仕様【改修後】	下地【改修後】	廻り縁【改修後】
①	パライト吹付10T	既存のまま	コンクリート下地
②	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
③	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
④	GB-R9.5T、ビニルクロス貼	【新設】	LGS19下地 @303 (一部狭天井下地)
⑤	GB-D(化粧石こうボード)9.5T	【新設】	LGS19下地 @227 (一部狭天井下地)
A	外装薄塗材E吹付	既存のまま	既存のまま
A	外装薄塗材E吹付	【改修】	高圧洗浄+下地補修+下地調整(RB種)
B	複層塗材RE吹付	【改修】	高圧洗浄+下地補修+下地調整(RB種)
物干金物	【撤去再取付】		

内部改修工事(天井改修)対象外範囲を示す。

【改修後】1階天井伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐 英夫

設計者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
	(A2)1:100 (A3)1:141	260300				県営住宅越殿団地工コ改善工事(建築)	DR. NAME
						【改修前】・【改修後】1階天井伏図	A-41

SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NO.
(A2)1:100 (A3)1:141	260300				県営住宅越殿団地工コ改善工事(建築)	DR. NAME
					【改修前】・【改修後】1階天井伏図	A-41

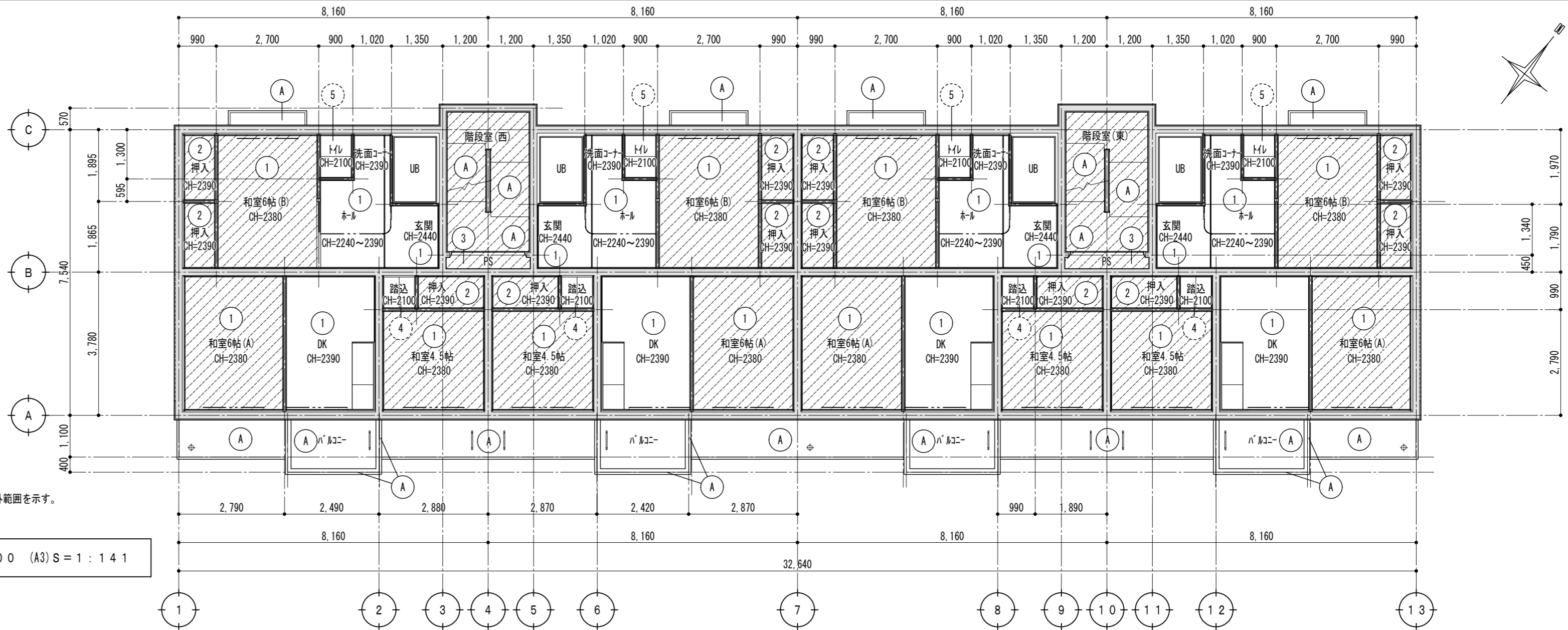


記号	天井仕様【改修前】	下地【改修前】	廻り縁【改修前】
①	パライト吹付10T	既存のまま	木製 38H
②	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
③	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
④	和風化粧石膏ボード9T貼	木下地	木製 38H
⑤	耐火防火ライト下地EP塗 (72V 50Hz)	木下地	木製 38H
A	外装薄塗材E吹付	コンクリート下地	
	物干金物		
	カテナール(7&M製)シングル		

※72V 50Hz含有建材撤去時養生は、床・隔離シート・15T二重張り、壁・隔離シート・0.8T一重張りとする
 ※既存ユニットバス(UB)は、全所撤去とする。

内部改修工事(天井改修)対象外範囲を示す。

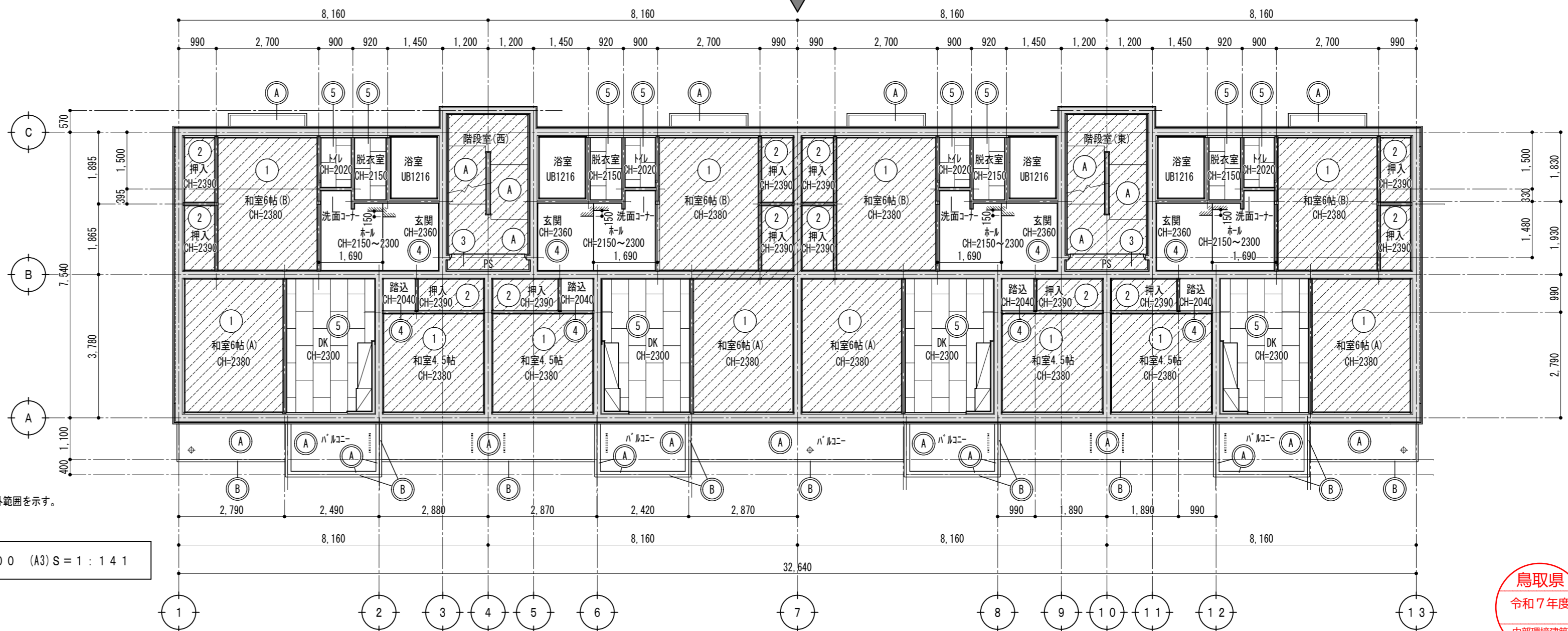
【改修前】2・3階天井伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



記号	天井仕様【改修後】	下地【改修後】	廻り縁【改修後】
①	パライト吹付10T	コンクリート下地	木製 38H
②	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
③	コンクリート打放仕上	既存のまま	木製 38H
④	GB-R9.5T、ビニルクロス貼	LGS19下地 ③03 (一部狭天井下地)	塩ビ
⑤	GB-D(化粧石膏ボード)9.5T	LGS19下地 ②27 (一部狭天井下地)	塩ビ
A	外装薄塗材E吹付	既存のまま	
A	外装薄塗材E吹付	【改修】	高圧洗浄+下地補修+下地調整(RB種)
B	複層塗材RE吹付	【改修】	高圧洗浄+下地補修+下地調整(RB種)
	物干金物		

内部改修工事(天井改修)対象外範囲を示す。

【改修後】2・3階天井伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

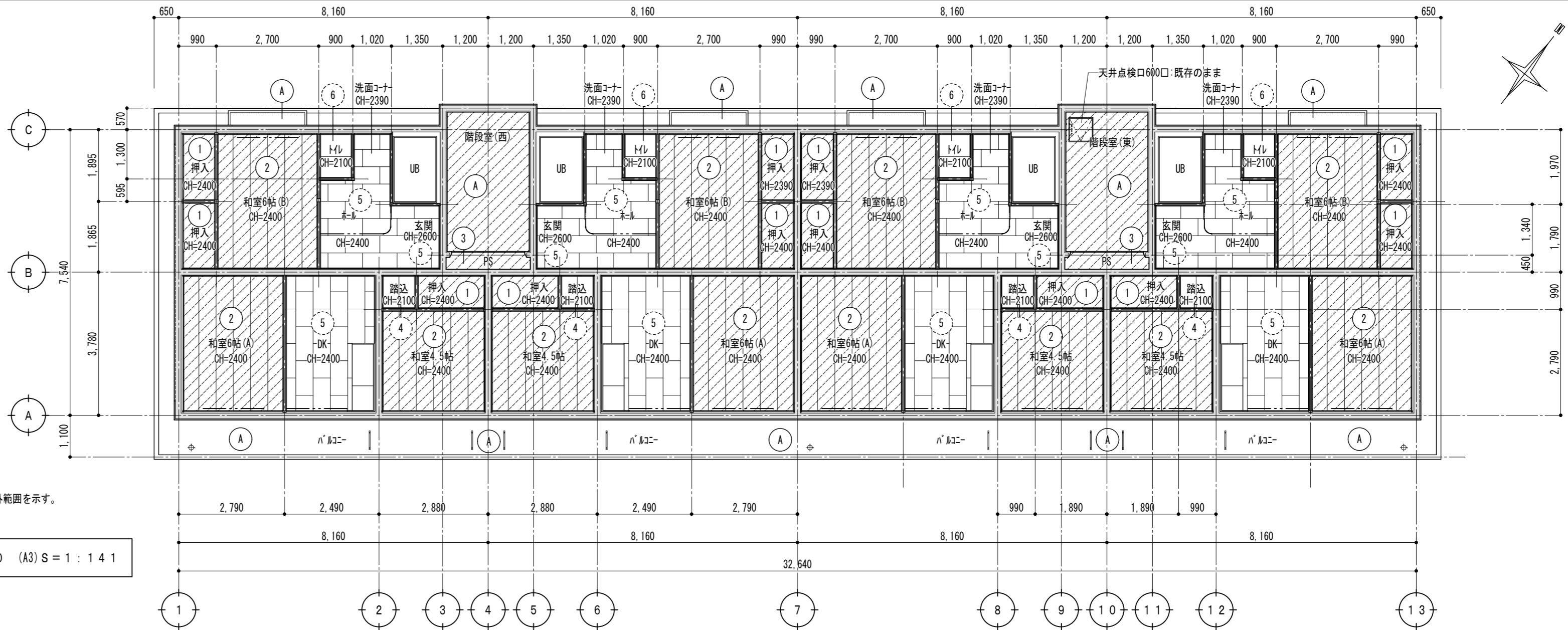


記号	天井仕様【改修前】	下地【改修前】	廻り縁【改修前】
①	有孔珪藻土合板3T貼	既存のまま	木製 38H 既存のまま
②	和風化粧石膏ボード9T貼	既存のまま	木製 38H 既存のまま
③	コンクリート打放仕上	既存のまま	
④	和風化粧石膏ボード9T貼	【撤去】	木製 38H 既存のまま
⑤	化粧石膏ボード9T貼	【撤去】	木製 38H 既存のまま
⑥	耐水防火ライト6T下地EP塗 (7Aベ'ス含有建材)	【撤去】	木製 38H 既存のまま
A	外装薄塗材E吹付	既存のまま一部改修	コンクリート下地
—	物干金物	【撤去再取付】	
—	カーテンレール(7Aミ製)シングル	【撤去】	

※7Aベ'ス含有建材撤去時養生は、床・隔離シ-10.15T二重張り、壁・隔離シ-10.08T一重張りとする
 ※既存ユニットバス(UB)は、全か所撤去とする。

内部改修工事(天井改修)対象外範囲を示す。

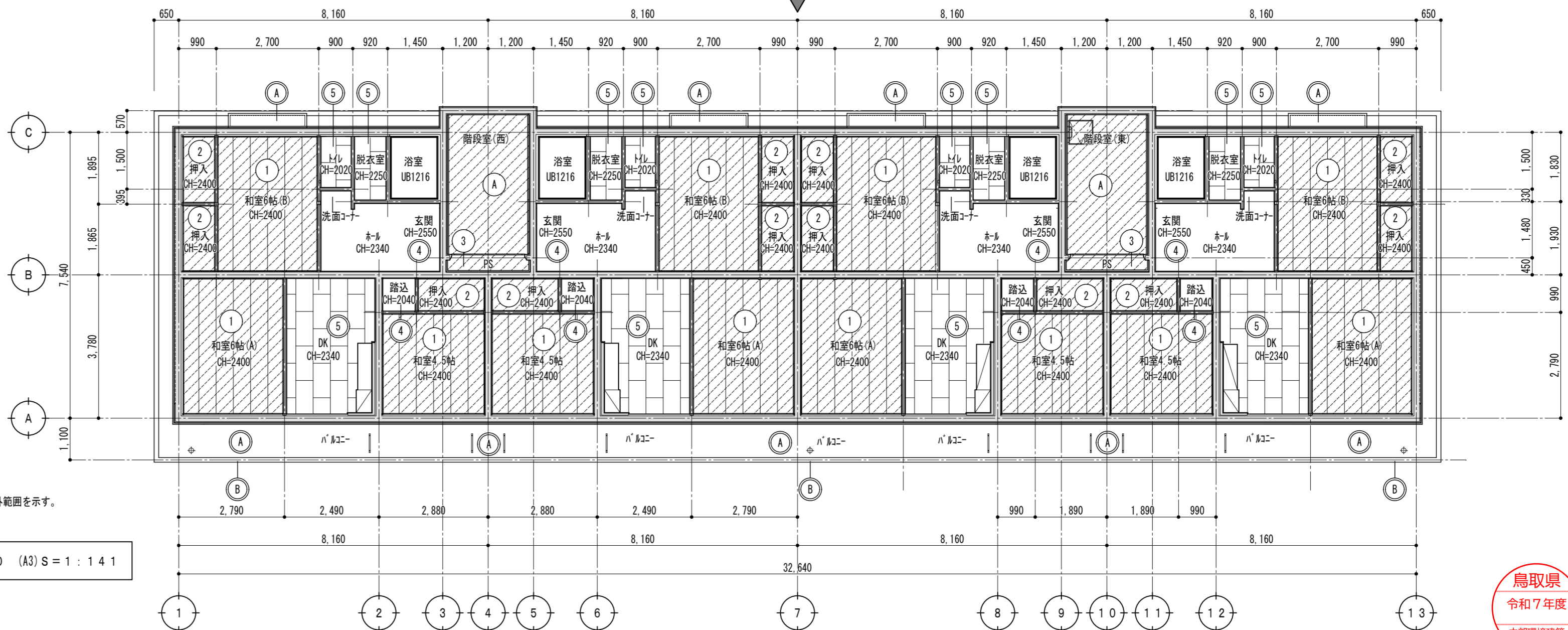
【改修前】4階天井伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



記号	天井仕様【改修後】	下地【改修後】	廻り縁【改修後】
①	有孔珪藻土合板3T貼	既存のまま	木製 38H 既存のまま
②	和風化粧石膏ボード9T貼	既存のまま	木製 38H 既存のまま
③	コンクリート打放仕上	既存のまま	
④	GB-R9.5T、ビニルクロス貼	【新設】	塩ビ 【新設】
⑤	GB-D(化粧石こうボード)9.5T	【新設】	塩ビ 【新設】
A	外装薄塗材E吹付	既存のまま	既存のまま
A	外装薄塗材E吹付	【改修】	高圧洗浄+下地補修+下地調整(RB種)
B	複層塗材RE吹付	【改修】	高圧洗浄+下地補修+下地調整(RB種)
—	物干金物	【撤去再取付】	
☒	天井点検口 600口 7Aミ製	既存のまま	

内部改修工事(天井改修)対象外範囲を示す。

【改修後】4階天井伏図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



(有)MIEUX設計工房
 鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
 TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
 鳥取県知事登録第07-561号
 管理建築士
 1級建築士 大臣登録第168674号
 讃岐 英夫

設計者
 1級建築士 大臣登録第168674号
 構造設計1級建築士 第2822号
 讃岐 英夫

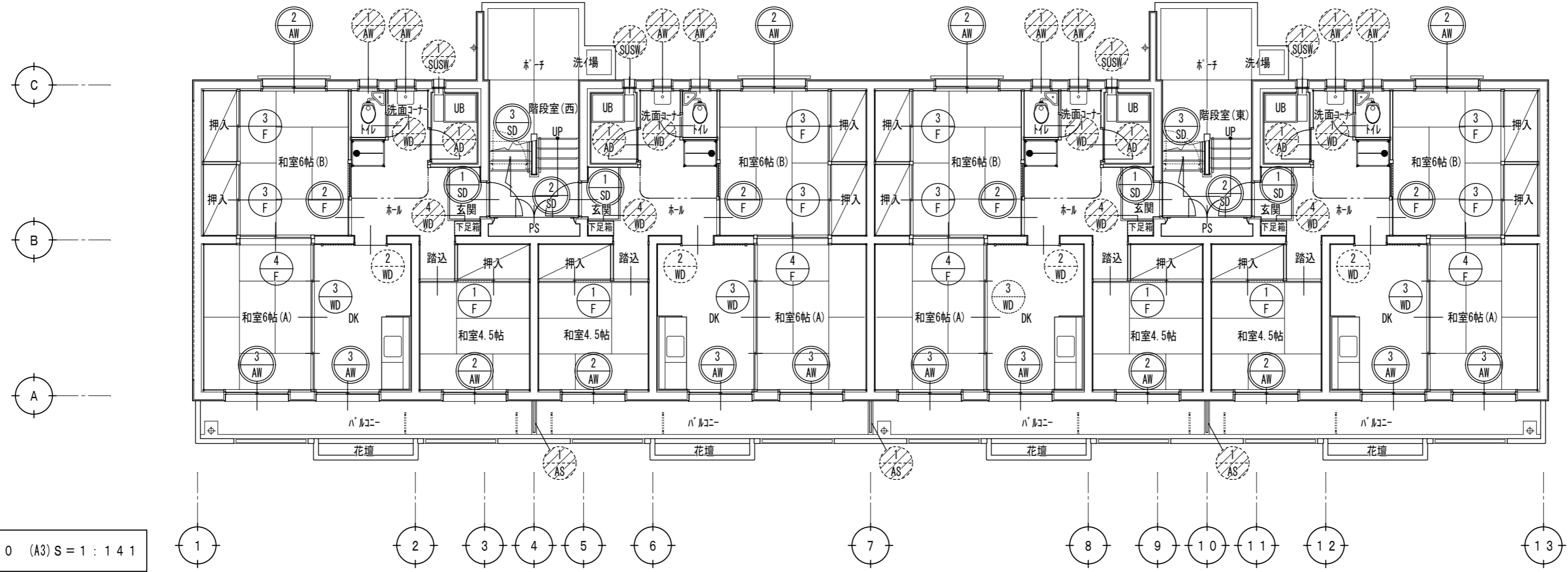
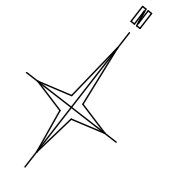
NOTE:

SCALE (A2)1:100 (A3)1:141
 DATE 260300
 DRAW
 CHECK
 CHIEF

TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
 DR. NAME 【改修前】・【改修後】4階天井伏図

DR. NO. A-43

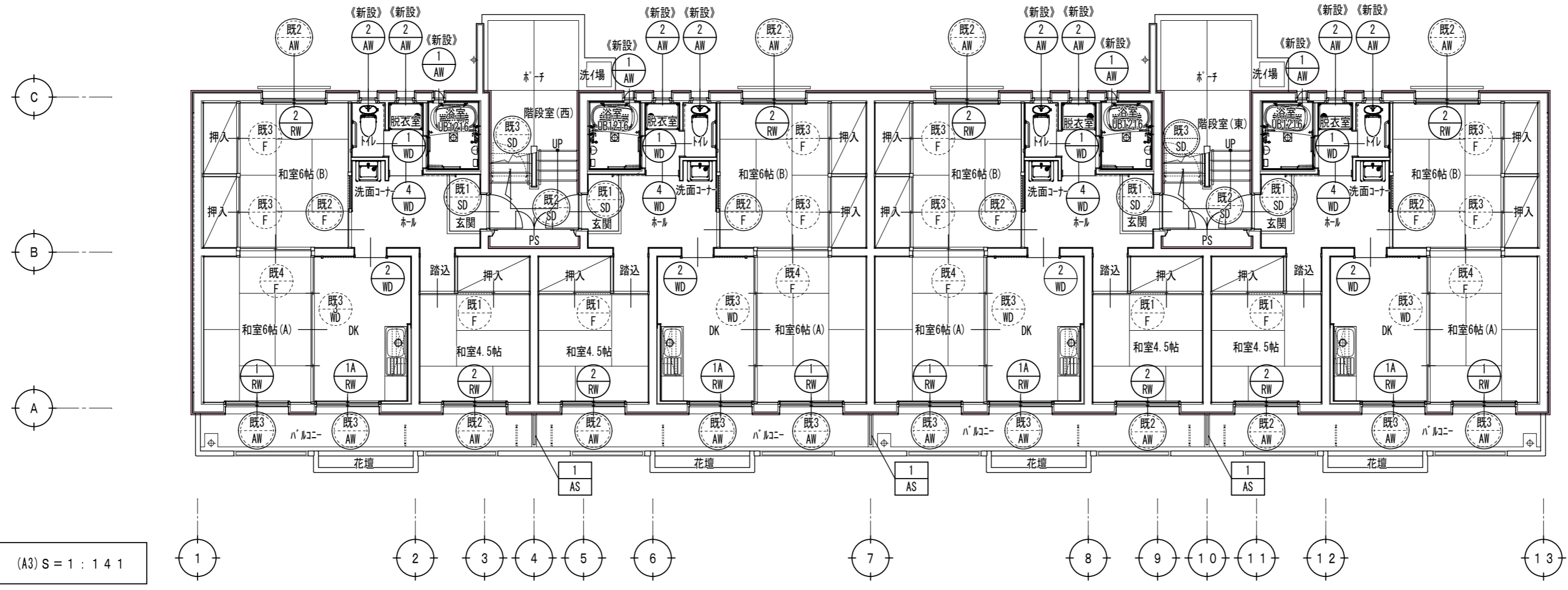
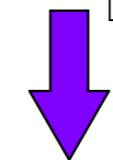




【改修前】1階建具配置図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

【既存建具符号凡例一覧表】

番号 記号	既存建具[再利用(改修)]	番号 記号	既存建具[撤去(枠・扉共)]	番号 記号	既存建具[撤去(扉のみ)]	番号 記号	既存建具[撤去(障子のみ)] (かハ'-工法改修)	番号 記号	既存建具[既存のまま]
----------	---------------	----------	----------------	----------	---------------	----------	------------------------------	----------	-------------



【改修後】1階平面図 (A2)S=1:100 (A3)S=1:141

【改修後 建具符号凡例一覧表】

○ AW	建具[新設]	既○ AW	既存建具[改修] (かハ'-工法改修)	既○ AW	既存建具[既存のまま]	○ AS	隔板[新設]
---------	--------	----------	------------------------	----------	-------------	---------	--------



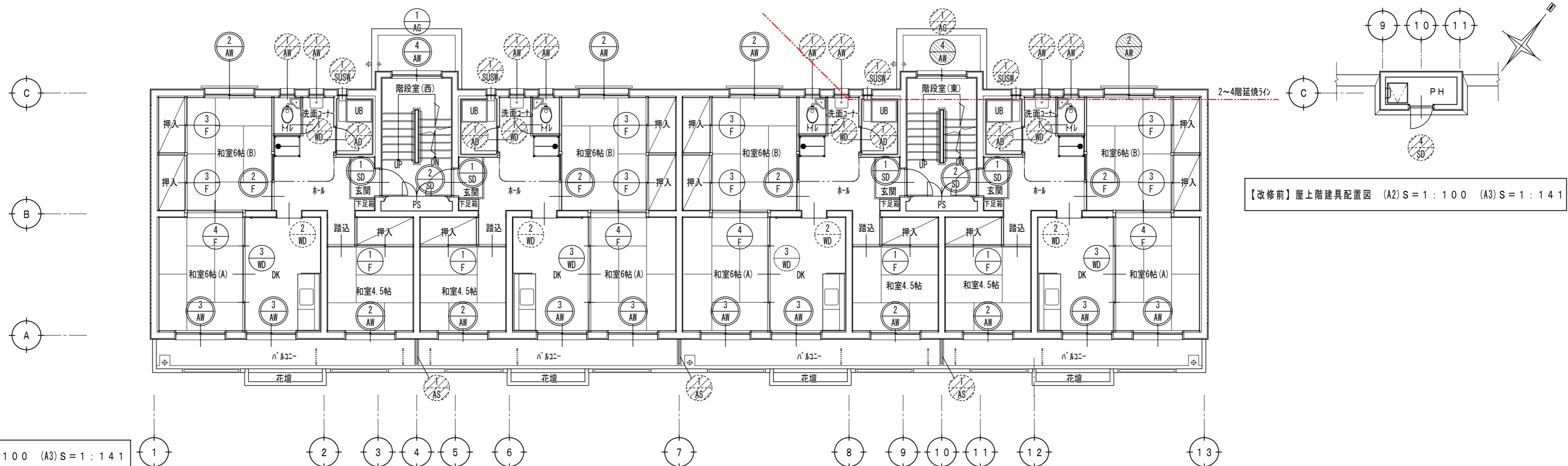
(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理 建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃 岐 英 夫

設 計 者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計 1級建築士 第2822号
讃 岐 英 夫

NOTE:
SCALE (A2)1:100 (A3)1:141
DATE 260300
DRAW .
CHECK .
CHIEF .

TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	DR. NO.	
DR. NAME	【改修前】・【改修後】1階建具配置図		A-44

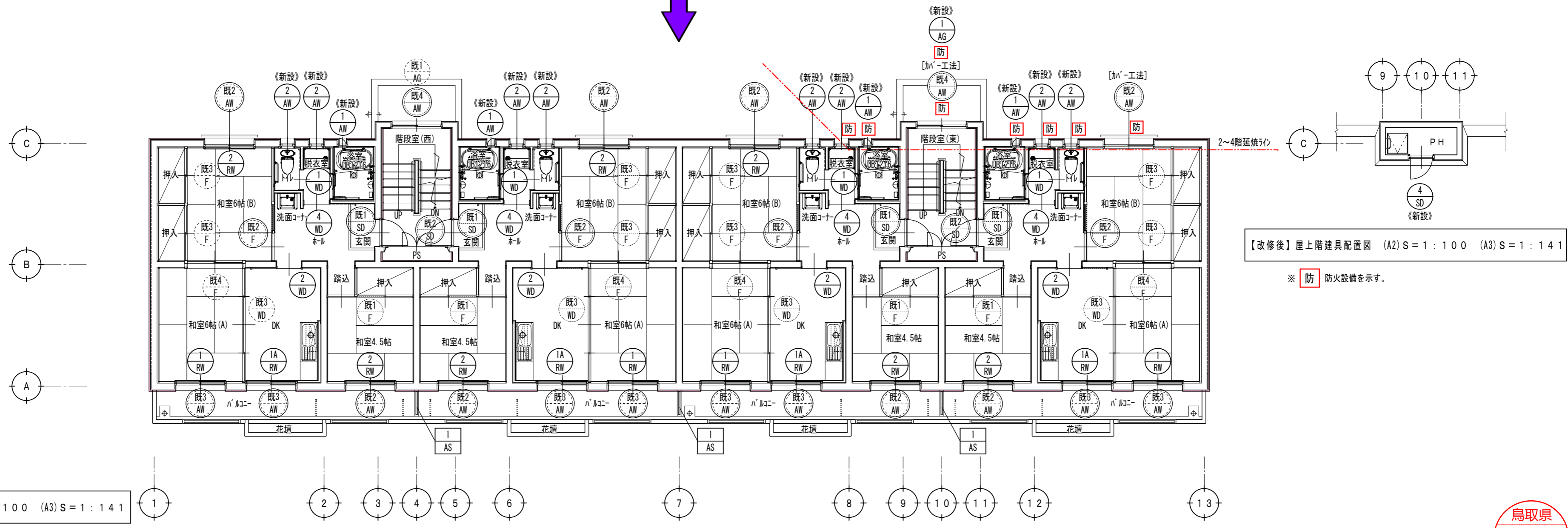


【改修前】屋上階建具配置図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

【改修前】2~4階建具配置図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

【既存建具符号凡例一覧表】

番号 記号	既存建具[再利用(改修)]	番号 記号	既存建具[撤去(枠・扉共)]	番号 記号	既存建具[撤去(扉のみ)]	番号 記号	既存建具[撤去(障子のみ)] (加'-工法改修)	番号 記号	既存建具[既存のまま]
----------	---------------	----------	----------------	----------	---------------	----------	-----------------------------	----------	-------------



【改修後】屋上階建具配置図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

【改修後】2~4階建具配置図 (A2) S=1:100 (A3) S=1:141

【改修後 建具符号凡例一覧表】

AW	建具[新設]	AW	既存建具[改修]	AW	既存建具[既存のまま]	AS	隔板[新設]
----	--------	----	----------	----	-------------	----	--------

※ 防 防火設備を示す。

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:
SCALE (A2) 1:100 (A3) 1:141
DATE 260300
DRAW
CHECK
CHIEF

DR. NAME
TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME 【改修前】・【改修後】2~4階・屋上建具配置図

DR. NO. A-45



記号	① SD 鋼製片開きド7	② SD 鋼製4枚折戸	③ SD 鋼製片開きド7	④ SD 鋼製片開きド7				
室名	玄関	階段室	階段下	屋上階				
数量	【既存改修】 計 16	【既存改修】 計 8	【既存改修】 計 2	【撤去】(枠・障子共) 計 1				
形状								
形式・材質	スチール7(KJ品) スチール製(溶融亜鉛めっき品)	ハイテック7 スチール製(溶融亜鉛めっき品)	スチール点検ド7 スチール製(溶融亜鉛めっき品)	片開ド7 スチール製				
見込	80	扉:25	扉:30	枠:60 扉:30				
仕上	OP塗	OP塗	OP塗	OP塗				
ガラス	-	-	-	-				
金物他	郵便受・防犯ド7・用心鎖・防音クッション・丁番戸当り(既存のまま) シリンダー面付錠・DC【撤去】	戸当り・吸音材・吸音用クッション(既存のまま) 階段表示・室名札(撤去・再取付)	標準金物一式(既存のまま)	標準金物一式・握玉シリンダー錠・SUS丁番 7-ムスタック-				

【既存建具符号凡例一覧表】

番号記号	既存建具[再利用(改修)]
番号記号	既存建具[撤去(枠・扉共)]
番号記号	既存建具[撤去(扉のみ)]
番号記号	既存建具[撤去(障子のみ)] (かへ-工法改修)
番号記号	既存建具[既存のまま]

記号	① AW 7&M製内倒窓	② AW 7&M製引違窓	③ AW 7&M製引違窓	④ AW 7&M製引違窓	① AG 7&M製ガリ	② AG 7&M製片開き戸	③ SUS ステンレス製3段窓
室名	トイレ洗面コーナー	和室6帖(B)・和室4.5帖	和室6帖(A)・DK	階段室(西・東)	階段室(西・東)	UB	UB
数量	【撤去】(枠・障子共) 計 32	【既存改修】かへ-工法 計 3	【既存改修】 計 32	【既存改修】西側 計 3	既存のまま(西) 計 1	【撤去】(枠・障子共) 計 16	【撤去】(枠・障子共) 計 16
形状							
形式・材質	内倒窓 7&M製アルミ	引違窓 7&M製アルミ	引違窓 7&M製アルミ	引違窓 7&M製アルミ	ガリ 7&M製アルミ	片開戸 7&M製アルミ	上段内倒中段FIX下段BF用窓 ステンレス製
見込	枠:60 扉:25	枠:60 扉:25	枠:60 扉:25	枠:60 扉:25	60	枠:60 扉:30	枠:40 扉:25
仕上							
ガラス	F4T	上部:FL3T 下部:SL4T	上部:FL3T 下部:SL4T	FL3T		上部:F4T 下部:7&Mアルミ	上段:F4T 中段:F4T 下段:7&Mアルミ
金物他	標準金物一式・AP	標準金物一式・AP 既設可動網戸撤去(32ヶ所)	標準金物一式・AP 既設可動網戸撤去(32ヶ所)	標準金物一式・AP	標準金物一式・AP	標準金物一式・握玉シリンダー錠・AP	標準金物一式・AP

記号	① WD 木製片開きド7	② WD 木製引き戸	③ WD 木製4枚ガラス障子引き戸	④ WD 木製両開き戸	① F 3枚引違7&M	② F 片引7&M戸	③ F 引違7&M戸袋付	④ F 引違7&M	⑤ AS 隔壁
室名	トイレ	DK	和室6帖(A)	玄関(下足入)	和室4.5帖	和室6帖(B)	和室6帖(B)	和室6帖(A)	ハコ
数量	【撤去】(枠・障子共) 計 16	【撤去】(扉のみ) 計 16	既存のまま 計 16	【撤去】 計 16	既存のまま 計 16	【既存改修】 計 16	既存のまま 計 32	既存のまま 計 16	【撤去】(ハコ作業) 計 12
形状									
形式・材質	片開戸 桐り合板(両面)	片引戸 両面化粧合板4.0T	ガラス障子 化粧合板3T	両開戸 片面:合板2.7T 片面:フック化粧合板2.7T	3枚引違7&M 鳥の子紙貼	片引7&M 片面:鳥の子紙貼 片面:桐り合板	引違7&M 鳥の子紙貼	引違7&M 鳥の子紙貼	鋼製
見込	扉:30	扉:30	扉:30	扉:25	扉:19.5	扉:25	扉:19.5	扉:19.5	30 枠:SOP塗
仕上									ケ酸処理合板 5.0T(7&Mに含有品)
ガラス			F2T						標準付属金物一式
金物他	安全弁付空錠・ガラス:300x120	引手・戸車・ガラス:600x140	彫込引手・平戸車	取手・丁番・換気口30φ	角引手	角引手	角引手	角引手	蹴破り戸面避難表示

※7&Mに含有建材撤去時養生は、床:隔離シート0.15T二重張り、壁:隔離シート0.08T一重張りとする



(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐 英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
	(A2)1:100	260300			
	(A3)1:141				

TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	DR. NO.	A-46
DR. NAME	【改修前】建具表		

記号	既1 SD 鋼製片開きド7	既2 SD 鋼製4枚折戸	既3 SD 鋼製片開きド7	4 SD 鋼製片開きド7	既2 AW 7&M製引違窓(防火設備)
室名	玄関	階段室	階段下	屋上階	和室6帖(B)
数量	【既存改修】 計 16	【既存改修】 計 8	【既存改修】 計 2	《新設》はつり工法 計 1	【加工-工法改修】 計 3
形状					
改修内容	塗装改修・建具金物取替	塗装改修	塗装改修	新設	建具改修(加工-工法)防火設備仕様
形式・材質	スチールド7(KJ品) スチール製(溶融垂鉛付付品)	パイプ折戸7 スチール製(溶融垂鉛付付品)	スチールド7 スチール製(溶融垂鉛付付品)	片開7折戸7 スチール製(溶融垂鉛付付品)	引違窓 7&M樹脂製7&M-
見込	80	扉:25	扉:30	枠:100 扉:40	枠:86
仕上	SOP塗替え(両面) 枠共	SOP塗替え(片面) 枠共	DP塗替え	DP塗(新規)	外部モルタル水切:新設7&M水切り改修
ガラス	-	-	-	-	Low-E複層ガラス FL3+G12+FW6.8
金物他	郵便受・防犯カメラ用心鎖・防音クッション・丁香戸当り(既存のまま) 階段表示・室名札(OP認定品)取替・DC取替	戸当り・吸音材・吸音用クッション(既存のまま) 階段表示・室名札(撤去・再取付)	標準金物一式(既存のまま)	標準金物一式・レバーハンドル・錠・丁香7-ドレール(金物全てSUS製)	標準金物一式・レバーハンドル・錠・丁香7-ドレール(金物全てSUS製) 可動網戸(合成樹脂付) 断熱性:熱貫流率2.9W/(㎡・K)

【改修後 建具符号凡例一覧表】

	建具【新設】		既存建具【改修】(加工-工法改修)		既存建具【既存のまま】		隔板【新設】
--	--------	--	-------------------	--	-------------	--	--------

【特記事項】

- ※ 各寸法は、参考寸法を示し、製作にあたり施工図を作成し、監督員の承認を受けること。
- ※ 既存建具は、クリーニング及び建付調整をすること。
- ※ 既存建具は、金物及び不具合箇所を調査し、取替すること。
- ※ アルミニウム製建具の仕様は、B.L認定品を基本とする。
- ※ 新設外部のアルミニウム製建具性能は、耐風圧性S-4、気密性A-4、水密性W-4、遮音性T-1以上とする。
- ※ アルミニウム製建具のペアガラスはアルゴンガス封入とする。
- ※ アルミニウム製建具のガラス押え及びアルミパネルは、シリコン系シーリング止めとする。
- ※ アルミニウム製建具のカバー工法の寸法は参考とし現場調査による。
- ※ 木製建具の金物は、特記なき限りステンレス製とする。(開き扉丁香は住宅用建具丁香とする)
- ※ 木製建具のシリコンシーリングはサムターンとし、表示錠は、非常解錠機能付とすること。
- ※ 木製建具(引違い、片引き)のレールはフラッターレールとし、音響はバリフリータイプとする。
- ※ 室内建具及び家具材料は、全てF☆☆☆☆タイプもしくは、規制対象外品とすること。
- ※ レバーハンドルはステンレス製(但し室内用木製建具はアルミ製)
- ※ 木製建具大型引手は手掛り付とする
- ※ 木製片引き戸の戸原側にクッションを取り付けること(防音のため)
- ※ 木製建具のガラス板は、全て木目調を基本とする。

■ガラス等略号

- FL フロート板ガラス
- F 型板ガラス
- PW 網入層板ガラス
- FW 網入型板ガラス
- PWL 網入層板ガラス
- T 強化ガラス

■金物略号

- DC ドアチェック
- AP アングルピース
- CL シリンダー錠
- PH ビボットヒンジ
- LH レバーハンドル
- FB フランス落シ

記号	既2 AW 7&M製引違窓	既3 AW 7&M製引違窓	既4 AW 7&M製引違窓	既4 AW 7&M製引違窓(防火設備仕様)	1 AW 7&M製タテすべり出し窓(一部防火設備仕様)	2 AW 7&M製タテすべり出し窓(一部防火設備仕様)	既1 AG 1 AG 7&M製引違窓(一部防火設備仕様)	1 RW 樹脂製引違窓	1A RW 樹脂製引違窓	2 RW 樹脂製引違窓	
室名	和室6帖(B)・和室4.5帖	和室6帖(A)・DK	階段室(西)	階段室(西)	U.B	トイレ洗面コーナー	階段室(西)・階段室(東)防火設備	和室6帖(A)	DK	和室6帖(B)・和室4.5帖	
数量	【既存改修】 計 29	【既存改修】 計 32	【既存改修】 計 3	【加工-工法改修】 計 3	《新設》はつり工法 計 10	《新設》はつり工法 計 23	《新設》はつり工法(東) 計 1	《新設》 計 16	《新設》 計 16	《新設》 計 29	
形状											
改修内容	建具改修(戸車・換気窓金物・クレット等)	建具改修(戸車・換気窓金物・クレット等)	建具改修(戸車・クレット等)	建具改修(加工-工法)防火設備仕様	新設 一部防火設備仕様	新設 一部防火設備仕様	西:既存のまま 東:建具新設	内窓 新設樹脂製取付	内窓 新設樹脂製取付	内窓 新設樹脂製取付	
形式・材質	引違窓 7&M樹脂製7&M- (既存のまま)	引違窓 7&M樹脂製7&M- (既存のまま)	引違窓 7&M樹脂製7&M- (既存のまま)	引違窓 7&M樹脂製7&M- (既存のまま)	タテすべり出し窓【新設】7&M樹脂製7&M-	タテすべり出し窓 7&M樹脂製7&M-	ガラス 7&M樹脂製7&M-	引違窓 樹脂製	引違窓 樹脂製	引違窓 樹脂製	
見込	枠:60 扉:25(既存のまま)	枠:60 扉:25(既存のまま)	枠:60 扉:25(既存のまま)	枠:70	枠:86	枠:86	60(既存) 70(新設)防火設備	枠:60	枠:60	枠:60	
仕上	外部モルタル水切:新設7&M水切り改修	外部モルタル水切:塗膜防水(X-2)改修	外部モルタル水切:塗膜防水(X-2)改修	外部モルタル水切:新設7&M水切り改修	Low-E複層ガラス FL3+G12+F4	Low-E複層ガラス FL3+G12+F4					
ガラス	上部:FL3T下部:シリ4T(既存のまま)清掃のみ	上部:FL3T下部:シリ4T(既存のまま)清掃のみ	FL3T(既存のまま)清掃のみ	PW6.8T	防火設備:Low-E複層ガラス FL3+G12+FW6.8	防火設備:Low-E複層ガラス FL3+G12+FW6.8		Low-E複層ガラス FL3+G10+FL3	Low-E複層ガラス FL3+G10+FL3	Low-E複層ガラス FL3+G10+FL3	
金物他	戸車【取替】換気小窓ガラス金物【取替】クレット【取替】7&M水切り【新設】可動網戸(合成樹脂付)【新設】標準付属金物一式・AP(既存のまま)	戸車【取替】換気小窓ガラス金物【取替】クレット【取替】ガラスフライング【新設】標準付属金物一式・AP(既存のまま)	戸車【取替】クレット【取替】標準金物一式・AP(既存のまま)	標準金物一式・クレット・7&M二重水切り(既存のまま) 外部モルタル水切部:新設7&M水切り改修	ガラスフライング・AP・7&M二重水切り 可動網戸(合成樹脂付) 標準付属金物一式 断熱性:熱貫流率2.9W/(㎡・K)	標準金物一式・ガラスフライング・7&M二重水切り 可動網戸(合成樹脂付) 標準付属金物一式 断熱性:熱貫流率2.9W/(㎡・K)	標準金物一式・ガラスフライング・7&M二重水切り 可動網戸(合成樹脂付) 標準付属金物一式 断熱性:熱貫流率2.9W/(㎡・K)	標準金物一式・AP	標準付属金物一式・専用ふかし材 D40(3方) 新設敷居:W100×H40×L2600(枠) カテンレール(7&M製)ダブル	標準付属金物一式・専用ふかし材 D40(3方) 新設敷居:W115×H40×L1640(枠) カテンレール(7&M製)ダブル	標準付属金物一式 専用ふかし材 D25(4方) カテンレール(7&M製)ダブル

記号	1 WD 木製片引き戸	2 WD 木製片引き戸	既3 WD 木製4枚ガラス片引き戸	4 WD 木製片引き吊り戸	既1 F 3枚引違7&M	既2 F 片引7&M	既3 F 引違7&M袋付	既4 F 引違7&M	1 AS 隔壁	
室名	トイレ	DK	和室6帖(A)	脱衣室	和室4.5帖	和室6帖(B)	和室6帖(B)	和室6帖(A)	バルコニー	
数量	《新設》 計 16	《新設》 計 16	既存のまま 計 16	《新設》 計 16	既存のまま 計 16	【既存改修】 計 16	既存のまま 計 32	既存のまま 計 16	《新設》 計 12	
形状										
改修内容	新設(枠・扉共)	新設(扉のみ)	既存のまま	新設(枠・扉共)	既存のまま	建具改修(既存ガラス板の上、カテイングシート貼)	既存のまま	既存のまま	新設(枠共)	
形式・材質	木製片引き戸 両面ガラス合板F	木製片引き戸 両面ガラス合板F	ガラス障子 化粧合板3T	木製片引き吊り戸 両面ガラス合板F	3枚引違7&M 鳥の子紙貼	片引7&M 片面・鳥の子紙貼(既存のまま)	引違7&M 鳥の子紙貼	引違7&M 鳥の子紙貼	ガラス-隔壁【新設】 7&M樹脂製7&M-	
見込	枠:67.5~155 扉:30	枠:既存再利用(敷居新設:70×13) 扉:30	扉:30	枠:67.5~155 扉:30	扉:19.5	扉:25 片面:カテイングシート貼【改修】	扉:19.5	扉:19.5	7&M樹脂製7&M-	
仕上	小口木製:CL塗 木製ガラス:CL塗	小口木製:CL塗		小口木製:CL塗 木製ガラス:CL塗		片面:カテイングシート(木目調)貼(リフト同等品)			ケイ酸カルシウム板 5.0T 塗装品(両面)	
ガラス	7&M樹脂板 2.0T	7&M樹脂板 2.0T	F2T	7&M樹脂板 2.0T ガラス:FL3					標準付属金物一式	
金物他	標準付属金物一式・大型引手(L=200) ガラスレール・戸車・木製ガラス・戸当りゴム 10T フェンダー錠錠(表示錠・サムターン・非常解錠)	標準付属金物一式・大型引手(L=200) ガラスレール・戸車・戸当りゴム 10T	膨形引手・平戸車	標準付属金物一式・大型引手(L=200) ガイドレール 吊りレール・吊車・木製ガラス・戸当りゴム 10T フェンダー錠錠(表示錠・サムターン・非常解錠)	角引手					蹴破り戸面避難表示 標準付属金物一式 SUS7&M樹脂(壁面固定用SUS M87&M共)

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐 英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	DR. NAME	DR. NO.
	(A2)1:100 (A3)1:141	260300				県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)	【改修後】建具表	A-47



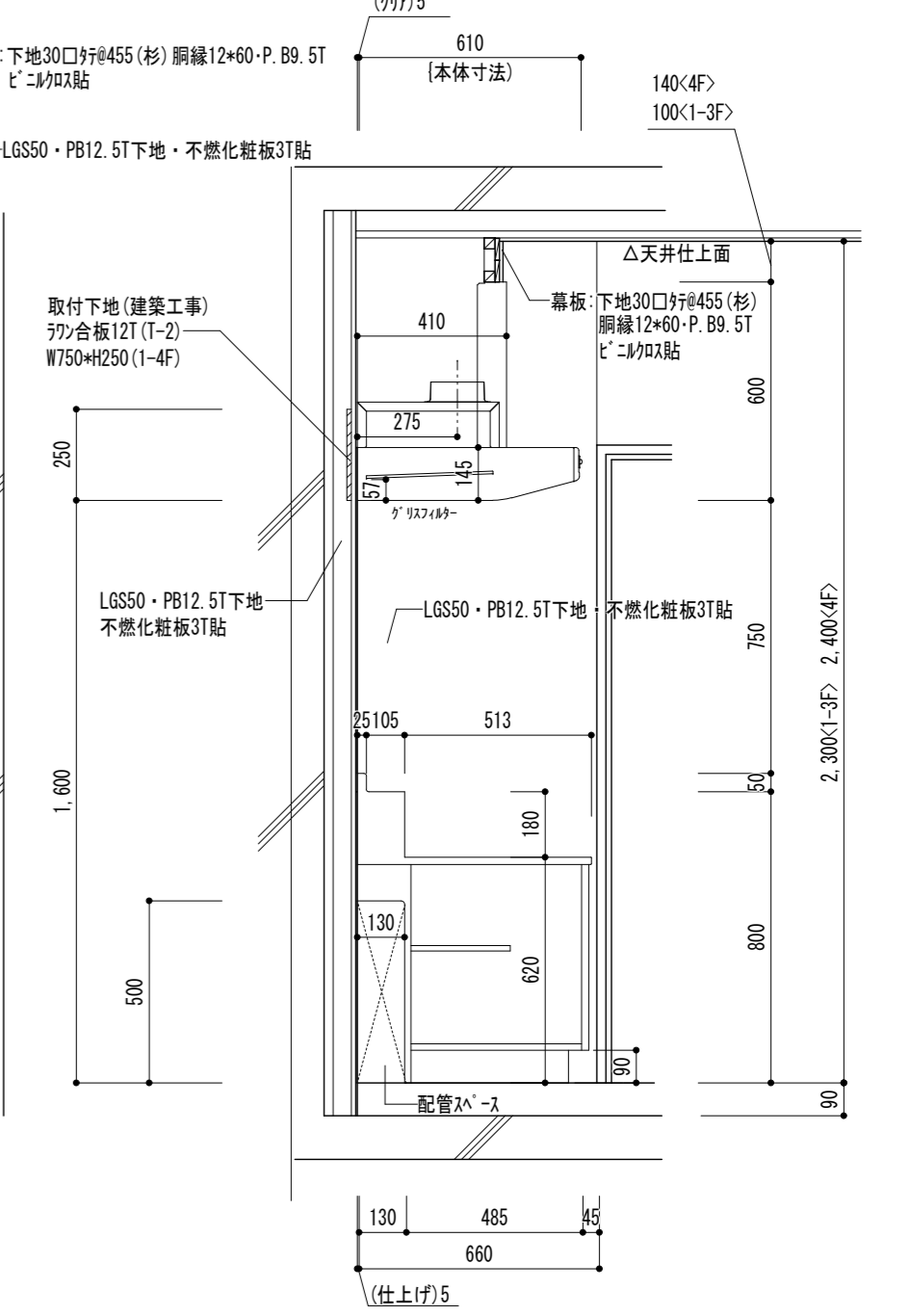
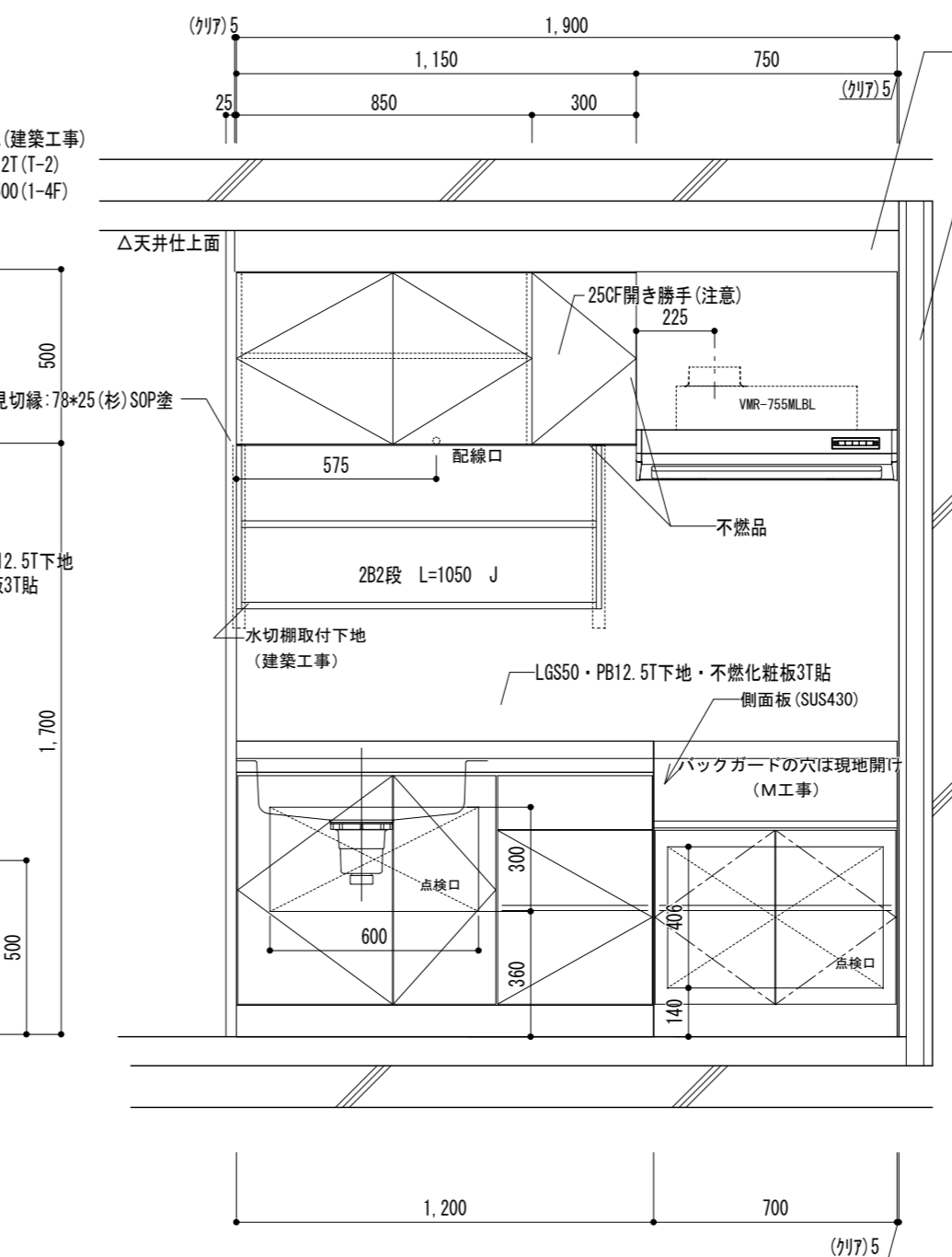
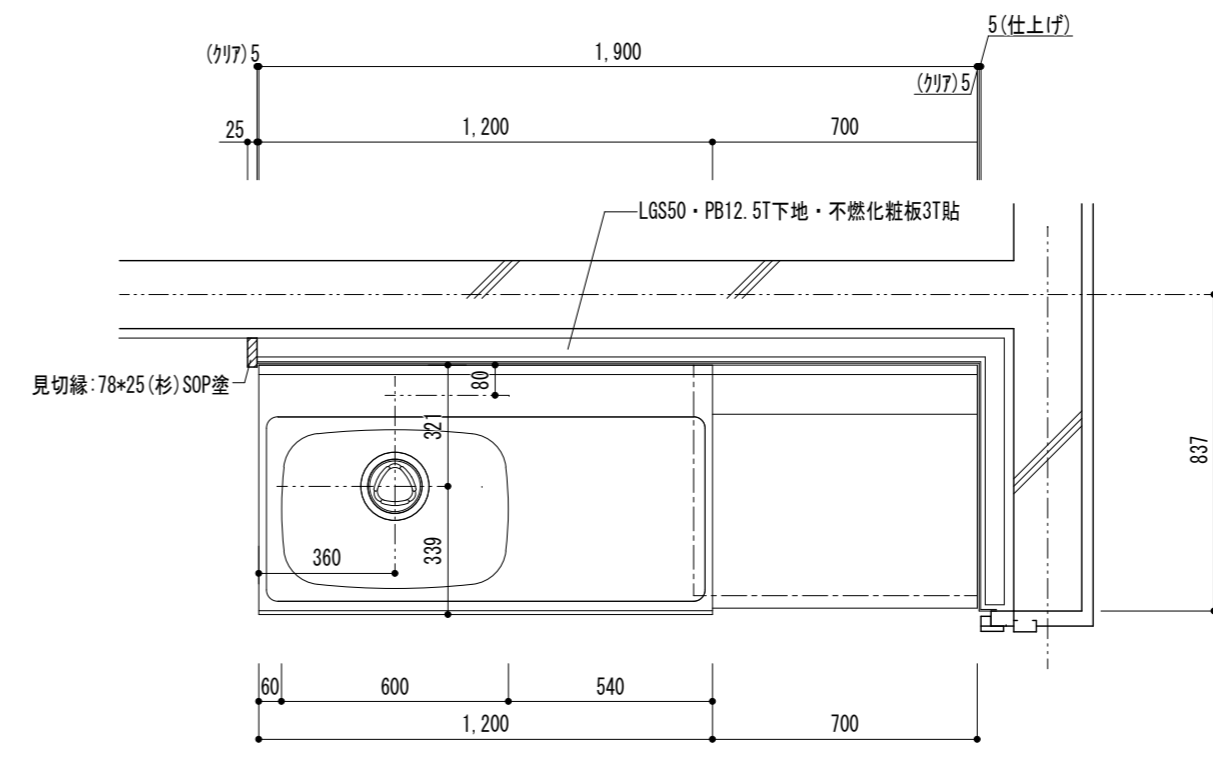
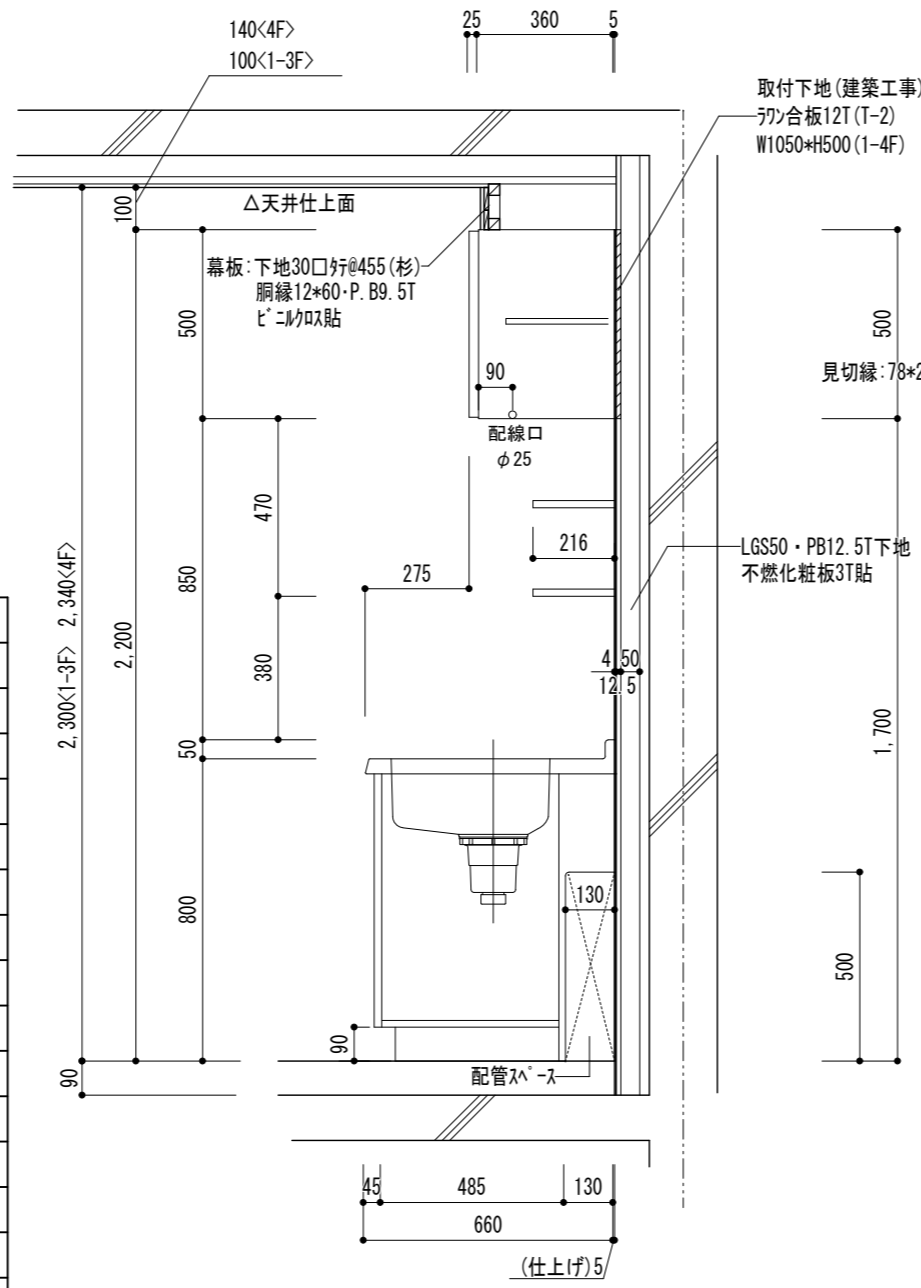
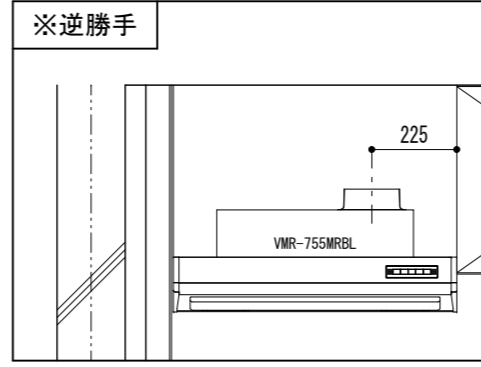
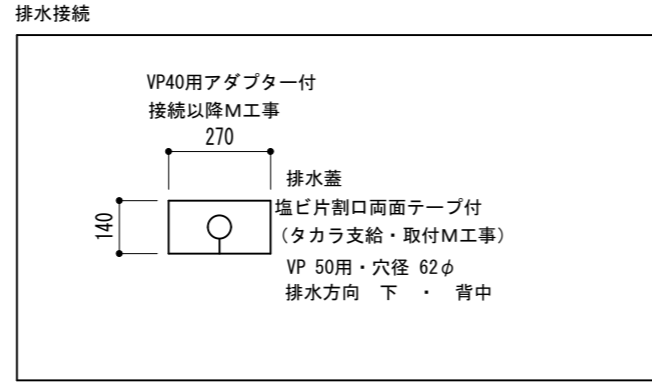
キッチン仕様書

品名	仕様	
天板	材質	ステンレス天板 SUS430 (ガス台も同様)
	シンク	シングルシンク (裏面防音防滴カバー付) SUS430
	部品	ゴミ収容器付き排水トラップ (封水量50mm以上) VP40用アダプター
下台	扉	M型扉:特殊化粧紙貼り扉 扉色 表: 扉色 裏: 白色化粧 引き手:GN引き手 (ABS樹脂 クロムメッキ仕上)
	本体	カラー化粧板・見え掛かりPPテープ・本体パッキン付 引出1段 (木製引出スレ仕様) スライド丁番 巾木色: No. 53色 (コゲ茶系)
	底板	カラー化粧板
	部品	包丁差し
	吊戸棚	扉 下台と同様 引き手有り (下台と同様)
	本体	カラー化粧板・見え掛かりPPテープ・本体パッキン付 スライド丁番
部品	棚板 (パーティクルボード基材化粧シート巻)	
中間棚	水切棚	2B2段1200J ステンレス製 (JFE443CT)
レンジフード	本体	VMR-755ML/R BL (整流板付) (フードカバー色:)
	消費電力	強/中/弱 (W) 105 / 52 / 33
	最大風量	強/中/弱 (m³/h) 535 / 295 / 185
	騒音	強/中/弱 (dB) 46 / 35 / 26
	15A-125V	2極接地型 コンセント必要 (電気設備工事)
燃焼器具	(別途)	
照明器具	別途 (電気設備工事)	
水栓	別途 (機械設備工事)	
キッチンパネル	建築工事	
幕板・廻し縁	建築工事	
側面板	SUS430	

機械設備工事
給水・給湯の配管工事及び水栓金具との接続工事
排水配管及び排水トラップとの接続工事
タカラ支給の塩ビ排水蓋取付工事
点検作業後のキッチンキャビネット点検口蓋取付 (復旧) 工事
ガス配管及びガス管用コック取付工事 (コック付属なし)
ダクト工事及びレンジフード接続工事 (最終エルボはフード施工後に取り付けること)

本工事
壁仕上げ工事
コーキング工事
幕板工事
吊戸棚・レンジフード取付用下地の造作取付工事

電気設備工事
レンジフード用電源及びコンセント取付工事
蛍光灯用電源 (VVVF線含む) 及び蛍光灯取付工事



BL認定 セクショナルキッチン
M型
コンセント (電気設備工事)
レンジフード ④ 2極接地型コンセント

【改修後】キッチン参考図 (A2)S=1:20 (A3)S=1:28

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

SCALE (A2) 1:20 (A3) 1:28
DATE 260300
DRAW
CHECK
CHIEF

TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事 (建築)
DR. NAME 【改修後】キッチン参考図
DR. NO. A-48



【凡例・特記事項】

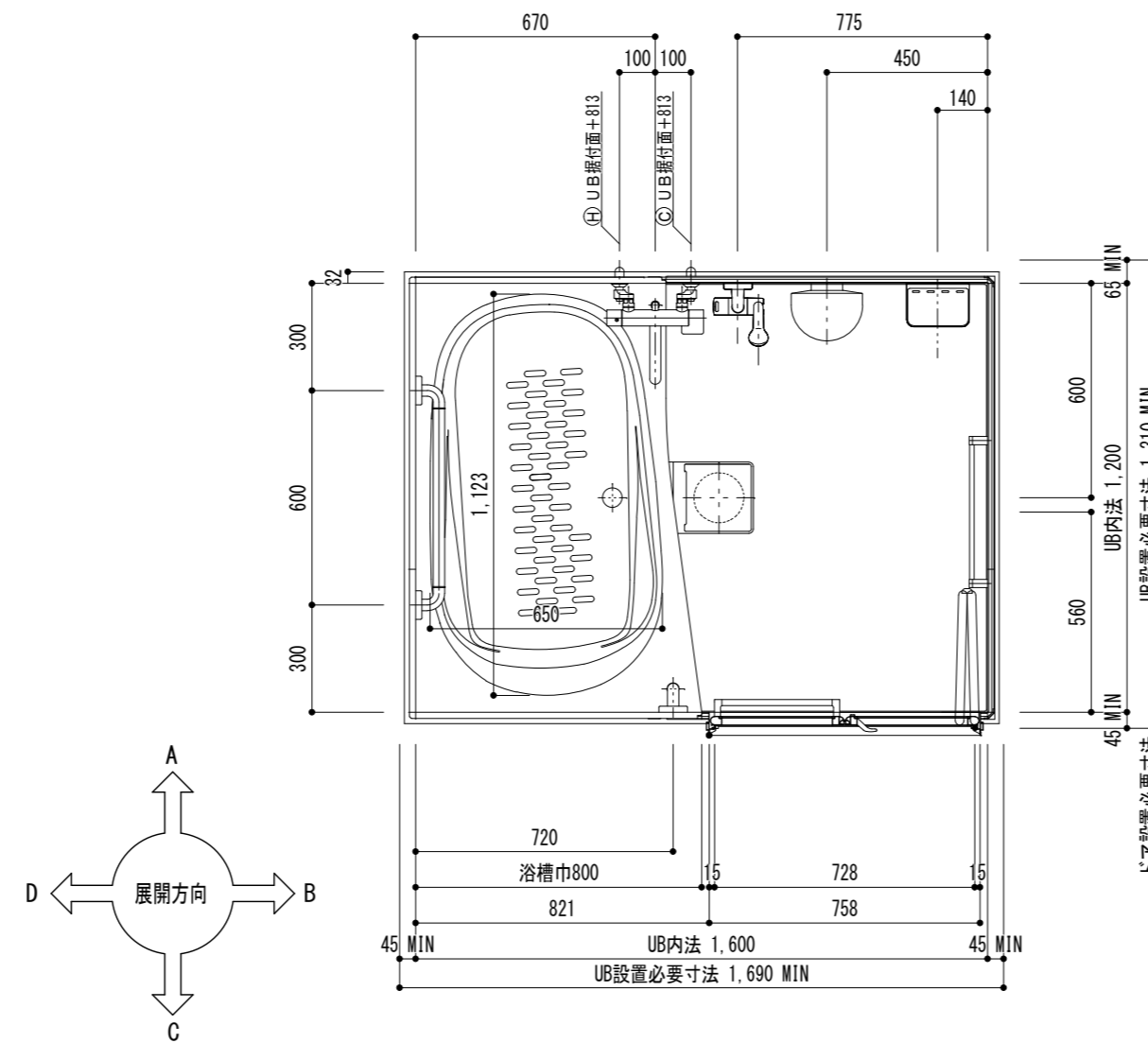
Ⓕ 床高さ 211~246mm (オプション仕様)

Ⓖ 換気扇 壁埋込型

Ⓖ 換気扇 天井埋込型

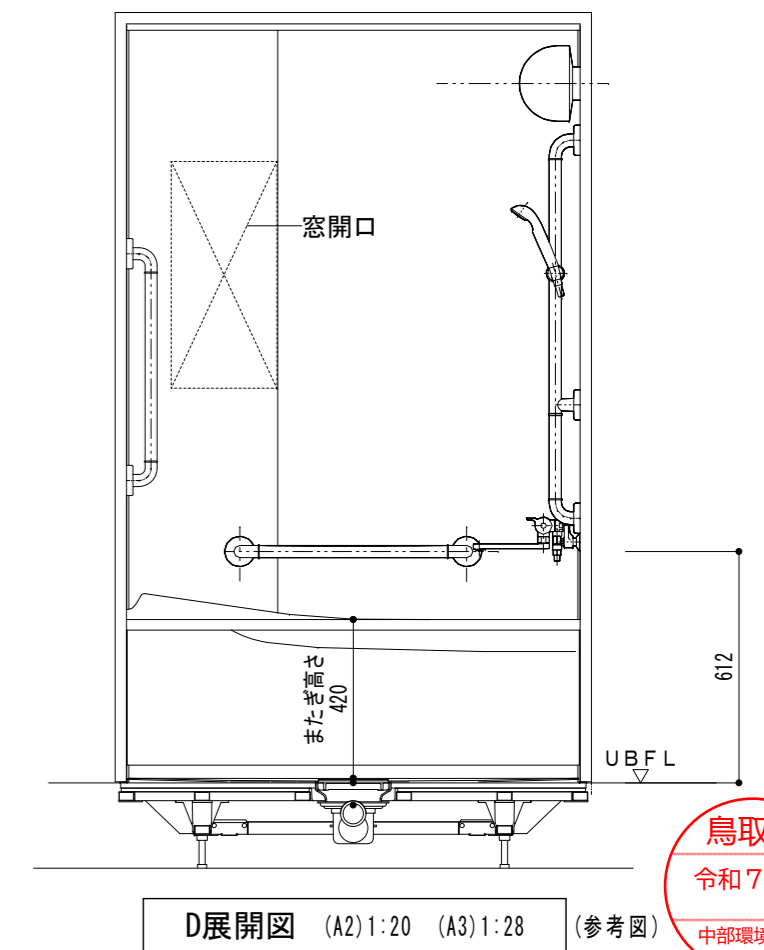
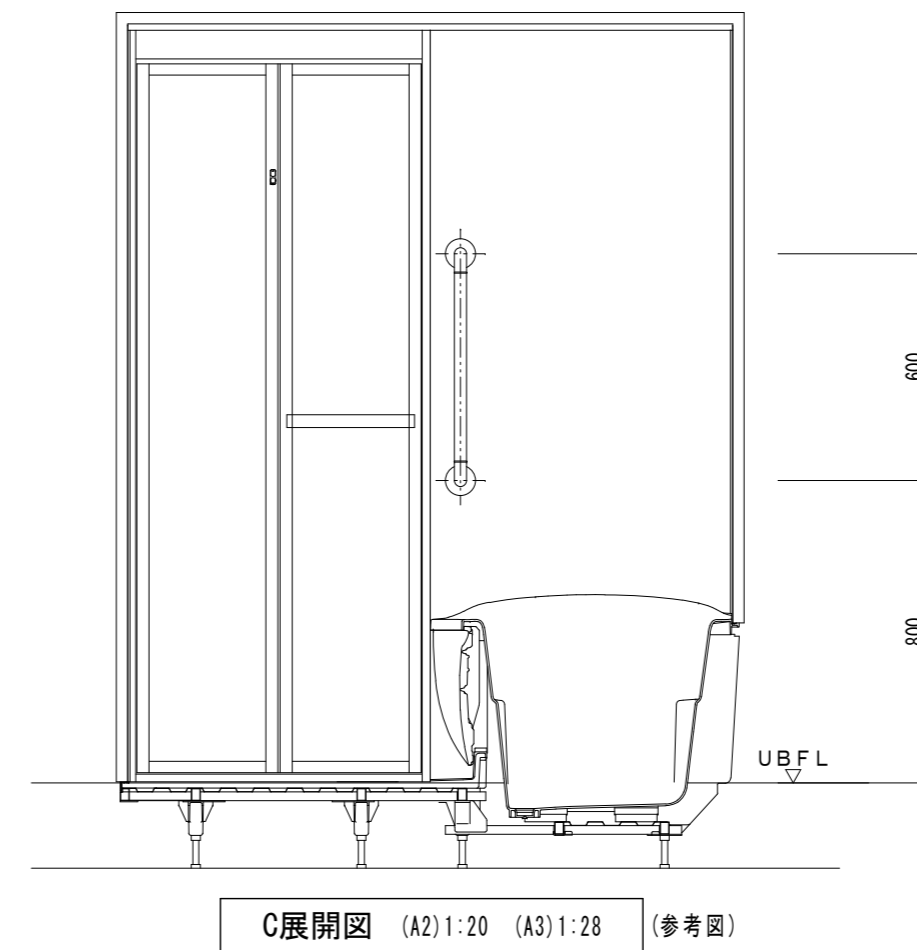
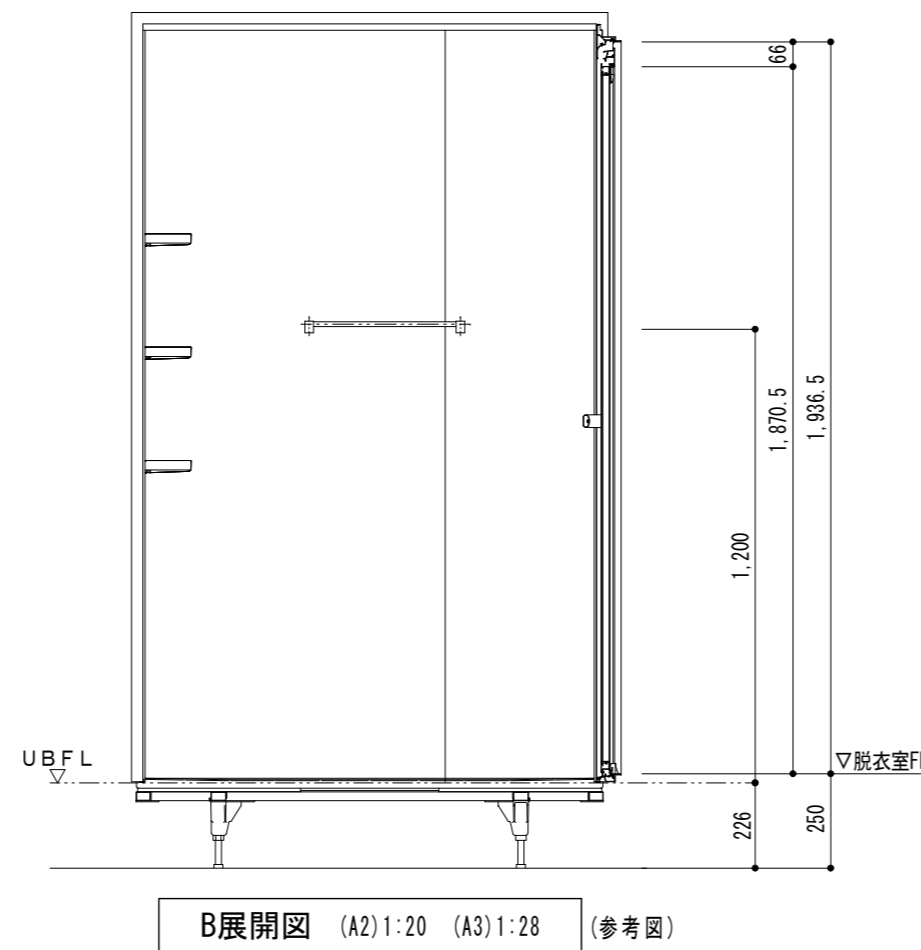
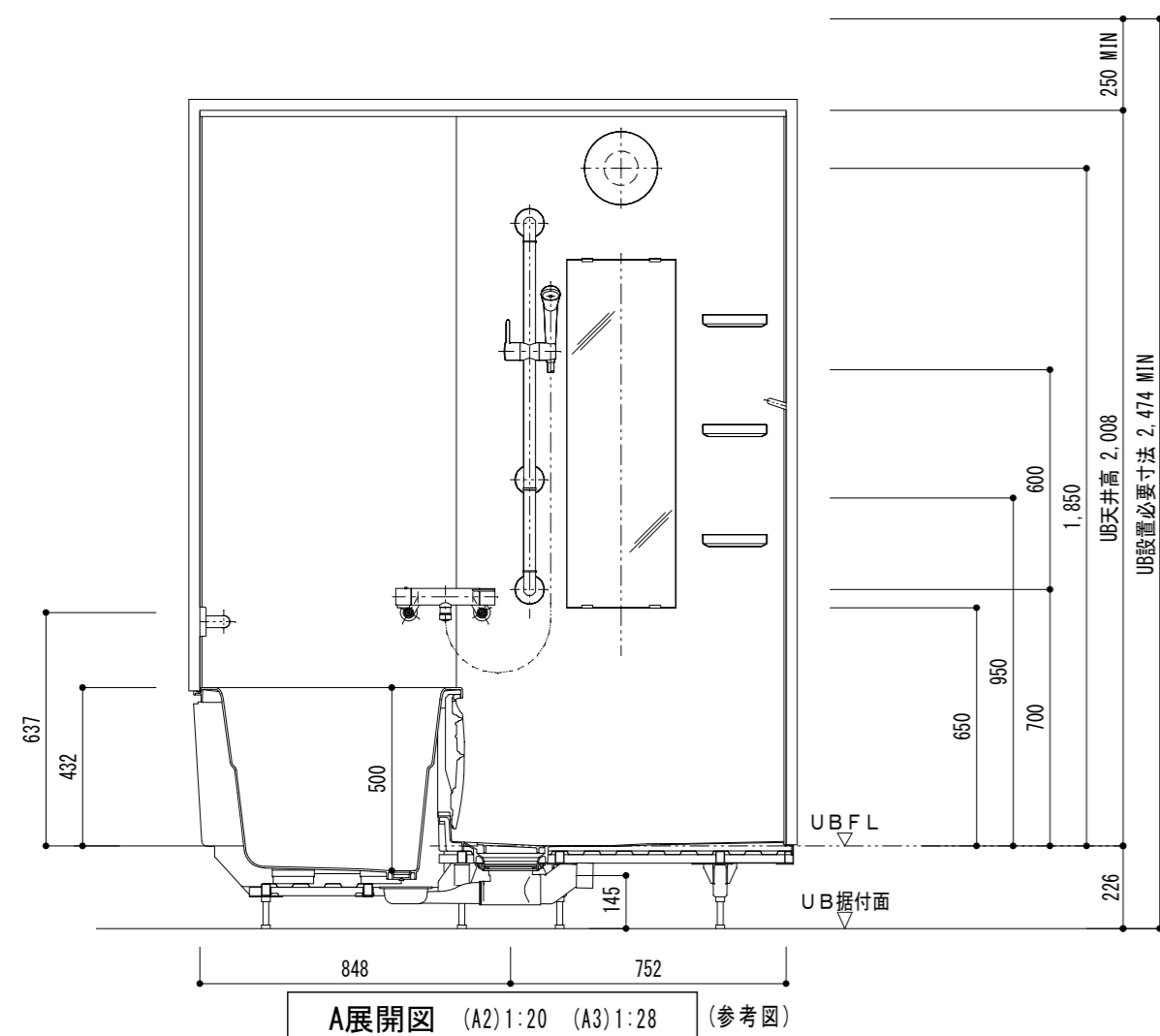
・床高さは176~211mmを基本仕様とし、それ以外のオプション仕様を上記表に示す。

・ユニットバスの配置パターンは改修後平面図による。



ユニットバス (UB-1216) 仕様 長寿社会対応型

【改修後】参考平面図 (A2) 1:20 (A3) 1:28



*は、基本仕様からの変更箇所 RJV1216US		(ブラウン系)	コロガシ	
名称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備考
天井パネル	化粧鋼板複合パネル(抗菌防カビ仕様・モール式) 点検口φ450(絞り点検口・落下防止用紐付・石膏板・t'2枚貼り)	ホワイト		
壁パネル	HQパネル	ベースホワイト		
床パネル	FRP カラリ床(単色)	ベージュ(単色)		
ドア枠	アルミアルマイト処理	ホワイト	(付枠用取付ねじUB支給・ ねじ取付および付枠別途)	
ドアパネル	折戸(スッキリドア)中棧なし 面材:型板ステンレ 面材:型板ステンレ板 W=800(有効開口幅 671mm)H=1200	ホワイト 面材:半透明		
浴槽	ゆるり浴槽 FRPバス(ステップなし)	ホワイト		
ゴム栓		エプロン:ホワイト		
断熱防水パン付				
* ふろふた	シャッター式ふろふた	ホワイト		YPN01
浴槽水栓	TBV03438J 壁付サーモスタットシャワー金具 (スバウトL=170)			機械設備工事に支給
スライドバー	インテリアバー スライドバー一体式 L=1000	スライドバー:スマイルベージュ		
シャワーヘッド	スプレーシャワー ホース:L=1600	ホース・ヘッド:ホワイトグレー		
シャワーハンガー		ホワイト	シャワーハンガー無し	KES14
照明	半球形照明(LEDランプ) 消費電力9w以下 60w相当 電球色 VVVF1.6φ×2C L=3.0m付		(以降接続別途)	
* 換気扇	開口及び補強木取付のみUB組立 換気扇用補強木 300×40×9t 4本 および接着剤同梱		(材工共別途)	
給水エルボ	浴室用 青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別途)	
給湯エルボ	浴室用 青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別途)	
排水トラップ	ABS樹脂製 封水深50mm 接続口 VP50受け口 取っ手付ヘアキャッチャー 浴槽側逆流防止機構付		(以降接続別途)	
排水管	VP50 末端切捨		(以降接続別途)	
* 収納棚	収納棚 W175 樹脂製 3個	ホワイト		ESE3L
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=400	座:ホワイト		
手摺り(浴槽側短辺)	インテリアバー φ32 I型 L=600	スマイルベージュ		
手摺り(浴槽背面)	インテリアバー φ32 I型 L=600	スマイルベージュ		
手摺り(洗い場)	スライドバー兼用			KES14
* 鏡	耐水鏡 ツメ式 縦長ミラー W298×H950			KUM81
* 床高さ	床支持脚仕様 一般支持脚211mm(設定可能範囲211~246mm)			
* フリーサイズ窓枠	奥行200mm 内法寸法W280×H600			

(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐 英夫

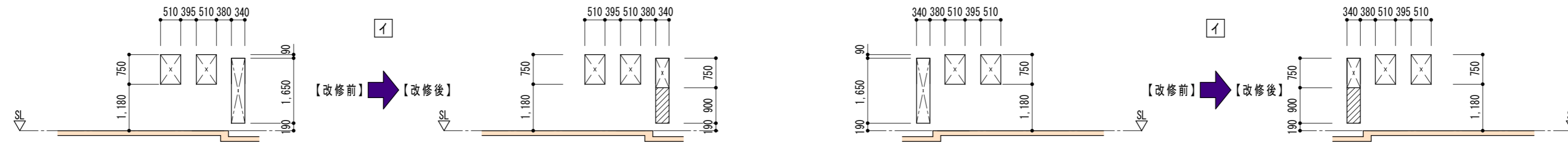
設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:

SCALE (A2) 1:20 (A3) 1:28
DATE 260300
DRAW .
CHECK .
CHIEF .

TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME 【改修後】ユニットバス参考図

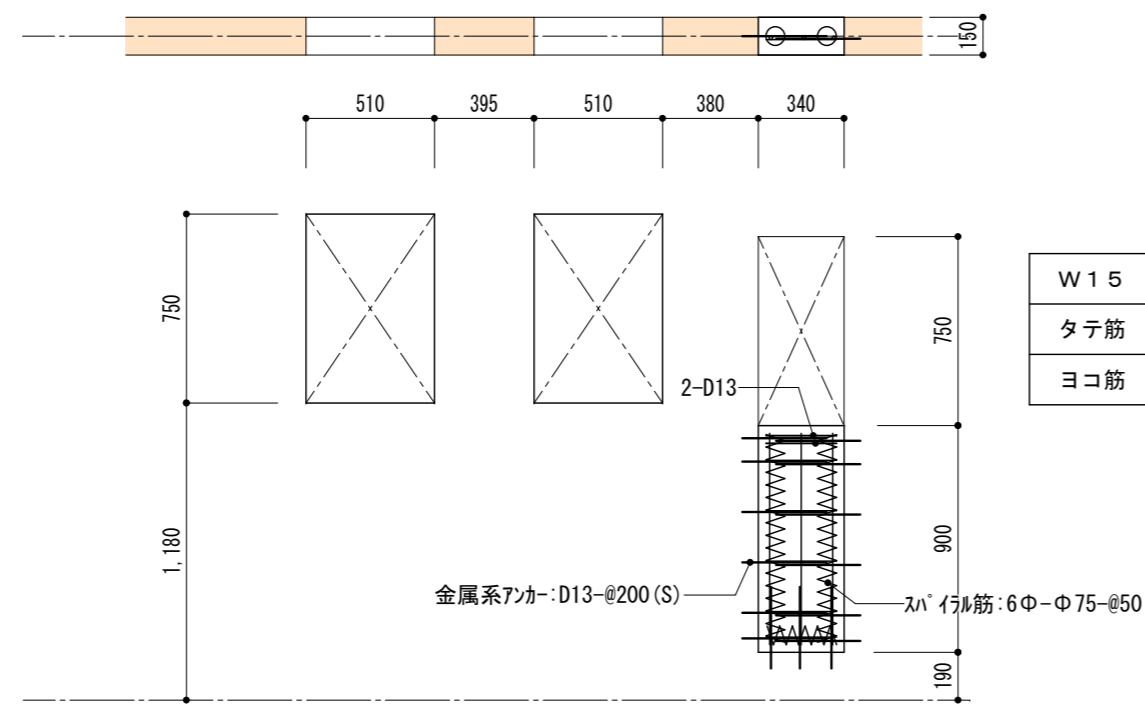
DR. NO. A-49



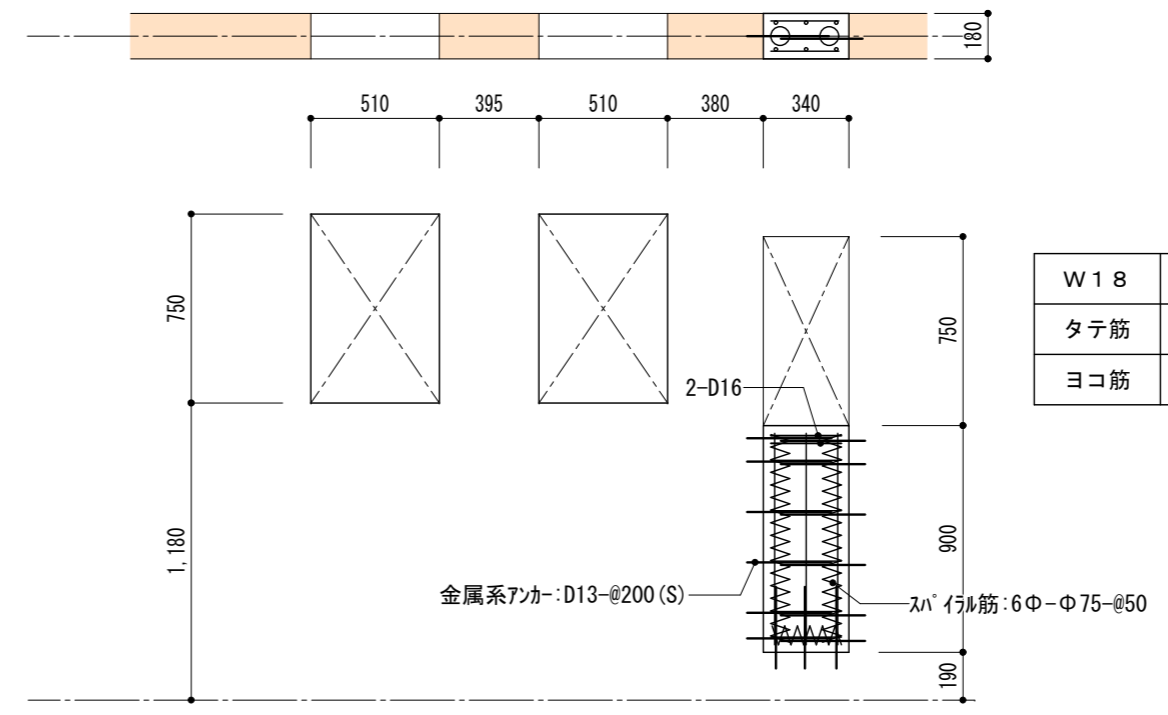
改修部分軸組図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 141

※ユニット扉部 既存SUSW-1-8ヶ所

・増設RC壁を示す
(特記なき場合 1~3F:W18 4F:W15 とする)



I 詳細 4F:2ヶ所

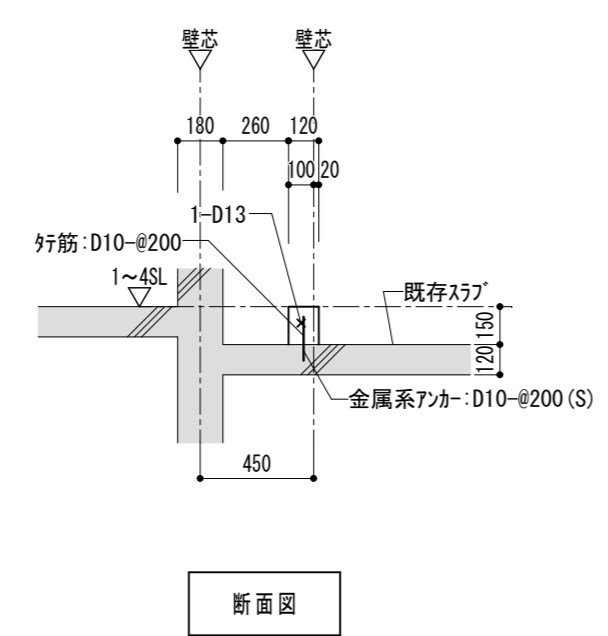
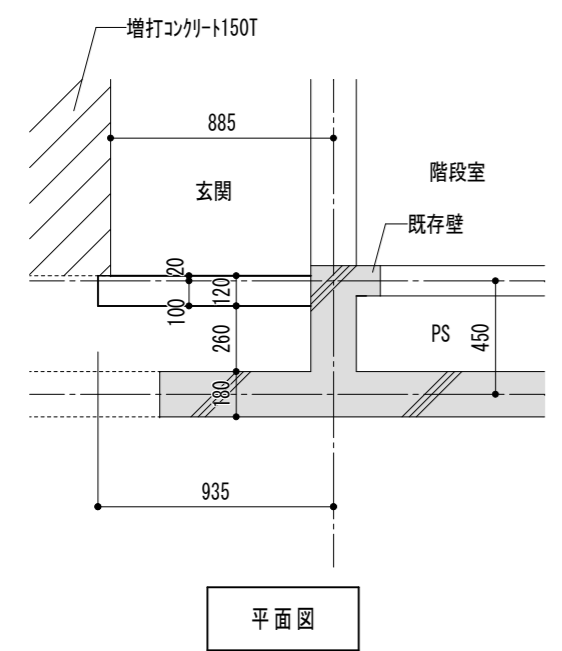


I 詳細 1~3F:6ヶ所

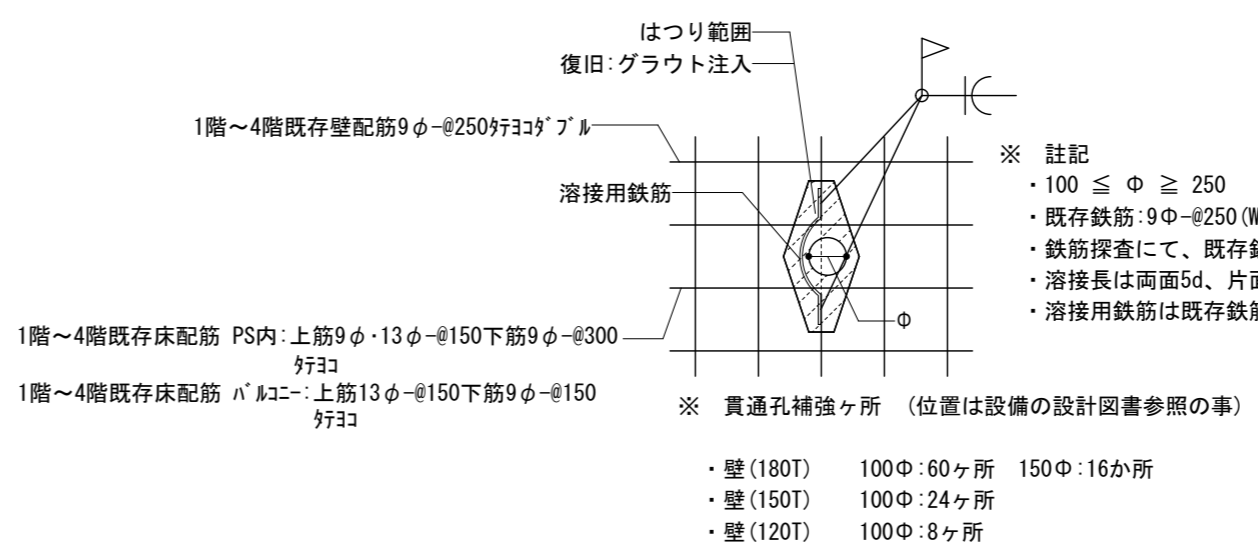
改修部分配筋詳細図 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 1 : 42

※註記
・増設及び新設部材と接する既設コンクリート面は目荒しを行うこと
・コンクリート強度 $FC=21(N/mm^2)$ $S=15$ 鉄筋:SD295A

接着系アジャ共通仕様	金属系アジャ共通仕様
先端45度カット 頭部カット付 有効埋込長:10d 定着長:20d d:鉄筋径	有効埋込長:4da 定着長:20d d:鉄筋径 da:本体径



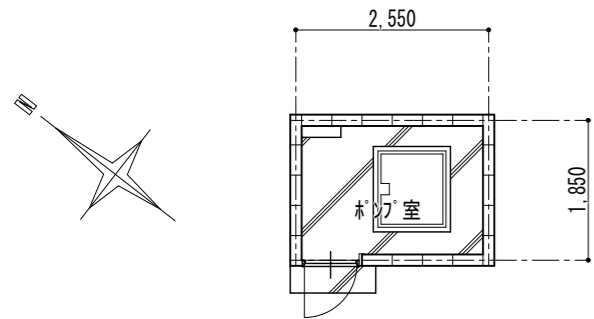
【改修後】根受基礎詳細図 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 1 : 42



- ・壁(180T) 100φ:60ヶ所 150φ:16ヶ所
- ・壁(150T) 100φ:24ヶ所
- ・壁(120T) 100φ:8ヶ所

既設床・壁貫通孔補強要領 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 1 : 42

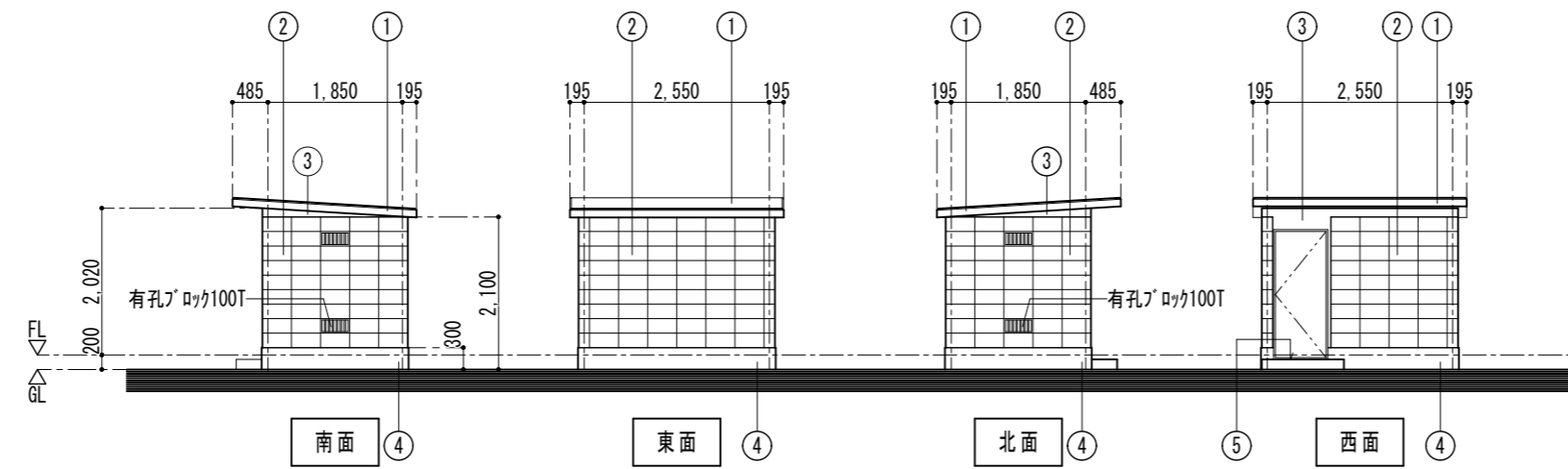
- ① コンクリート金平仕上
- ② アクリル吹付 (CB下地)
- ③ アクリル吹付 (RC下地)
- ④ 珪藻土引毛仕上
- ⑤ 珪藻土金平仕上



ポンプ室 現況平面図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 41

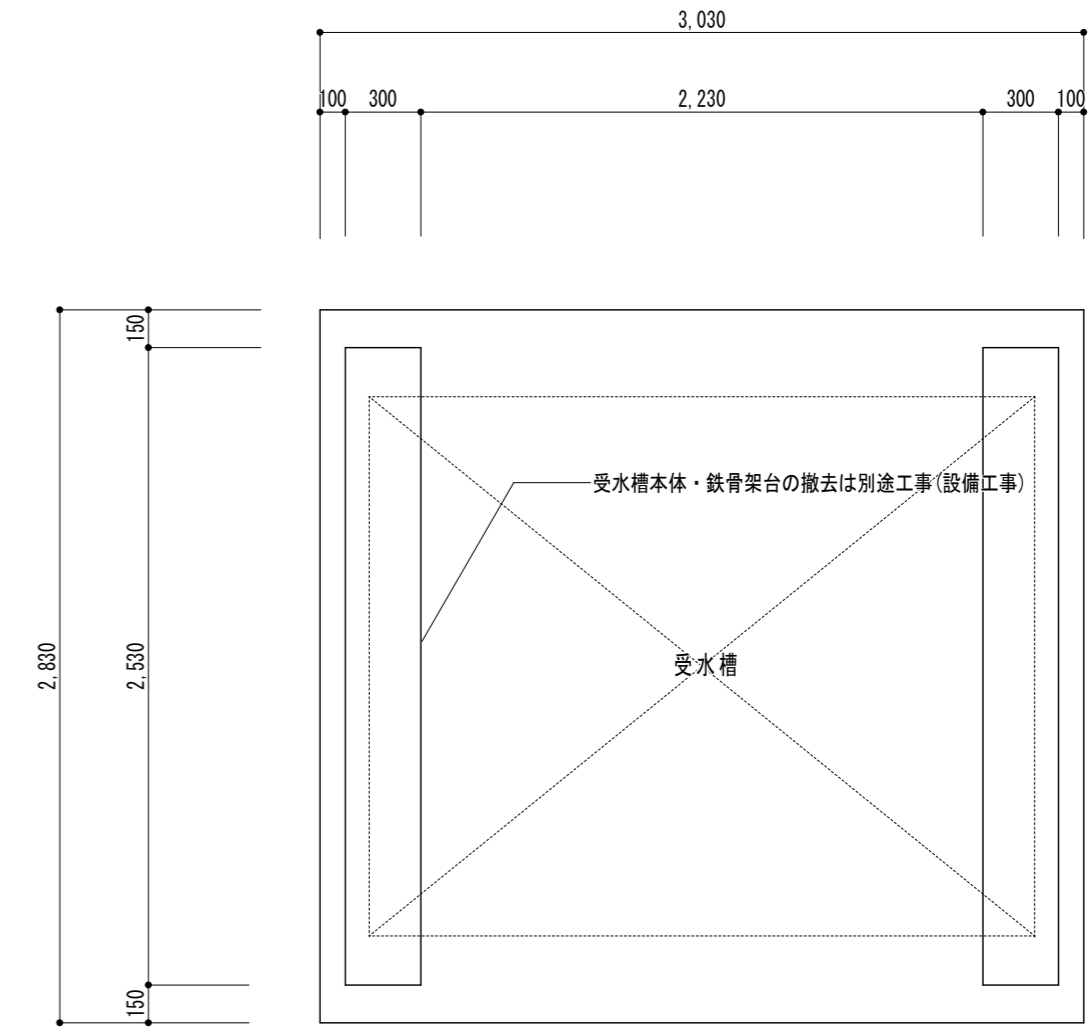
床面積: 4.71㎡

※特記なき限り、全て【解体・撤去】とする。



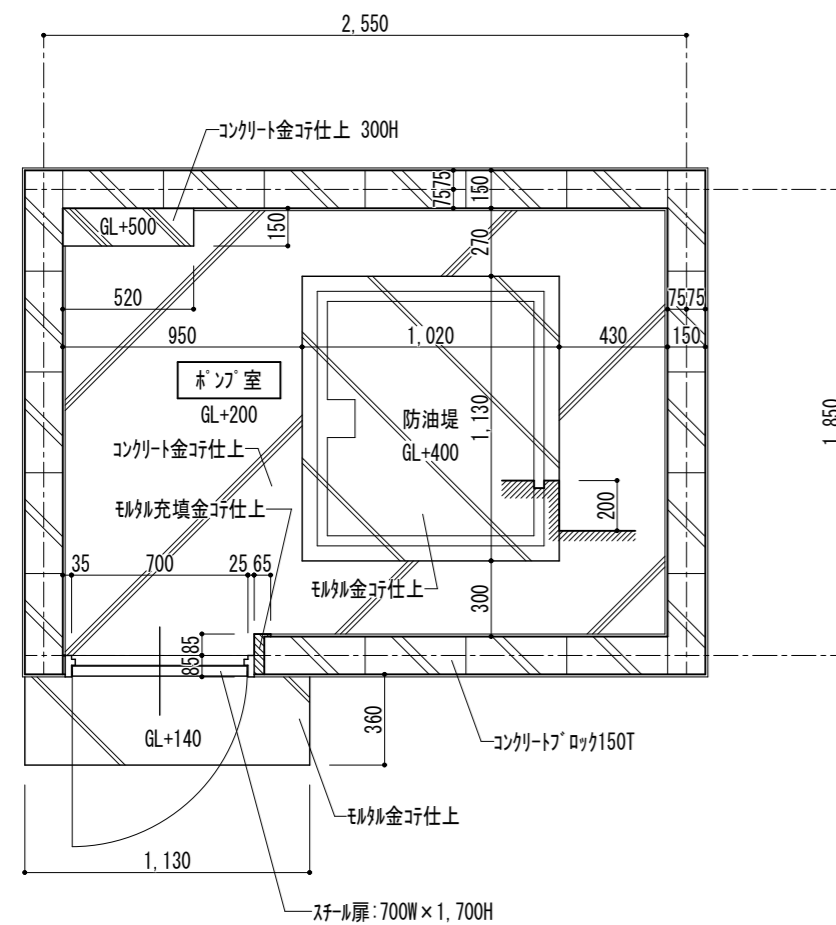
ポンプ室 現況立面図 (A2) S = 1 : 100 (A3) S = 1 : 41

※特記なき限り、全て【解体・撤去】とする。



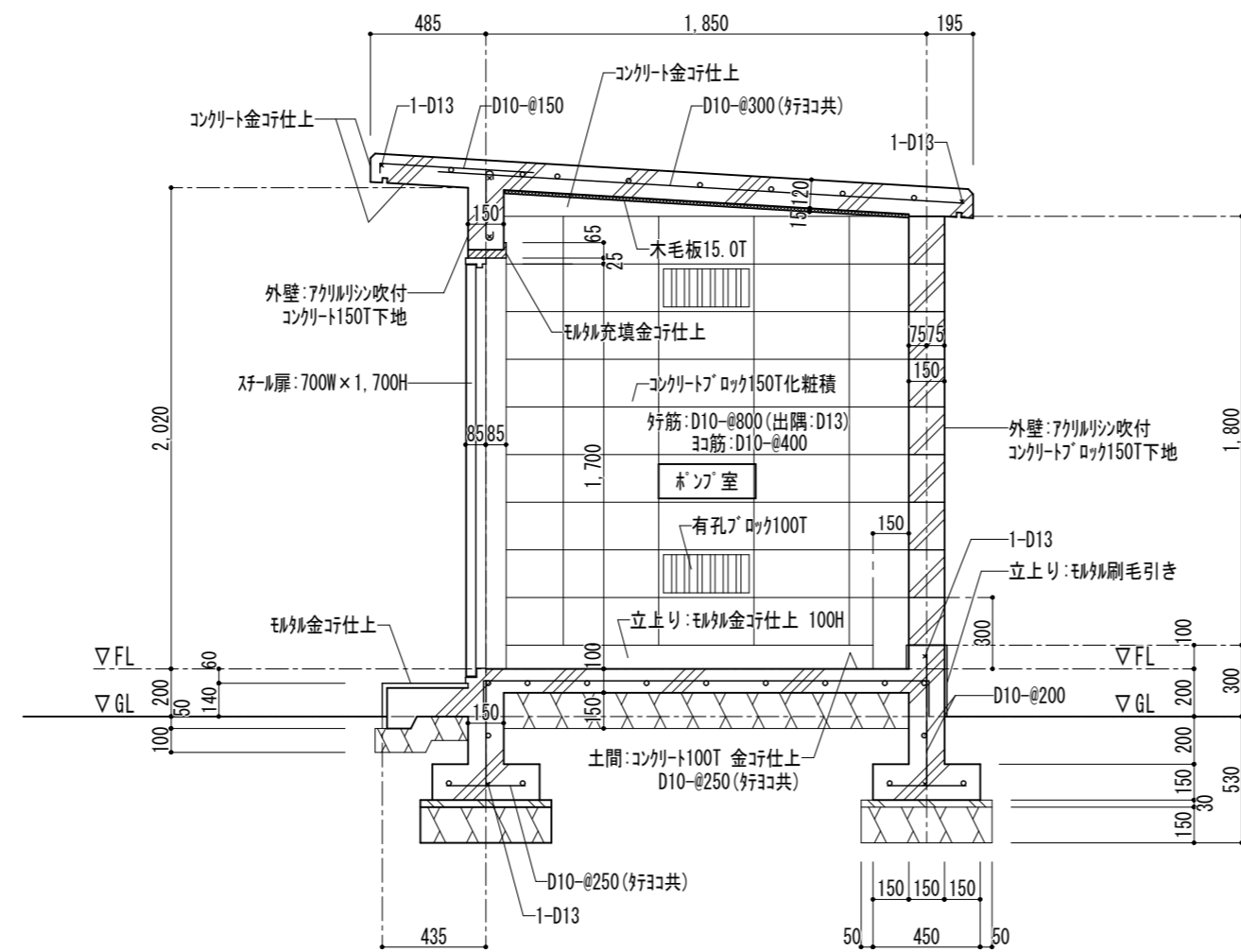
既存受水槽参考基礎平面図 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 42

※基礎に関しては、GL下の数値は予想なので、解体時に監督員と協議とする。
※特記なき限り、基礎全て【解体・撤去】とする。



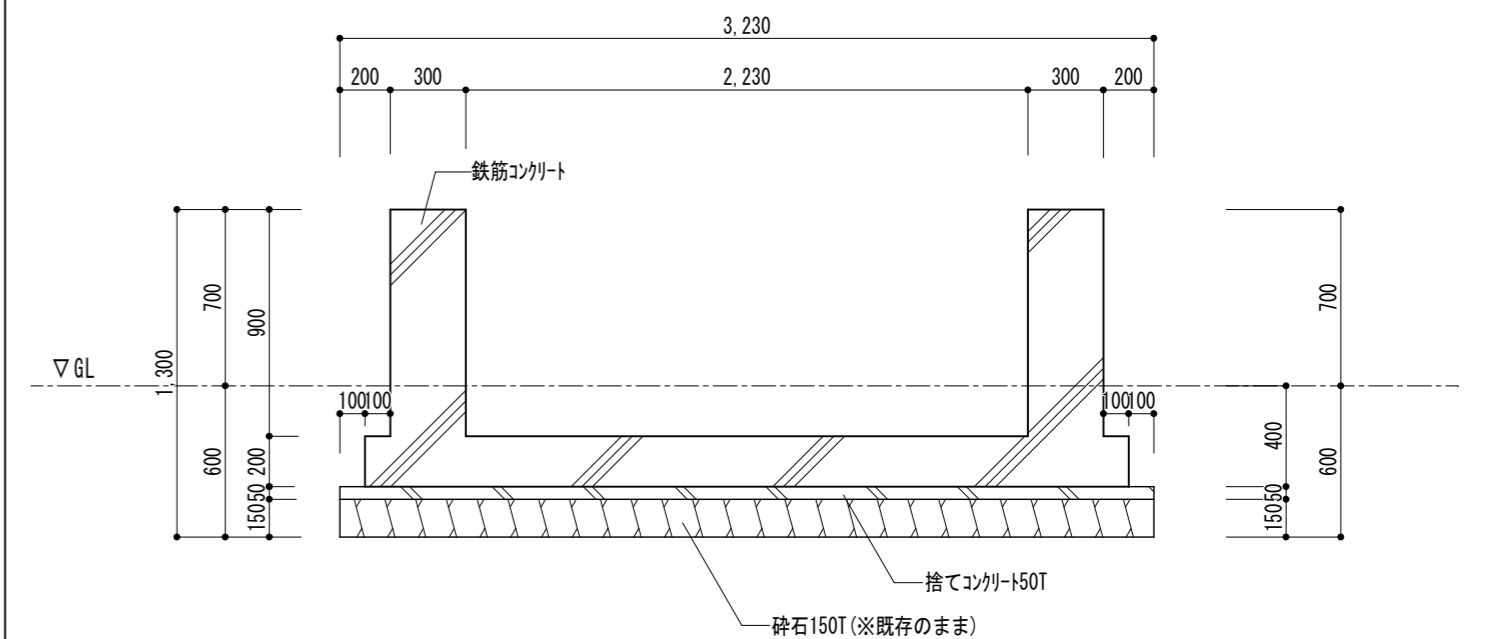
ポンプ室 現況平面詳細図 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 42

※特記なき限り、全て【解体・撤去】とする。



ポンプ室 現況断面詳細図 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 42

※特記なき限り、全て【解体・撤去】とする。

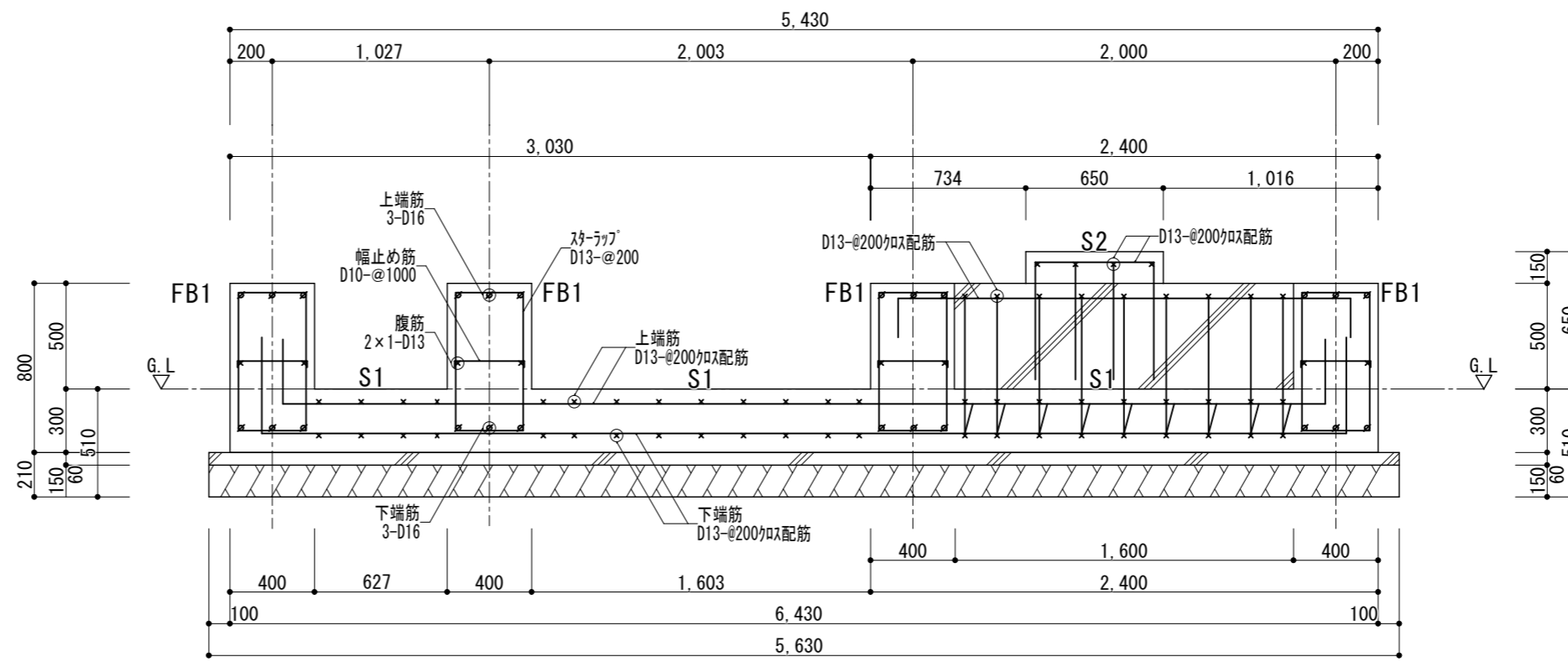
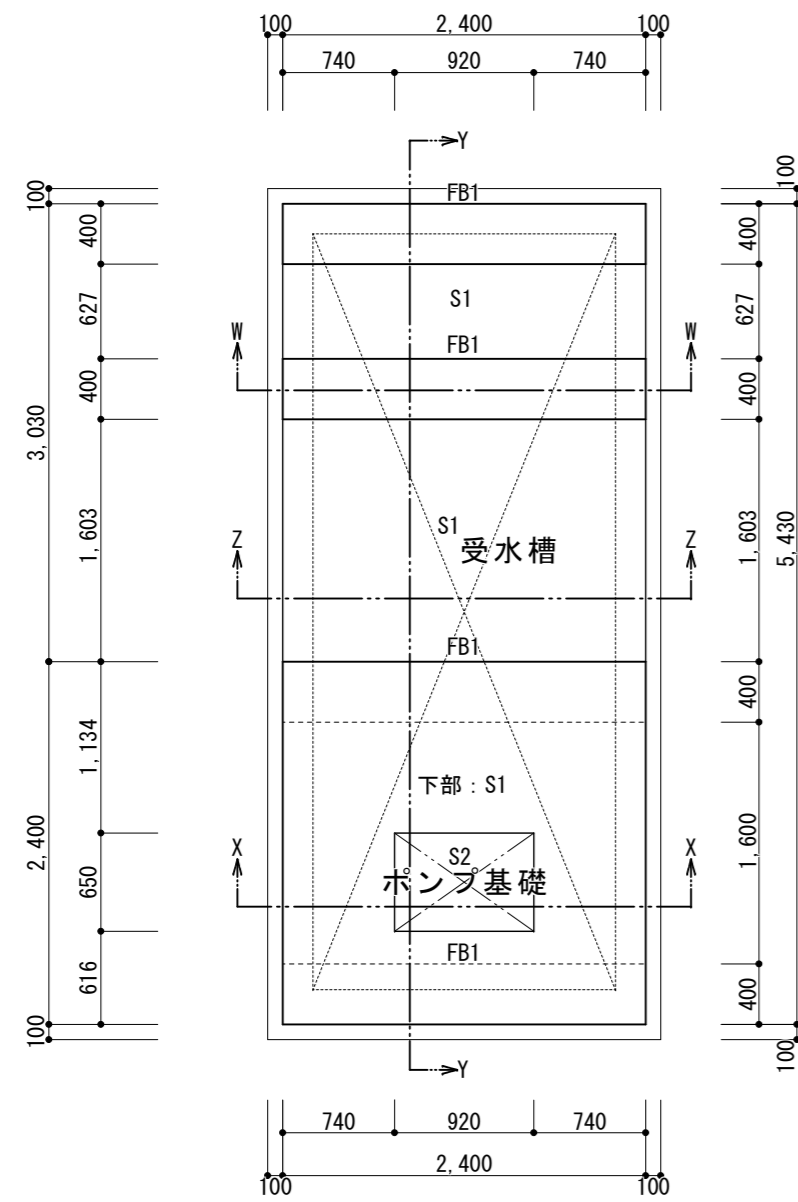
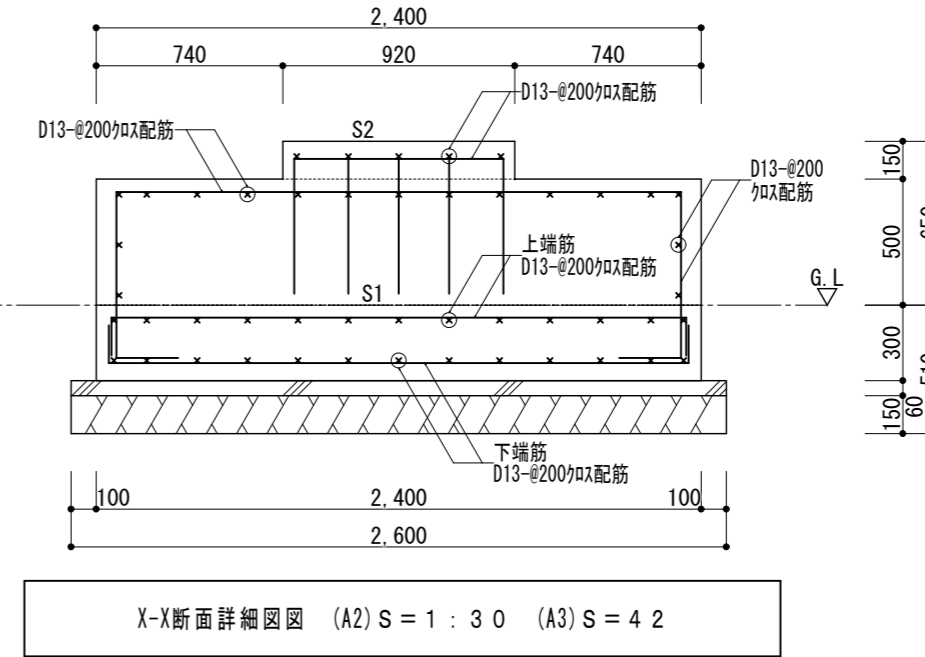
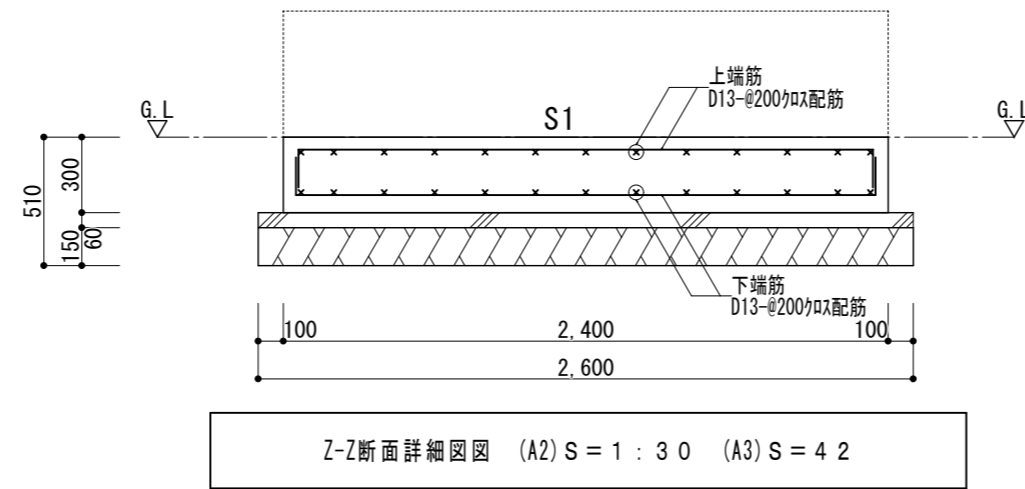
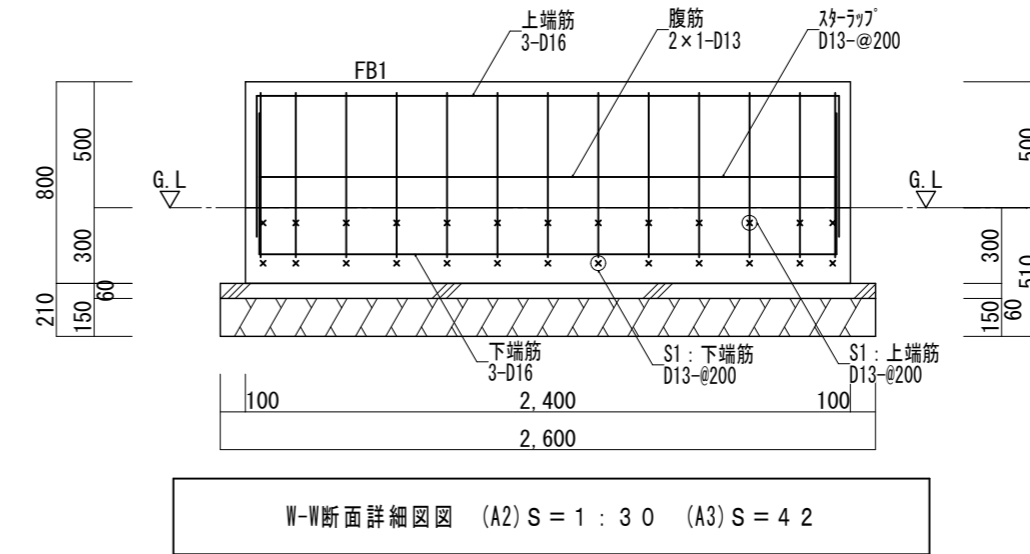


既存受水槽参考基礎断面図 (A2) S = 1 : 30 (A3) S = 42

※基礎に関しては、GL下の数値は予想なので、解体時に監督員と協議とする。
※特記なき限り、基礎全て【解体・撤去】とする。

地中梁 断面リスト S=1:30	
符号	FB1
位置	全断面
断面	
B x D	400 x 800
上端筋	3-D16
下端筋	3-D16
スタップ	D13-@200 (135° フック加工)
腹筋	2 x 1-D13
幅止め筋	D10-@1000

スラブリスト S=1:30				
符号	壁厚	位置	短辺方向	長辺方向
S1	300	上端筋	D13-@200、クロス	D13-@200、クロス
		下端筋	D13-@200、クロス	D13-@200、クロス
S2	150		D13-@200、クロス	D13-@200、クロス
特記事項				
鉄筋・・・D10、D13、D16：SD295A				
型枠・・・打放し合板型枠				
捨てコンクリート・・・Fc=18N/mm ² 、S=15cm				
基礎コンクリート・・・Fc=21N/mm ² 、S=15cm				
砕石敷き・・・R0C-40（転圧共）				

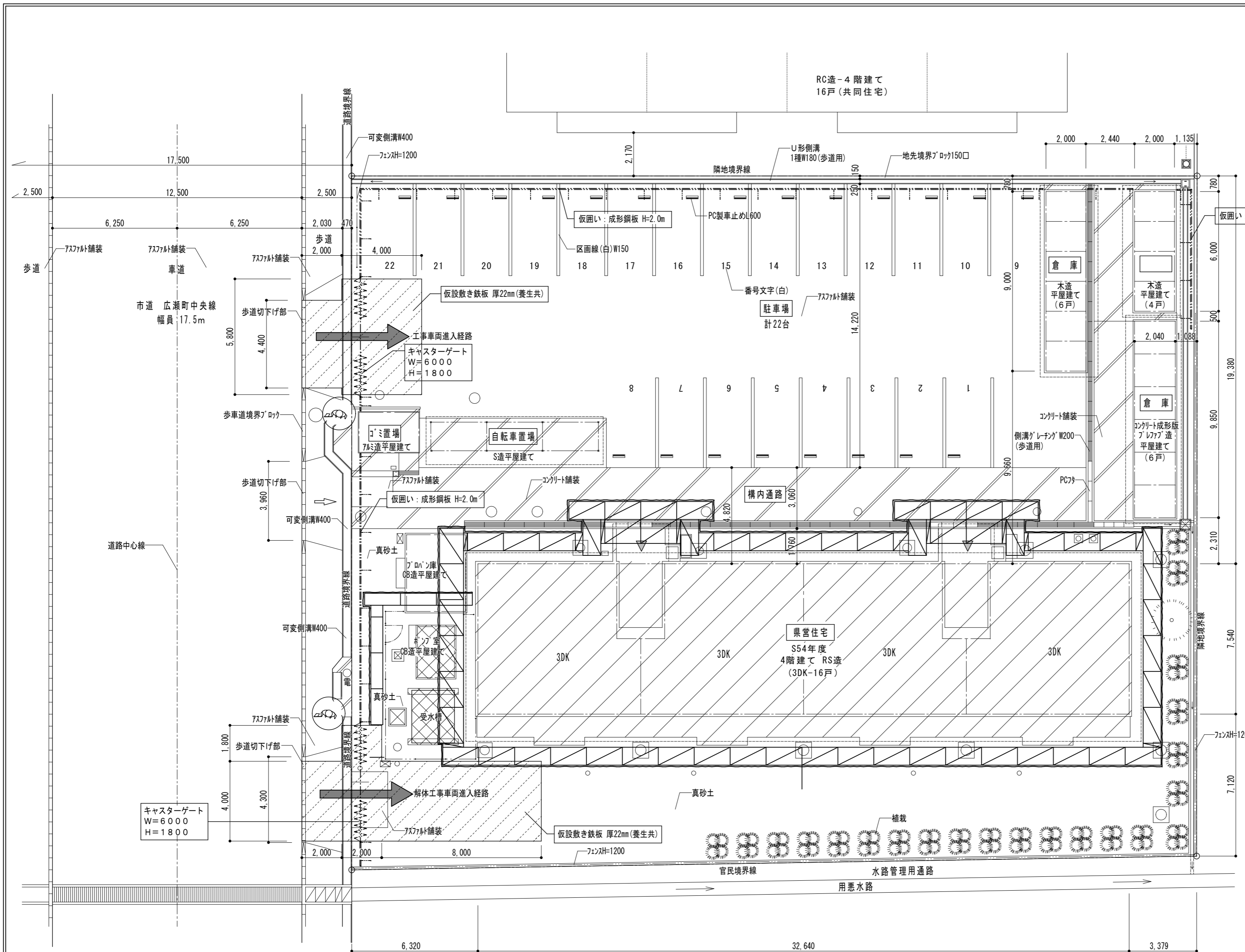


(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大谷登録第168674号
讃岐 英夫

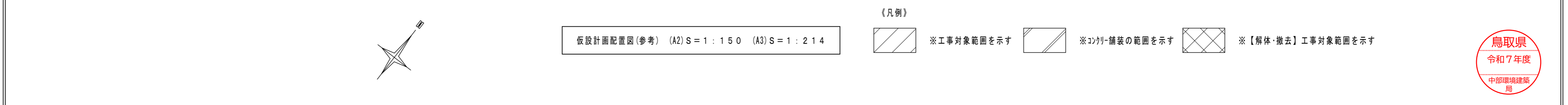
設計者
1級建築士 大谷登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐 英夫

NOTE:	SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF	TITLE	鳥取県 令和7年度 中部環境建築局	DR. NO.
	(A2) 1:30 (A2) 1:42 (A2) 1:50 (A2) 1:71	260300				鳥取県住宅越殿団地工コ改善工事(建築)		A-53
						【新設】受水槽基礎 平面図・断面詳細図		



- 【凡例】
- 交通誘導員配置を示す。
 - 枠組足場W900・1200(枠組先行)
 - 解体養生用クサビ緊結足場W600(先行型)
(存置期間1カ月以内 最上層安全柵なし)
 - 防音シート張り
 - 仮設敷き鉄板 厚22mm
同上養生材: 硬質ポリホ-ド 15T敷き(全損)
 - 仮囲い: 成形鋼板H=2.0m 全長102.0m
 - キャスターゲート W6.0m H1.8m 計1箇所
- ※7x24含有建材解体時外部足場は防音シート施工のこと。
※解体時外部足場は防音シート施工のこと。

- 仮設等安全の確認
- 工事用車両の現場出入口の通行は、一般車両・近隣歩行者の優先を図る。
 - 仮設機械、工事資材、発生材等の搬出・搬入は時間・経路等、十分な考慮を行い、安全に留意すること。
 - 本工事に伴う危険対策等は関係法規に従って、漏漏のないよう養生、看板、案内板等の方を講じ、工事期間中の粉じん・飛散物・道路・損傷・騒音・通行障害・その他近隣に対する公害が発生しないよう各法令を遵守・施工し、請負業者の責任において全て負担すること。
 - 工事現場事務所等の位置については、監督員と協議の上決定すること。



(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目86番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

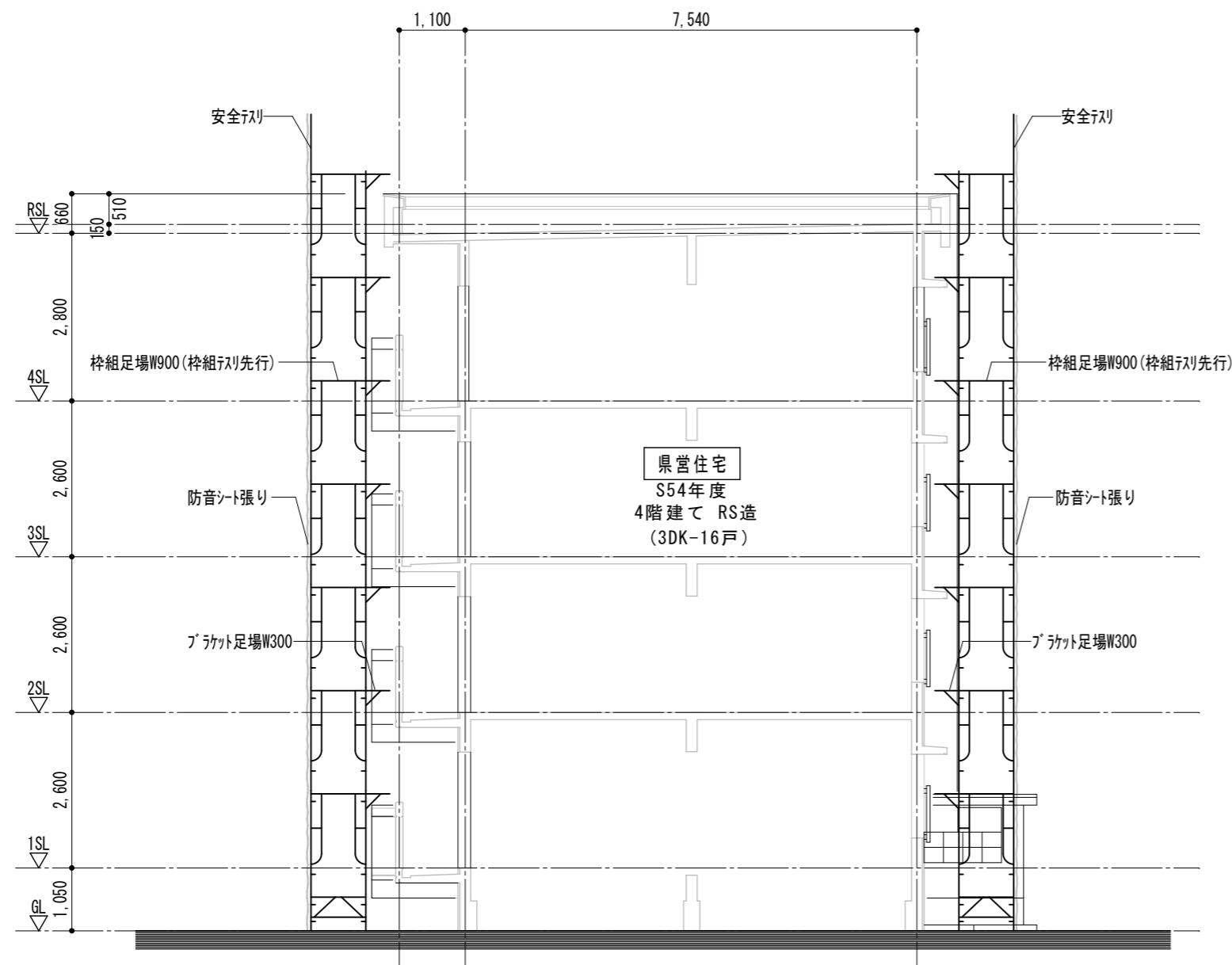
1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設 計 者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

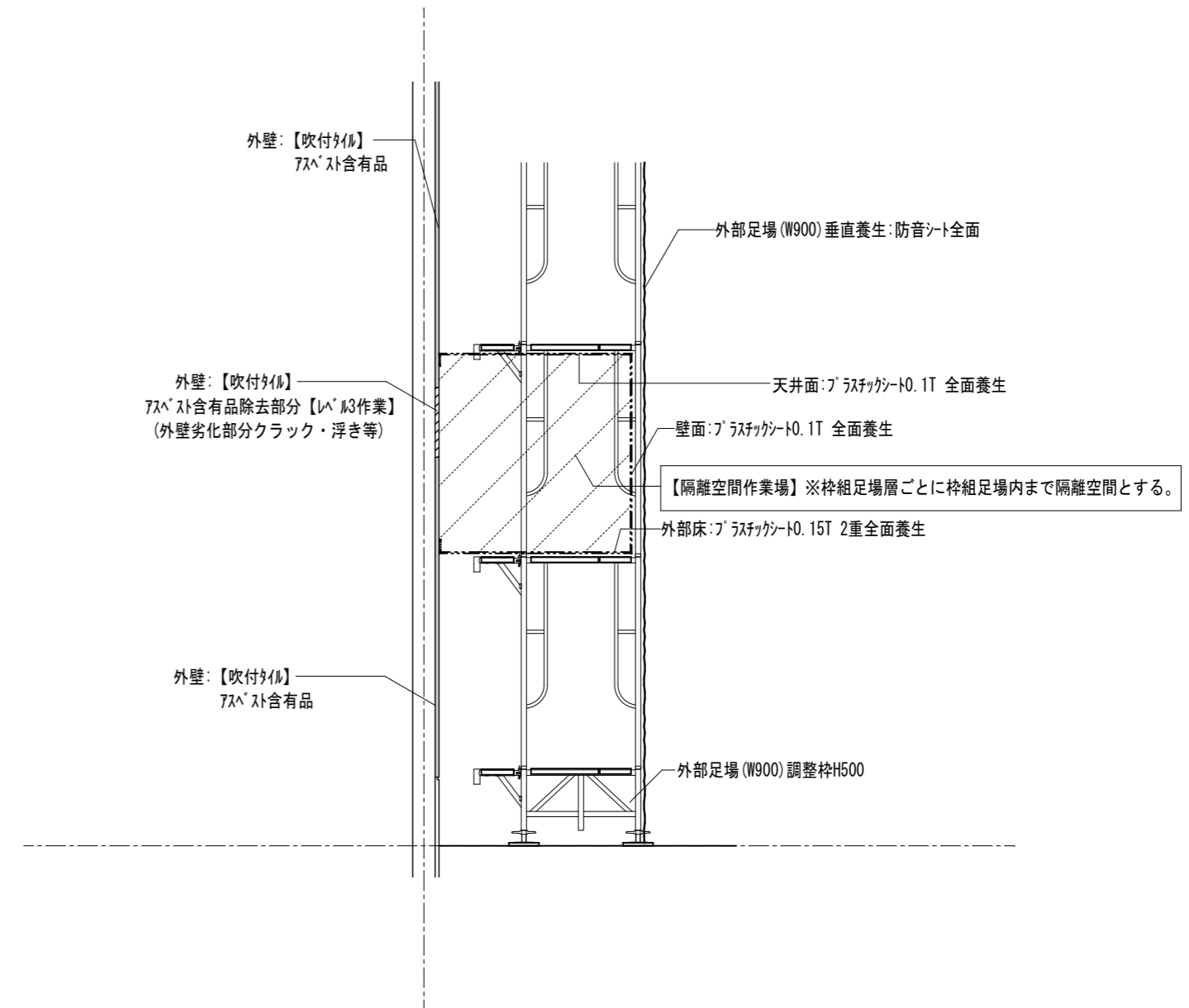
SCALE (A2) 1:150 (A3) 1:214
DATE 260300
DRAW .
CHECK .
CHIEF .

TITLE 県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME 仮設計画配置図(参考)
DR. NO. A-54





枠組足場仮設計断面図(参考) (A2)S=1:100 (A3)S=1:141



外壁仮設計断面図(参考)・1スレ作業区画養生図 (A2)S=1:50 (A3)S=1:71

※【 】内建材は、7スレ含有建材

《凡例》

	<p>【1スレ作業区画養生】 床:プラスチック10.15T 二重張り ※足場各段共通 壁・天井等:プラスチック10.1T張り(一重) ※足場各段共通</p>		<p>【1スレ7スレ含有建材】 外壁仕上塗材(吹付タイル)部分を示す。</p>
	<p>外部足場(外側)垂直養生:防音シート(全面) 防炎タイル</p>		<p>【1スレ7スレ含有建材】 外壁仕上塗材(吹付タイル)除去部分を示す。</p>
	<p>石含有建築用仕上塗材除去(吹付タイル)にかかわる 【隔離空間作業場】範囲を示す。</p>		



(有)MIEUX設計工房
鳥取県倉吉市清谷町1丁目8番地2
TEL:0858-48-1003 FAX:0858-26-7570

1級建築士事務所
鳥取県知事登録第07-561号
管理建築士
1級建築士 大臣登録第168674号
讃岐英夫

設計者
1級建築士 大臣登録第168674号
構造設計1級建築士 第2822号
讃岐英夫

NOTE:

SCALE	DATE	DRAW	CHECK	CHIEF
(A2)1:50 (A3)1:71 (A2)1:100 (A3)1:141	260300	.	.	

TITLE	県営住宅越殿団地エコ改善工事(建築)
DR. NAME	仮設計断面図(参考)

DR. NO.	A-55
---------	------